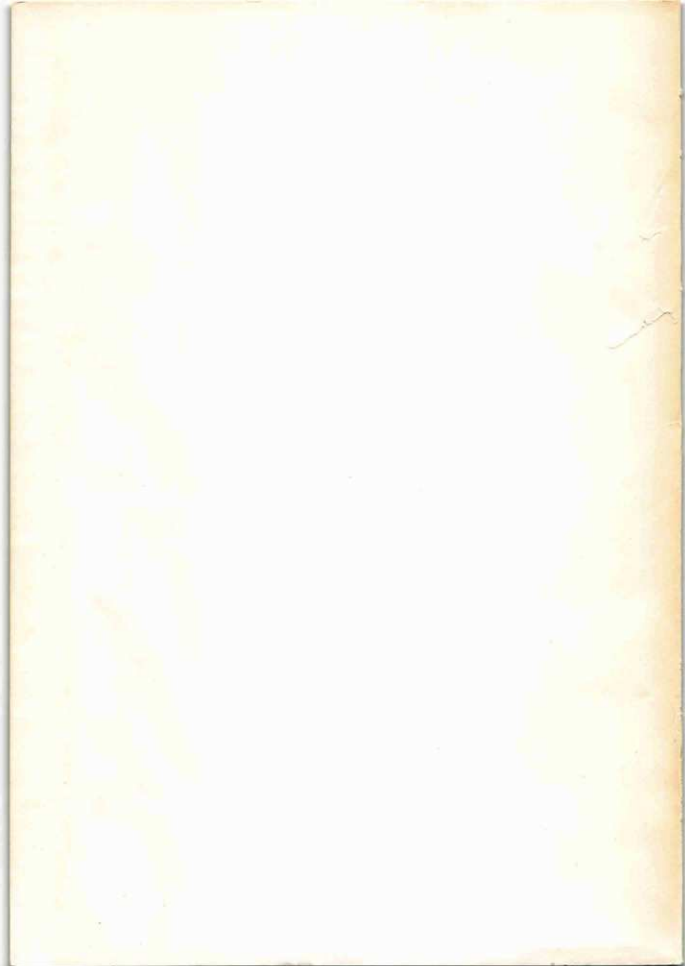


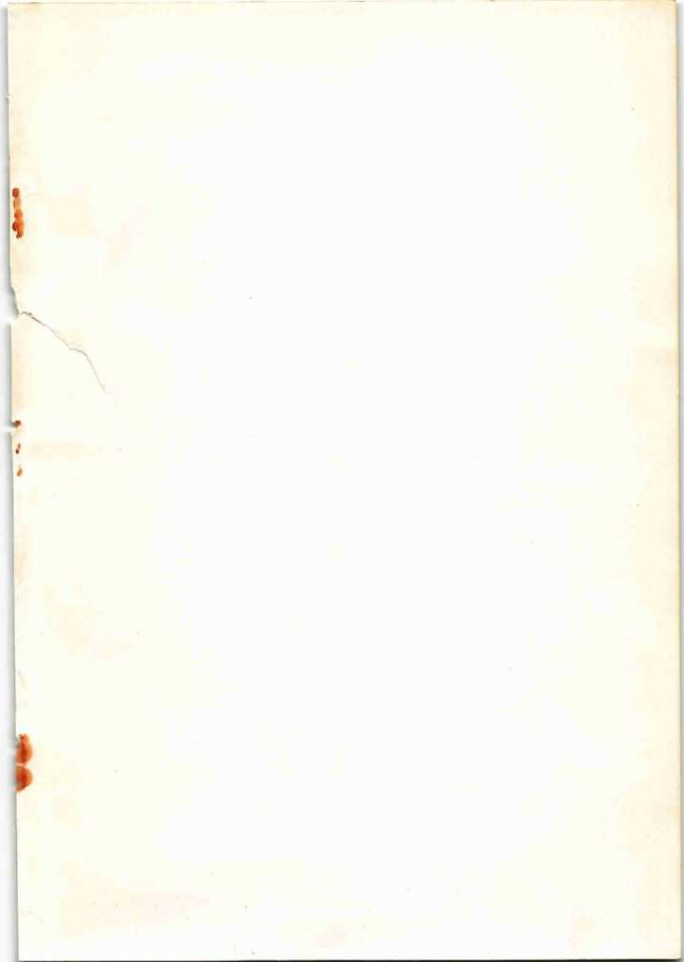
美沢川流域の遺跡群 IV

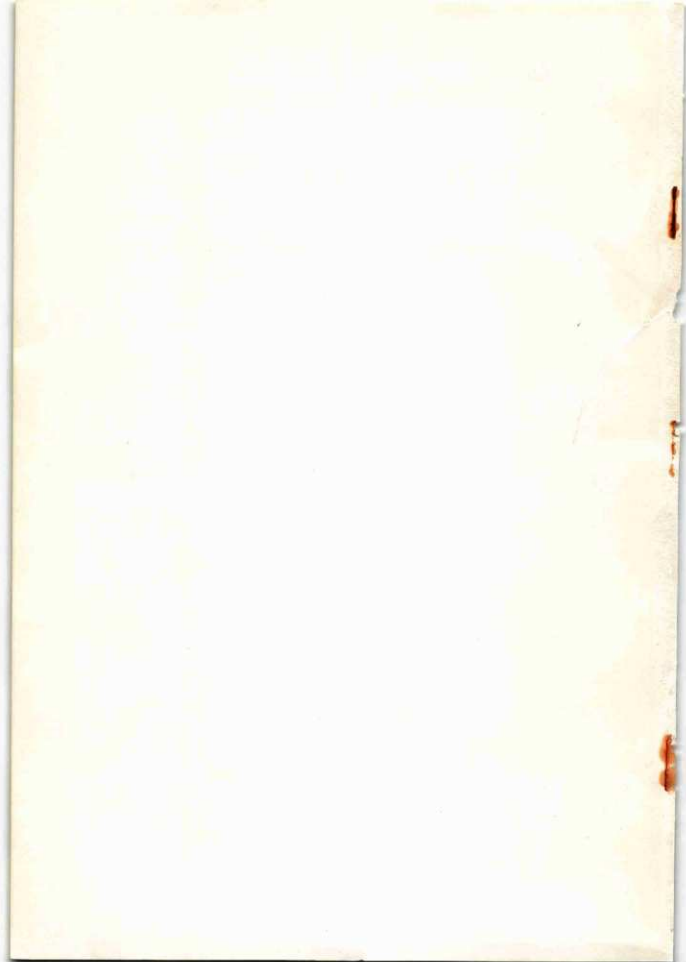
——新千歳空港建設用地内埋蔵文化財発掘調査報告書——

昭和 55 年 度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター







美沢川流域の遺跡群 IV

——新千歳空港建設用地内埋蔵文化財発掘調査報告書——

昭和 55 年 度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター

VI 雑誌設計の祖 志賀重昂

——雑誌設計の祖 志賀重昂の雑誌設計の経緯と意義——

志賀重昂

——雑誌設計の祖 志賀重昂の雑誌設計の経緯と意義——

序 文

本書は、昭和55年度、当センターが北海道開発局札幌開発建設部の委託を受けて実施した新千歳空港建設用地内の埋蔵文化財調査報告書であります。

新千歳空港建設用地内を流れる美沢川の兩岸に総面積17haにも及ぶ広大な遺跡が連続しており、埋蔵文化財調査は昭和51年に北海道教育委員会が着手し、本年度で5年目にあたります。54年度までの調査では、重要文化財の指定を受けた「動物型土製品」等、数々の貴重な新発見資料と100万点にも及ぶ膨大な遺物が得られており、その成果については、すでに報告書等により、広く皆様に周知されているところであります。

本年度は、美沢川流域の遺跡群のうち、美々4、5、6、7、美沢1、3の計6遺跡について調査を実施し、60数万点の遺物と、従来発見されております周堤墓と形状を異にする中央にマウンドをもった縄文時代後期末葉（約3000年前）の墓、縄文時代前期から後期にかけての集落跡等、数多くの貴重な資料を得ることができました。

この調査の成果が、研究者だけでなく、広く一般の人びともにも活用されることを願うものであります。

発掘調査の実施にあたって、御指導、御助言を賜った、文化庁、北海道教育委員会ならびに北海道開拓記念館、そして、深い御理解と御協力をいただいた、北海道開発局、同札幌開発建設部に感謝の意を表するとともに、千歳市教育委員会および苫小牧市教育委員会ならびに御協力をいただいた関係各位に心からお礼を申し上げる次第であります。

昭和56年3月

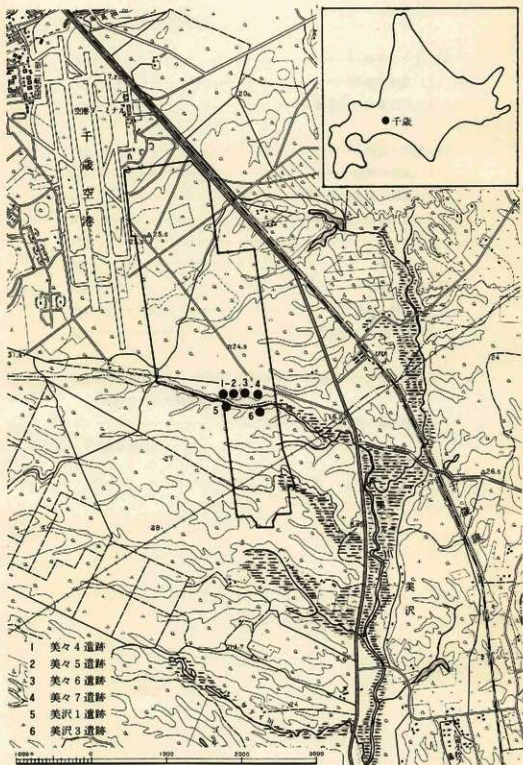
財団法人 北海道埋蔵文化財センター

理事長 浅井理一郎

目 次

序 文	
I 調査の概要	3
1. 調査要項	3
2. 調査体制	3
3. 調査の経緯と経過	4
4. 調査の要約	6
II 調査の方法	11
1. 発掘調査の方法	11
2. 整理の方法	12
3. 遺物の分類	13
III 美々 4 遺跡	21
1. 遺跡の概要	41
2. 遺構・遺構出土の遺物	44
3. 包含層出土の遺物	50
4. まとめ	59
美々 4 遺跡出土の動物遺存体 (西本豊弘)	62
資料編	63
IV 美々 5 遺跡	243
1. 遺跡の概要	259
2. 遺構・遺構出土の遺物	261
3. 包含層出土の遺物	262
4. まとめ	266
資料編	269
V 美々 6 遺跡	317
1. 遺跡の概要	321
2. 包含層出土の遺物	322

VI 美々7遺跡	341
1. 遺跡の概要	341
2. 包含層出土の遺物	342
VII 美沢1遺跡	353
1. 遺跡の概要	363
2. 遺構、遺構出土の遺物	365
3. 包含層出土の遺物	370
4. まとめ	374
資料編	377
VIII 美沢3遺跡	443
1. 遺跡の概要	443
2. 包含層出土の遺物	444
北海道美々出土の黒曜石の鉛同位体比の研究	449
(室住正世、中村精次、大江純司)	
美沢川流域の遺跡群出土の人骨について	455
(百々幸雄)	

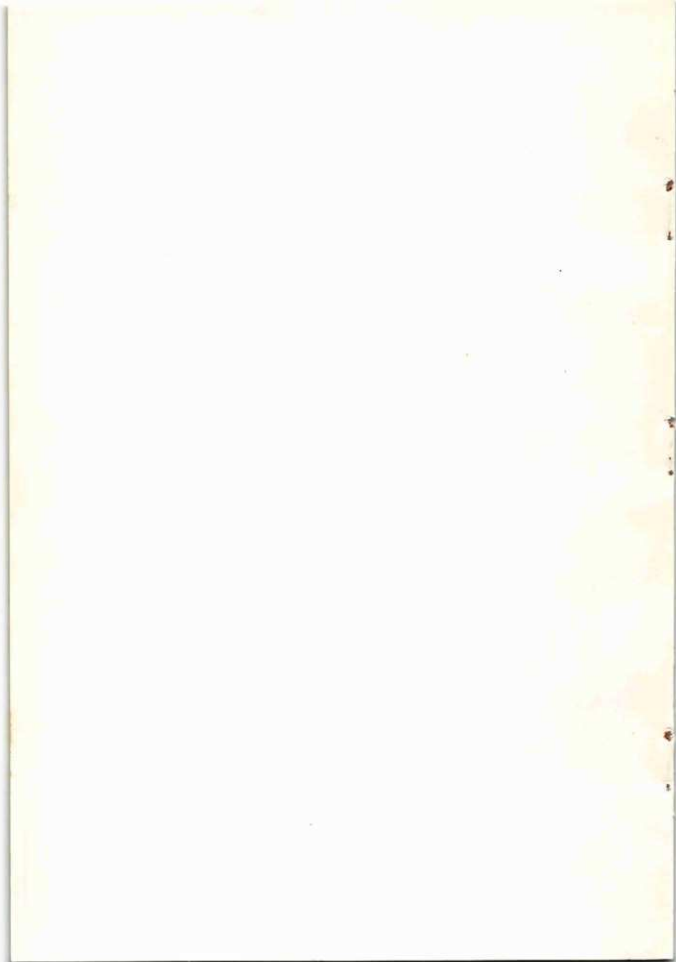




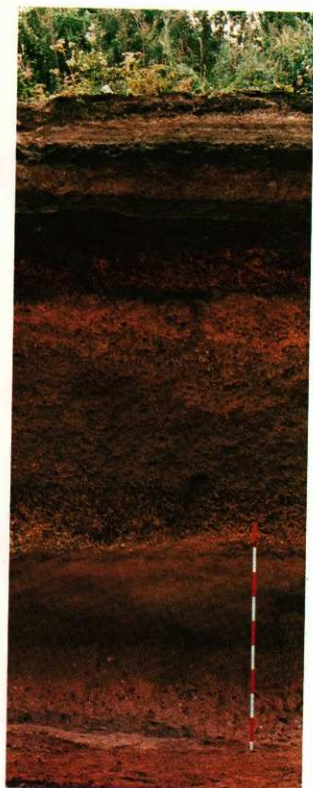
美々4遺跡台地上の遺構群



美々4遺跡斜面下の遺構群

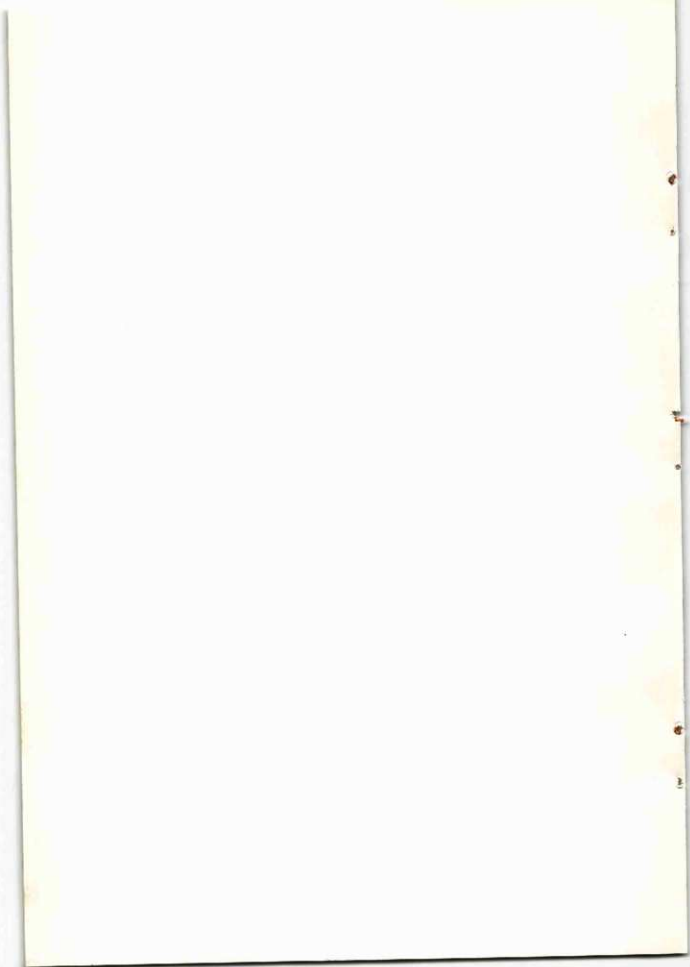


土層名および年代



標準土層と年代

- ←表 土
- ←Ta-a (1739年)
- ←Ta-b (1667年)
- ←第Ⅰ黒色土層
 - 美沢1遺跡・周堤墓
2410±100y.B.P.
(Gak-7761)
- ←Ta-c (約2000年前)
 - 3790±130y.B.P.
(Gak-7762)
- ←第Ⅱ黒色土層
 - 美沢第1貝塚
5480±105y.B.P.
(N-3668)
- ←Ta-d (約9000年前)
- ←第Ⅲ黒色土層
 - 横前貝塚
5640±100y.B.P.
(Gak-4372)
- ←En-a 風化層
 - 有珠川2遺跡
- ←En-a 降下軽石層
- ←ローム質褐色土層
 - 美々5遺跡
17090±520y.B.P.
(Gak-7764)
- ←Yo. Ps-3 (半踏第3軽石・スコリア層)
 - 美々5遺跡
24850±2900y.B.P.
(KSU-370)
- ←Spfl

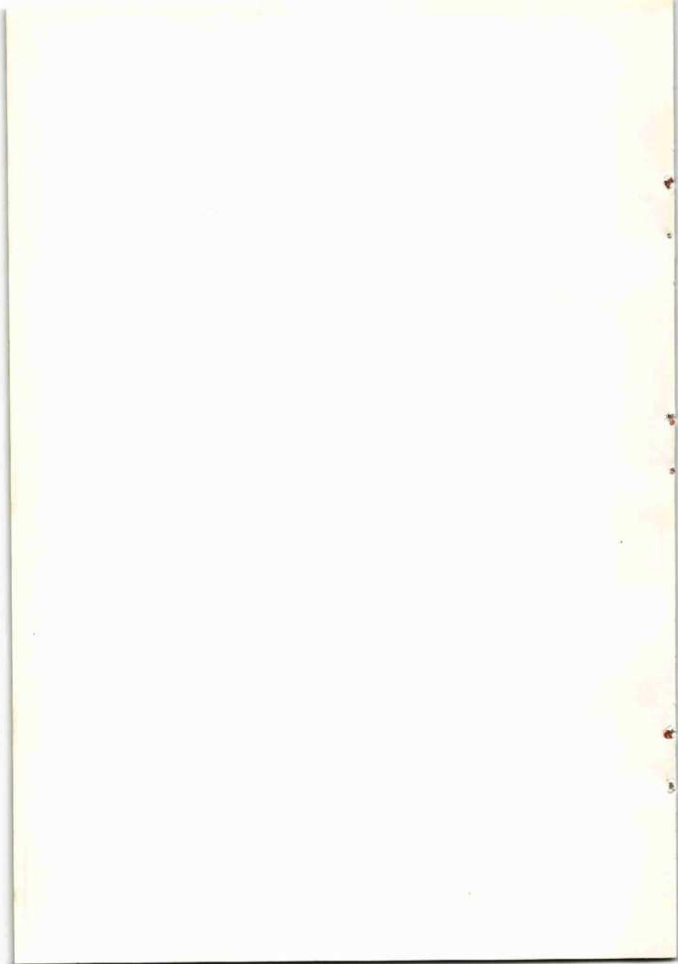




BS-3 調査風景



BS-3 発掘後





BP-67 遺物出土状況



BP-67 掘出土状況



BP-67 飾玉



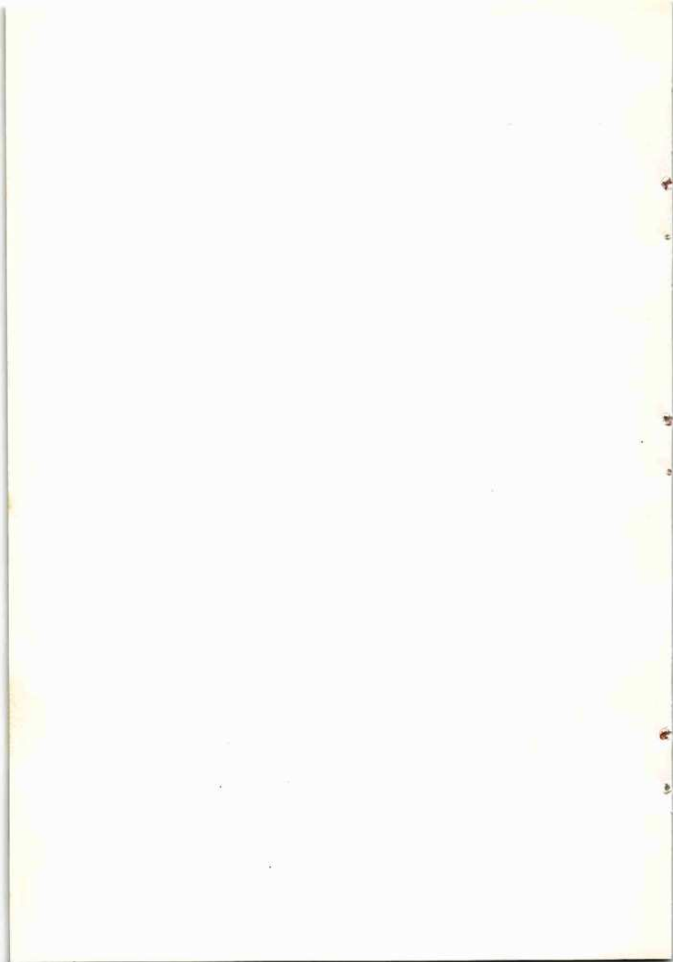
BP-67 サメの歯



BP-66 漆製品出土状況



BP-73 小玉

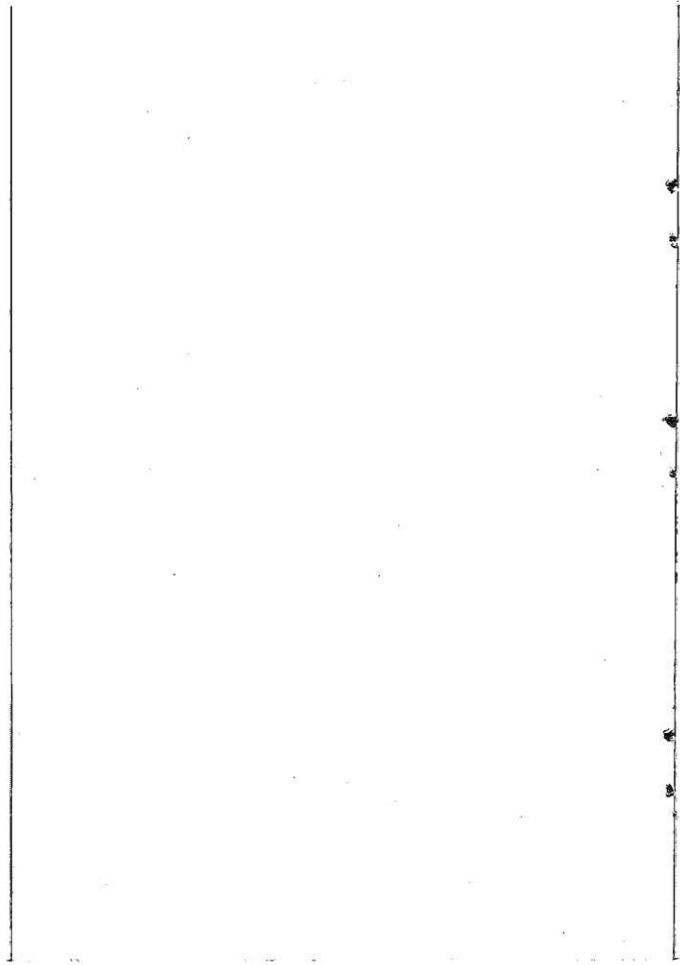




玉・耳飾等



皿形石製品



I
II

調査の概要
調査の方法

美沢3遺跡

美々7遺跡

(美沢2遺跡)

美々6遺跡

(美沢1遺跡)

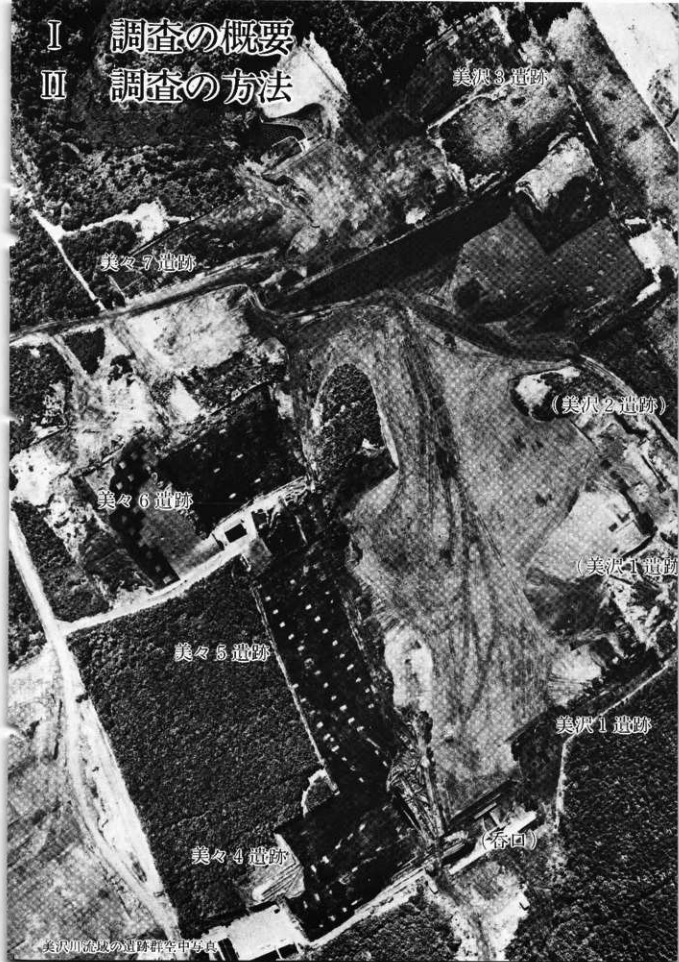
美々5遺跡

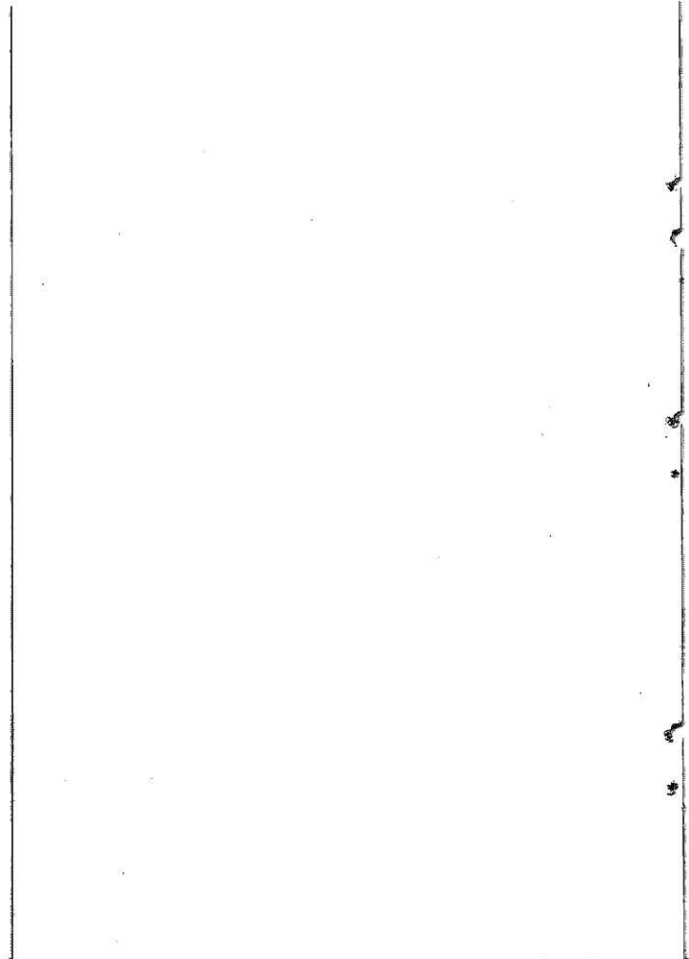
美沢1遺跡

美々4遺跡

(谷口)

美沢川流域の遺跡群空中写真





I 調査の概要

この調査は、現在使用されている千歳空港の東南側に隣接して計画されている、新千歳空港建設に先立つ埋蔵文化財包蔵地の事前調査である。調査は、昭和51年度から継続して行われており、今年度で第5年次にあたる。

1. 調査要項

事業名：新千歳空港建設用地内埋蔵文化財発掘調査

事業委託者：北海道開発局札幌開発建設部

事業受託者：財団法人北海道埋蔵文化財センター

遺跡名、所在地および調査面積：

道教委登録番号	遺跡名	所在地	調査面積		計
			I 畧	II 畧	
A-03-88	美々4遺跡	千歳市美々988番地	1,170㎡	7,150㎡	8,320㎡
A-03-97	美々5遺跡	千歳市美々988番地10他	1,050㎡	8,450㎡	9,500㎡
A-03-96	美々6遺跡	千歳市美々988番地36他	—	3,450㎡	3,450㎡
A-03-95	美々7遺跡	千歳市美々988番地4,1714	—	2,400㎡	2,400㎡
J-02-70	美沢1遺跡	苫小牧市美沢164番地10	—	2,340㎡	2,340㎡
J-02-2	美沢3遺跡	苫小牧市美沢164番地10	—	3,480㎡	3,480㎡
計			2,220㎡	27,270㎡	29,490㎡

調査期間：昭和55年5月12日～昭和56年3月31日

2. 調査体制

財団法人北海道埋蔵文化財センター 理事長 浅井理一郎

専務理事 岩原 市男

業務部長 馬場 治夫

業務部管理課長 小山内光之

〃 管理課主事 佐川 俊一

〃 経理課長 長谷川隆雄

〃 経理課主事 菅野 聡

〃 経理課嘱託 石井 義男

調査部長 高橋 稀一(調査総括)

調査部調査第二班長 森田 知忠(縦貫道大麻地区兼務)

〃 文化財保護主事 大沼 忠春()

〃 〃 越田賢一郎()

"	"	遠藤 香澄 (")
"	"	浦辻 栄治 (")
"	調査第三班長	木村 尚俊 (調査担当者)
"	文化財保護主事	鬼柳 彰 (美深町楠遺跡兼務)
"	"	増川 栄一 (")
"	"	矢吹 俊男 (発掘、報告担当)
"	"	工藤 研治 (遺物担当)

調査にあたっては、つぎの機関及び諸氏の御指導ならびに御協力を得た。

文化庁、奈良国立文化財研究所、奈良国立埋蔵文化財センター、東京国立文化財研究所、北海道開拓記念館、北海道教育委員会、千歳市教育委員会、苫小牧市教育委員会、札幌医科大学助教授 百々幸雄、同助手 大島直行、室蘭工業大学教授 室住正世、北海道大学北方文化研究施設 西本豊弘

3. 調査に至る経緯と経過

昭和48年度に新千歳空港の整備計画が決定され、千歳・苫小牧両市にまたがる現空港の東南に隣接した平坦な台地を利用し、約700haの規模で北海道開発局により建設されることになった。

新空港建設に先立ち、建設用地内の埋蔵文化財包蔵地（以下「包蔵地」という）の分布調査が、昭和49年度、50年度に北海道教育委員会（以下「道教委」という）と千歳市教育委員会によって実施された。

分布調査の結果、229,710 m²に及ぶ包蔵地の存在が知られ、主として千歳市と苫小牧市との境を流れる美沢川流域と、苫小牧市側のフレベツ湿原の周辺に分布していることが明らかになった。

50年度の分布調査結果にもとづき、関係機関による協議がなされ、新空港建設用地内での緑地保存の合意、発掘区の線引きの再検討が行われた。その結果、発掘区の範囲、面積が確定され、翌51年8月から道教委によって美々4、5遺跡、美沢1、3遺跡の4か所、計4,000 m²の発掘調査が実施された。

52年度は、美沢川右岸の美沢1遺跡、美沢2遺跡の2か所、計18,400 m²の発掘調査を行った。53年度は、美沢川左岸の美々4遺跡（呑口³¹）、美々5遺跡、美々6遺跡、美々7遺跡、右岸の美沢1遺跡など5か所、計27,958 m²の発掘調査が行われた。54年度には、美々5遺跡の一部と美沢川から約2 kmほど南下したところに広がるフレベツ湿原周辺に点在する美沢4、5遺跡の2か所、計31,312 m²の発掘調査が行われた。同年9月に財団法人北海道埋蔵文化財センター（以下「道埋文センター」という）が発足したのに伴い、調査の主体が、道埋文センターに移り、美沢4遺跡の一部と美沢5遺跡の計10,652 m²が調査された。本年度は美沢川流

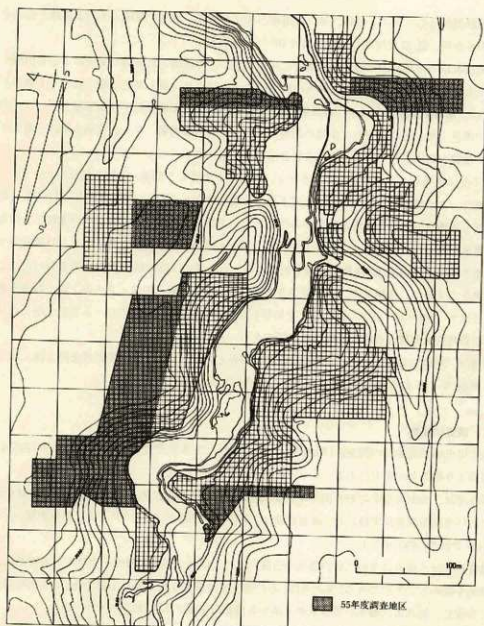


図2 調査地区図

I 調査の概要

域の遺跡群のうち、美々4遺跡、美々5遺跡、美々6遺跡、美々7遺跡、美沢1遺跡、美沢3遺跡の6か所、計27,270 m² (延29,490 m²)を調査した。

美沢川流域の遺跡群の土層は、図版2に示すように、樽前山、恵庭岳の噴火による火山灰が何層にもなって堆積している。この火山灰層間に、上位より、第Ⅰ黒色土層（以下「Ⅰ黒層」という）、第Ⅱ黒色土層（以下「Ⅱ黒層」という）、第Ⅲ黒色土層（以下「Ⅲ黒層」という）の三つの黒色土層がある。過去3年間の調査では、Ⅰ黒層、Ⅱ黒層、ローム質粘土層の三層より遺構・遺物が検出されている。主たる包含層はⅡ黒層である。

54年度に実施した事前調査では、美々4、5遺でⅠ黒層より遺構・遺物を発見した。

調査は、この結果にもとづいて、まずⅠ黒層を覆う樽前a (Ta-a)、樽前b (Ta-b)の火山灰を重機と人力による除去作業から開始した。Ⅰ黒層調査終了後、6か所の遺跡とも同様にⅡ黒層を覆っている樽前c (Ta-c)の火山灰をⅠ黒層と同じ方法で除去した。Ⅱ黒層調査は、まず遺跡全体の遺構・遺物の濃淡を把握するために調査区総面積の25%調査を行った。この結果をふまえて、遺構調査、包含層調査を実施した。Ⅱ黒層完掘後、さらに下位へ調査を進め、恵庭a (En-a)直下のⅢ黒層と支笏軽石流堆積物 (Spfl) 上面のローム質粘土層における旧石器時代文化層の遺構・遺物の確認調査を行った。

遺物は、現地では水洗、注記、分類までを発掘調査と並行して実施し、発掘調査終了後、11月から翌56年3月まで記録の整理、報告書の作成を行った。

4. 調査の要約

美沢川流域の遺跡群の調査は、昭和51年度に開始して、本年度で4年目にあたる。54年度は、美沢川より約2 km南方にあるフレベツ遺跡群の調査を行った。

本年度は、美沢川左岸にある美々4、5、6、7遺跡、右岸にある美沢1、3遺跡の計6遺跡について発掘調査を実施した。調査面積は、第Ⅰ黒色土層が2,220 m²、第Ⅱ黒色土層が27,270 m²で計29,490 m²である。

遺跡からは、東方はるかに日高山地の山波、夕張の山々、西方に噴煙を上げている樽前山、恵庭岳を眺めることができる。美沢川は、その源を遺跡群より約1 km上流で発し、本流の美々川に合流し、流れは、南下してウトナイ沼から勇払川を経て太平洋に注いでいる。

遺跡周辺は、樽前山、恵庭岳などの火山灰が厚く堆積しており、標準層位は、図版2にみられるように、上位より表土（現在、主としてナラ、カシワ等の落葉樹林）、樽前a (Ta-a)、樽前b (Ta-b)、第Ⅰ黒色土層（以下「Ⅰ黒層」という）、樽前c (Ta-c)、第Ⅱ黒色土層（以下「Ⅱ黒層」という）、樽前d (Ta-d)、第Ⅲ黒色土層（以下「Ⅲ黒層」という）、恵庭a (En-a)、ローム質粘土層、支笏軽石流堆積物 (Spfl) の順になっている。

過去3年間の調査では、遺構・遺物は、Ⅰ黒層、Ⅱ黒層、ローム質粘土層より検出されてい

注1 呑口：美沢川のボックス・カルバート主水口部分の川床下包含層

るが、本年度の調査では、わずか一例であるがⅢ黒層より遺物が出土している。これは、本年度調査の出土遺物の中では、もっとも古い時期に位置づけられるものである。

調査は、遺跡を覆っている厚い火山灰を、重機と人力で除去する作業から開始した。遺構・遺物の主たる包含層は、Ⅱ黒層であるが、美々4、5遺跡では、Ⅰ黒層でも遺構・遺物が検出されている。次に、各遺跡を要約すると以下のようになる。

美々4遺跡

本遺跡は、美沢川左岸にあり、本年度調査した遺跡群の中でもっとも上流にある。調査面積は、Ⅰ黒層が1,170 m²、Ⅱ黒層が7,150 m²である。

Ⅰ黒層では、斜面下位に6か所のピットが検出された。出土した土器は、いずれも縄文時代の晩期のもので、6か所のピットは、いずれもこの時期の可能性が強い。

Ⅱ黒層からは、住居跡62か所、周堤墓2か所、溝をもつ墓4か所、土壇墓28か所、Tピット24か所、その他のピット75か所、焼土109か所が検出された。

住居跡は、時期の判別できるものは縄文時代前期35か所、後期19か所で、時期不明が8か所である。前期のものは、台地上に2か所、他は、斜面下位の低地に集中している。後期も前期と同様に、斜面下位の低地に集中している。前、後期の住居跡は、遺物の密集部分とも一致している。

墓は、美沢1、美々5遺跡で53年度発見された周堤墓と類似するものが2か所(BS-1、2)従来の周堤墓と形状を異にし、溝で墓域を区画し中央部にマウンドをもつもので、複数の土壇墓を伴うものが1か所(BS-3)、溝をもつもので中央部に単一の土壇墓のあるものが3か所(BS-4、5、6)、土壇墓が28か所検出されている。その中で溝をもつもの(BS-3、4、5、6)は、美沢川流域の遺跡の中では初めての発見である。従来の周堤墓と溝をもつものとの時間的關係については、BS-1がBS-3よりも層位的に古いことがとらえられている。また、墓の多くは、後期のものと思われる。

人骨の遺存状態はよくないが、遺存している骨、墓域の規模からみると、埋葬形態には、伸展葬と屈葬があり、P-114のような2体合葬例や、P-67のような複数合葬の例もある。周堤墓には、伸展葬が多く、頭位は、ほとんど北西方向である。

副葬品には、うるし製品、石棒、石斧、石鐮、サメの歯、土器等がある。

Tピットは、平面形が細い溝状のものと、やや幅の広い長円形で底に小ピットをもつものと、また、これらは、台地上にみられるように意図して配列したと思われるものと、斜面から低地にあるようにそうでないものがある。24か所とも時期は不明であるが、P-3は、H-1よりも層位的に新しいことがとらえられている。

その他のピットは、いずれも、時期、機能、用途等が不明である。

焼土は、109か所と非常に多い。ほとんどが、斜面下位の低地に集中しており、シカ、海獣、魚等の細焼骨片を含んでいる。出土遺物等から、多くは、後期末葉のものと思われる。

遺物は、早期から晩期までの土器・石器等が、486,307点出土しており、本年度調査遺跡の中

I 調査の概要

ではもっとも多い。土器では、後期が約78%、次いで晩期が約14%を占めている。後期の中では、IV群c類(竈林式)がもっとも多い。遺物は、台地上と斜面下位の低地との2つの地区に集中している。とくに、調査地区の低地から水付にかけての南西部では、20数万点にも及ぶ遺物が出土している。水付地区については、52年度の美々4遺跡の谷口調査と同様に、水洗によって遺物収集を行った。また、III黒層から、両面加工の石器が1例出土した。

美々5遺跡

本遺跡は、美沢川左岸にあり、美々4遺跡の東側に連続している。調査面積はI黒層が1,050 m²、II黒層が8,450 m²である。

I黒層では、遺構は検出されなかったが、晩期の遺物が少量出土している。

II黒層からは、住居跡4か所、土壌墓8か所、Tビット35か所、その他のビット17か所、焼土1か所が検出された。

住居跡は、早期1か所、中期2か所、時期不明1か所である。このうち、中期の2か所(MB H-1、MB H-2)は、比較的規模の大きいもので、MB H-1がIII群b-2類(柏木川式)、MB H-2がIII群b-3類(北筒式)の土器を伴出している。

土壌墓は、8か所検出されたが、このうち時期の判別できるものは、後期4か所(MP-35-38)、前期1か所(MP-49)の計5か所である。MP-36では、合葬されていたと思われ、焼骨を含んでいた。焼骨の埋葬例は、美沢川流域の遺跡群のこれまでの調査では、はじめてである。副葬品としては、块状耳飾、石斧、つまみ付きナイフ等が出土している。

Tビットは、35か所検出されているが、これらが、台地上や斜面上にそれぞれ意図して配列されているようで、美々4遺跡と関連するものもあると思われる。いずれも時期は不明であるが、MP-24は、MBH-2の住居跡を切っており、中期末よりも新しく位置づけられる。

遺物は、早期から晩期までの土器、石器等が49,900点出土した。土器は、早期が約41%、次いで、前期が約30%を占めている。遺物は時期によって分布に濃淡があるが、ほぼ調査地区全体にみられる。

美々6、7遺跡

両遺跡とも美沢川左岸にあり、浅い小沢を挟んで近接している。調査面積は、6遺跡が3,450 m²、7遺跡が2,400 m²である。

6遺跡では、Tビット7か所、その他のビット1か所が検出された。Tビットは台地上を東西に並ぶものと台地の周縁に沿って並ぶものがある。いずれも時期不明。その他のビットからは、つまみ付きナイフが2点出土しており、時期は早期末と思われる。

遺物は、早・前・後・晩期の土器・石器等が12,507点出土しており、土器は早期が約96%と圧倒的に多い。

7遺跡では、焼土1か所が検出された。焼土は獣骨の細焼骨片を含んでおり、付近から晩期の遺物が出土しているので、この時期の可能性が強い。

遺物は、早・前・晩期の土器・石器等が6,970点出土した。土器は約98%が早期である

美沢1遺跡

遺跡は、美沢川右岸の台地から斜面下位の低地にかけてあり、美々4遺跡の南側対岸にある。調査面積は、2,340 m²である。

遺構は、住居跡14か所、土壌墓4か所、Tビット3か所、その他のビット76か所、焼土23か所、カワシンジユ貝の小ブロックが1か所検出された。

住居跡は、前期1か所、中期1か所、後期8か所で、その他は、時期不明である。後期の8か所の住居跡は、IV群b類のはほぼ同じ時期のものである。

土壌墓は、前期が1か所、後期が3か所である。後期の3か所のうち1か所(P-12)は、周堤墓の土壌墓と形状がよく類似しているため、周堤墓の可能性もある。

Tビットは3か所とも時期不明で、意図した配列はみられない。

その他のビットは76か所検出されたが、時期の判別可能なものは、中期1か所、後期15か所、晩期9か所である。

焼土は、23か所検出されており、獣骨の細焼骨片を含むものが多い。分布は、斜面下位の低地に集中しており、いずれも晩期の可能性が強い。その他、カワシンジユ貝のブロックが斜面下位の低地から検出された。

遺物は、早期から晩期までの土器・石器等が36,528点出土している。土器は、後期が約74%、大い晩期が約19%占めている。遺物は斜面下位から低地に集中している。

美沢3遺跡

遺跡は、美沢川右岸にあり、美々7遺跡の南側対岸の台地から斜面下位にかけてある。調査面積は3,480 m²である。

遺構は、Tビット1か所、その他のビット3か所が検出された。その他のビット1か所は、晩期の可能性があるが、他は、時期不明である。

遺物は、早期・前期・晩期の土器・石器等が721点出土した。土器は、約98%が早期である。

なお、美々4、5、6遺跡については、旧石器時代文化層の確認調査を実施したが、遺構・遺物は検出されなかった。

遺構一覧表

遺跡名	住居跡	墓			Tビット	その他のビット		焼土
		周堤墓	溝をもつ墓	土壌墓		I黒	II黒	
美々4	62	2	4	28	24	6	75	109
美々5	4	0	0	8	35	17		1
美々6	0	0	0	0	7	1		0
美々7	0	0	0	0	0	0		1
美沢1	14	0	0	4	3	77		24
美沢3	0	0	0	0	1	3		0
計	80	2	4	40	70	179		135

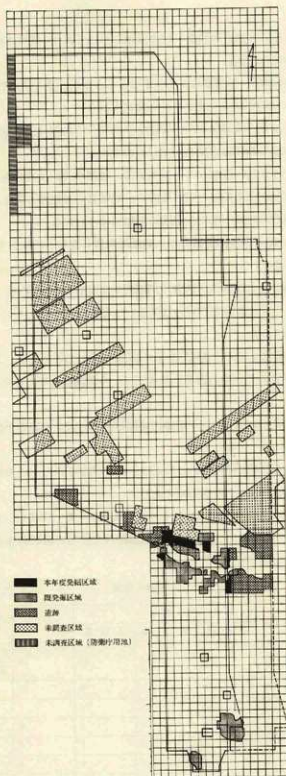


図3 免給区の設定図

II 調査の方法

1. 発掘調査の方法

(1) 発掘区の設定

発掘区の設定にあたっては、昭和50年度に実施された分布調査の際に用いた50mメッシュを基本として、この大グリッドは東から西に向かって50mごとにa、A₁、A₂……E₁、E₂のアルファベットで、北から南へ向かって1、2、3……64、65、66のアラビア数字で示した。さらに、この大グリッドを5×5mの小グリッドに細分し00～99までの番号を付した。よって、発掘調査の最小単位となる発掘区は「E₁-66-02」のように表示されることになる。(図3)

(2) 遺構の表記

発見された各種遺構は、住居跡をH、周墳墓および溝をめぐらした墓をS、土墳墓、Tピット、その他のピットをP、焼土をFと表記した。なお、美々4遺跡から発見された遺構についてはその略号の前にB(例、住居跡-BH)を、美々5遺跡では、L、M、MBの地区記号を付してある。

(3) 土層名の表記

本遺跡群における標準土層は下記の略号で示してある。

Ta-a : 樽前a降下軽石層

Ta-b : 樽前b降下軽石層

Ta-c : 樽前c降下軽石層 (c₁=上層 : c₂=下層)

Ta-d : 樽前d降下軽石層 (d₁=上層 : d₂=下層)

En-a : 恵庭a降下軽石層

Spfl : 支笏軽石流堆積物

I黒 : 第I黒色土層

II黒 : 第II黒色土層

III黒 : 第III黒色土層

なお、遺構等の土層中にみられる)、>、+などの記号は下記のとおりである。

A>B : AはBより多量に含む

A>B' : AはBより多く含む

A+B : AとBとが同量に含む

(4) 水付部分の包含層調査

美々4遺跡の南斜面下位では、火山灰(Ta-c)除去の段階から水が湧き出してきており、II黒層を表出したとき、標高7m位のところは完全に水没していた。過去、何回か行われた分布調査では遺物の包蔵量が最も多い地区として確認されていた。そこで、当初は、ポンプによる排水を予定していたが、相当の水量があるため、水付部分を区別して(1~4区)区ごとにバックホウによって土砂を掘り上げ、その掘り上げた土を大型ネットスクリーン上に置き、そ

れにポンプアップされた水を噴射して、土砂を飛ばす方法によって遺物の採集を行った。なお、区割されたグリッドは、1区(D₁-64-84、85、94-96)、2区(D₂-65-54、55、64、65、74、75)、3区(E₁-65-04-06、14-16)、4区(E₁-65-24-26、34-37)である。

2. 整理の方法

本年度は発掘調査と併行して、現地で水洗、注記、分類、遺物カード、遺物台帳の作成、冬期間を主に、復元、実測、トレース、記録類の整理等の作業を行った。各作業の内容は次のとおりである。

(1) 注記：遺物に遺跡名、発掘区、遺物番号、層位を記入した【例、包含層出土遺物：B-4（遺跡名略号）、E₁-65-23（発掘区）-60（遺物番号）、II B（層位）：遺構出土遺物：B-4（遺跡名略号）、BH-1（遺構番号略号）-3（遺物番号）、床（層位）】。

(2) 分類：出土遺物は整理作業の能率を計り、収納を効果的にするため、便宜的にA、B、Cの三段階のランクに区分し、それぞれ別に示す分類基準（「II、3 遺物の分類」の項参照）に従って分類した。

(3) 遺物カード：カードは土器、石器二種類のカードを使用して、遺跡名、発掘区、遺構番号、遺物番号、出土層位、分類、点数、遺物のランク、発掘年月日などを記入し、土器は口縁部、胴部、底部の部位別点数を、石器は石質及び、必要に応じて重量、厚さ、幅、長さなどの計測値を記入した。遺物カードは発掘区ごと、遺構ごとに通し番号をつけている。

(4) 遺物台帳：遺物カードの索引簿的性格のもので、遺物カードの通し番号順に、カードの記載事項の一部を転記したものである。

(5) 実測・トレース：本書に掲載した土器石器等は基本的に次の縮尺で統一している。土器実測図：1：6、拓本：1：3、石器実測図：1：3、石皿、砥石などの大形のものは必要に応じて1：6、一部変則的なものがあるが、スケールを付して示す。

(6) 写真記録：6×7、35mmを使用。フィルム台帳、写真索引カードを作成。

(7) 図面記録：図はアバチュアカードで保存。報告書掲載の遺構図は、基本的に縮尺は1：60である。

なお、調査終了後の遺物および記録は、北海道教育庁文化課で保管されている。

3. 遺物の分類

本年度は、これまで行われた美沢川流域の遺跡群の発掘調査と同様、縄文時代早期から晩期各時期に属するばう大な数の土器が出土している。土器の分類は昭和51年度以来、新千歳空港建設用地内における発掘調査で示されてきた基準^{Ⅱ-1}を受け継いでいるが、同じ方針で分類を行っている、北海道縦貫自動車道江別地区の発掘調査による成果^{Ⅱ-2}も取り入れ、さらに、本年度の新知見によって補正した。石器についても、これまでに得られた資料に、本年度出土した新資料を加えて分類を行った。編年の研究が十分進んでいないため、形態分類と機能分類とを併用した。

(1) 土器

<Ⅰ群>

縄文時代早期に属する土器を本群とする。本群は大きくa類、b類の二つに分類される。

a類：貝殻腹縁圧痕文、条痕文のある土器群。本年度の調査では出土していない。

b類：縄文、絡条体圧痕文、組ひも圧痕文、より糸文、貼付文等が施される土器群。東銅路Ⅲ式、コッタロ式、中茶路式、東銅路Ⅳ式に相当するものがあり、以下四つに細分される。

b-1類：東銅路Ⅲ式に相当するもの。

b-2類：コッタロ式に相当するもの。

b-3類：中茶路式に相当するもの。

b-4類：東銅路Ⅳ式及び吉野Ⅴ式^{Ⅱ-3}に相当するもの。

<Ⅱ群>

粘土に多量の植物性繊維を含む厚手の土器で、縄文時代前期に属するとみなされるものである。本群はa類とb類に分類される。

a類：縄文尖底土器群。一般に縄文土器として区分されるものと、それ以外のものとに細分される。

a-1類：縄文土器とそれに伴う羽状縄文土器

a-2類：斜行縄文、羽状縄文が施された中野式、トビノ遺跡出土資料に類似するもの、トドホッケ式、春日町式に相当するもの。

b類：円筒下層式、植苗式に相当するもの。四本丸組ひもの回転圧痕文が施された土器を含む。4本丸組ひもの回転圧痕文が施された土器は、前出のⅡ群a類に分類される可能性があるが、便宜的に本群に含める。

石川野出土資料に相当するものがあるが、仮りにⅡ群a類とし、類の細分を保留する。

<Ⅲ群>

縄文時代中期に属する土器を本群とする。本群は大きくa、b二つに分類される。

a類：円筒上層式土器

b類：天神山式、柏木川式、北筒式に相当するもので、さらに三つに細分される。

b-1類：天神山式に相当するもの。

II 調査の方法

b-2類：柏木川式に相当するもの。

b-3類：北筋式に類似するもの。

〈IV群〉

縄文時代後期に属する土器群である。a、b、cの三つに分類される。

a類：余市式、入江式に相当する土器群。

b類：手稲式及び茶津洞穴IV層出土資料に相当する土器群。

c類：堂林式及び茶津洞穴III層出土資料に相当する土器群。本類にみられる突瘤文が施された粗製土器には、V群に属するものと判別の困難なものがある。

〈V群〉

縄文時代晩期に属するものを本群とする。a、b、cの三つに分類される。

a類：大洞B式に相当するもの。上ノ国式に類似するものも含める。

b類：大洞C₁、C₂式に相当するもの。

C類：大洞A式に相当するものを含め、タンネトウL式を中心とする土器群。

〈VI群〉

縄文時代の土器を本群とする。本年度の調査では出土していない。

〈VII群〉

縄文時代の土器を本群とする。

注

- 1) 北海道教育委員会 1979 「美沢川流域の遺跡群 III」
財団法人北海道埋蔵文化財センター 1980 「フレベツ遺跡群」
- 2) 財団法人北海道埋蔵文化財センター 1980 「大麻1遺跡・西野幌1遺跡・西野幌3遺跡・東野幌1遺跡」
- 3) 浦幌町教育委員会 1978 「吉野遺跡—浦幌町吉野遺跡発掘調査報告書」
- 4) 兄玉作左衛門、大場利夫 1949 「函館市春日町出土の遺物について」北方文化研究第9輯

(2) 石器

石器については、いわゆるツールのほかに石核も含めて、剥片石器と礫石器と大別し、前者をI～IVの4群に、後者をV～Xの6群に分類した。

〈主な石器類〉

〈I群〉

やじり・やり先類

尖頭部をもつもの

A: 石やじり

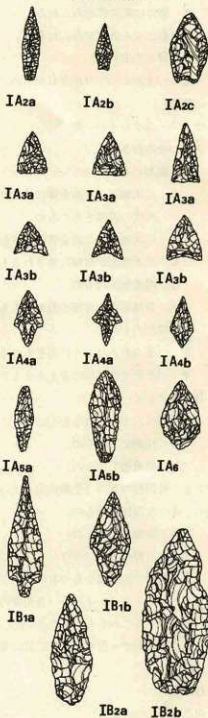
- 1: 石刃鎌 (本遺跡群では出土していない。)
- 2: 細身で薄いもの。基部が内湾するものもある。
 - a: 柳葉形のもの。
 - b: 五角形になるもの。
 - c: 基部が内湾するもの。
- 3: 三角形を呈するもの。
 - a: 基部がたいらなもの。
 - b: 基部にえぐりがあるもの。
 - c: 基部の両端にえぐりがあるもの。
 - d: 基部と先端の間にえぐりがあるもの。
- 4: 茎をもつもの。
 - a: 茎をもつもの。茎の基部にえぐりの入るものを含める。
 - b: ひし形になるもの。
- 5: 細長いもの。
 - a: 断面が薄いもの。
 - b: 断面が厚いもの (棒状のもの)。
- 6: 木葉形もしくは、円基のもの。

B: 石やり

- 1: 茎部をもつもの。
 - a: 茎をもつもの。茎の基部が平らなものにえぐりの入るものを含める。
 - b: ひし形を呈するもの。
- 2: 明瞭な茎部のつくりがみられないもの。
 - a: 幅が広いもの。
 - b: 細長いもの。

〈II群〉

穿孔具類



II 調査の方法

A：刺突部をつくり出したもの。(刺突部が複数あるものもある)。

1：周辺加工のある剥片に刺突部がみられる。

2：剥片に刺突部がみられる。

B：回転による磨痕がみられる。

1：棒状のもの。

2：つまみがつくり出されたもの。

〈III群〉

ナイフ・スクレイパー類

A：つまみ付きナイフ

1：縦形のもの。

a：二次加工が片面全体に施され、表面右側縁に急角度の刃部をもつもの。

b：二次加工が片面全体に施されるもの。

c：二次加工が周縁に施されるもの。

d：両面加工のもの。

e：身部底辺の刃部が内湾するもの。

2：横形のもの。

3：つまみのえりぐりに刃をもつもの。

4：バチ形で先端部に刃をあるもの。

B：スクレイパー

1：石べらと称されるもの。

a：片面加工のもの。

b：両面加工のもの。

2：長円形のもの(先端が尖っているものを含む)。

a：片面加工のもの。

b：両面加工のもの。

3：まる形のもの(ラウンド・スクレイパー)。

4：棒状で先端部をもつもの。

5：エンドスクレイパー(急角度の刃部をもつもの)。

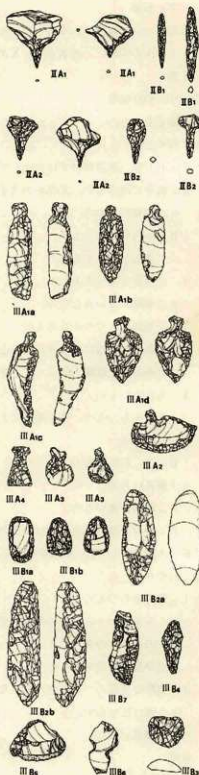
6：えぐりこみをもつもの。

7：不定形で一辺もしくは二辺に刃部をもつもの。

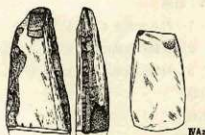
〈IV群〉

石斧類

A：石斧



- 1: 擦り切り手法によってつくられたもの。
- 2: 全体に研磨されているもの。
- 3: 素材を大きく変形することなく刃部のみに研磨されているもの。
- 4: 打製石斧
- 5: ベッキングによって整形されているもの。



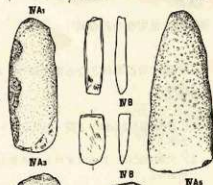
B: 石のみ

<V群>

たたき石・台石類

A: たたき石

- 1: 棒状の一端もしくは、両端にたたき痕がみられるもの。
- 2: 扁平礫の周辺にたたき痕がみられるもの。
- 3: 扁平礫の腹・背面にたたき痕がみられるもの。



B: 台石

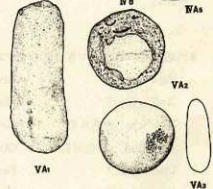
- 1: くぼみ石と称されるもの。
- 2: ストーン・リタッチャー
- 3: 台石

<VI群>

すり石・石皿類

A: すり石

- 1: 北海道式石冠と称せられるもの。
- 2: 扁平礫を半円形に粗く打ち欠き、その周縁をすったもの。
- 3: 断面が隅丸三角形の礫の稜をすったもの。
- 4: 扁平礫の側縁をすったもの。



B: 石皿

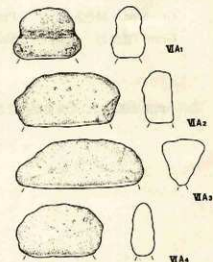
<VII群>

石鋸・砥石類

A: 石鋸

B: 砥石

- 1: 研磨面に溝があるもの。
- 2: 研磨面だけのもの。



<VIII群>

石錘

II 調査の方法

A: 石錘

- 1: 打ち欠きを4か所もつもの。
- 2: 長軸の両端に打ち欠きをもつもの。
- 3: 短軸の両端に打ち欠きをもつもの。

〈IX〉

石核

〈X群〉

加工痕・使用痕のある剥片・礫

この他に石器原料となる礫や剥片、石製品¹⁾、土製品²⁾がある。

- 1) 石製品には石棒・玉類・塊状耳飾・圓形石製品などがある。
- 2) 土製品には、耳飾・オロシガネ状土製品・垂飾などがある。



Ⅶ B2



Ⅶ A1



Ⅶ A2



Ⅶ A2

8. 岩質名の略号はつぎのとおりである。

Aga. めのう	Grano. 花崗閃緑岩	Sch. 片岩
And. 安山岩	Mud. 泥岩	Ser. 蛇紋岩
Bl-Sch. 黒色片岩	Ne. 軟玉	Sh. 頁岩
Bl-Mud. 黒色泥岩	Obs. 黒曜石	Ta. 滑石
Che. 珪岩	Per. 橄欖岩	Tu. 凝灰岩
Gni. 片麻岩	Pet-Wood. 珪化木	Tu-Sa. 凝灰質砂岩
Gr-Mud. 緑色泥岩	Pum. 軽石	
Gran. 花崗岩	Sa. 砂岩	

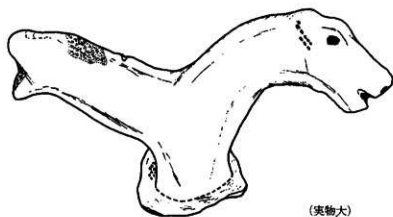
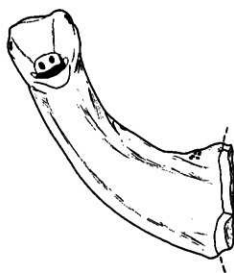
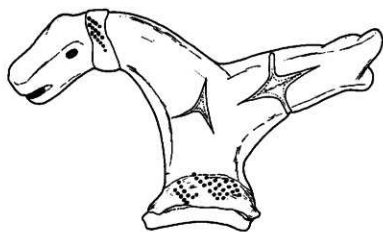
岩石の内観的鑑定は、北海道開拓記念館研究職員赤松守雄氏に依頼して行った。

III 美々4遺跡

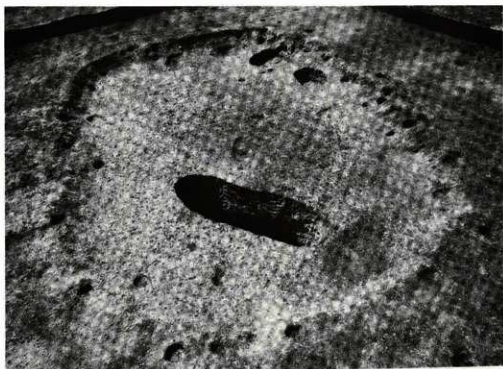


- 1 調査の概要
- 2 遺構・遺構出土の遺物
- 3 包含層出土の遺物
- 4 まとめ
資料編

美々4遺跡出土動物形把手



(实物大)



BH-1 全景

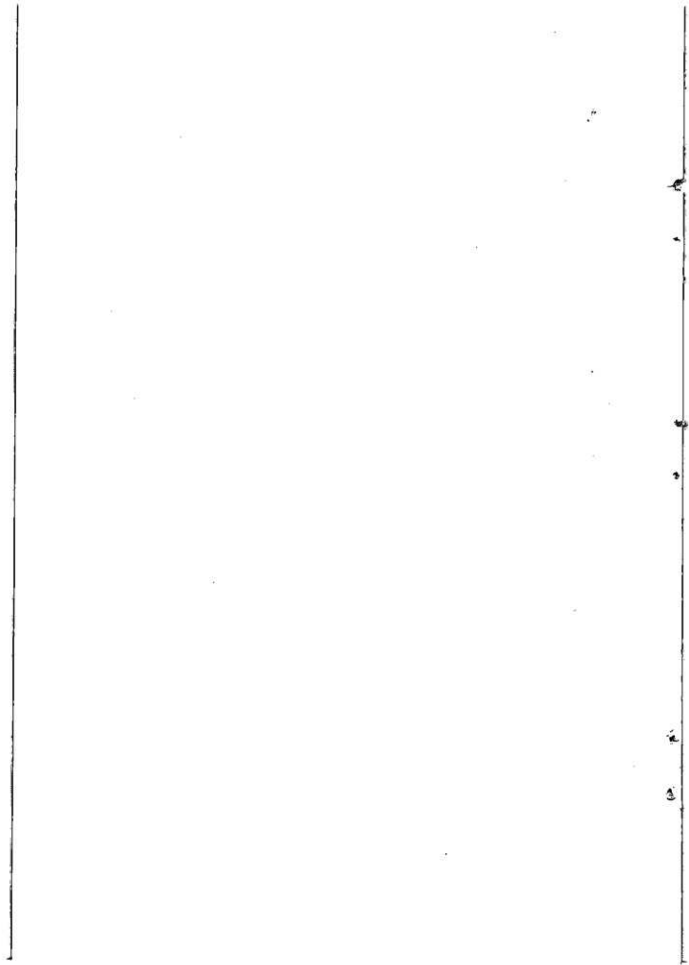


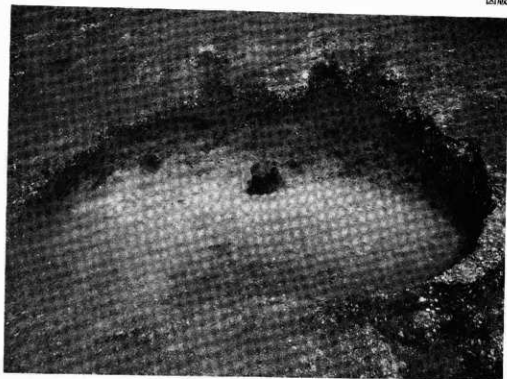
上 BH-1 出土土器

下 包含層出土土器



BH-27 出土土器





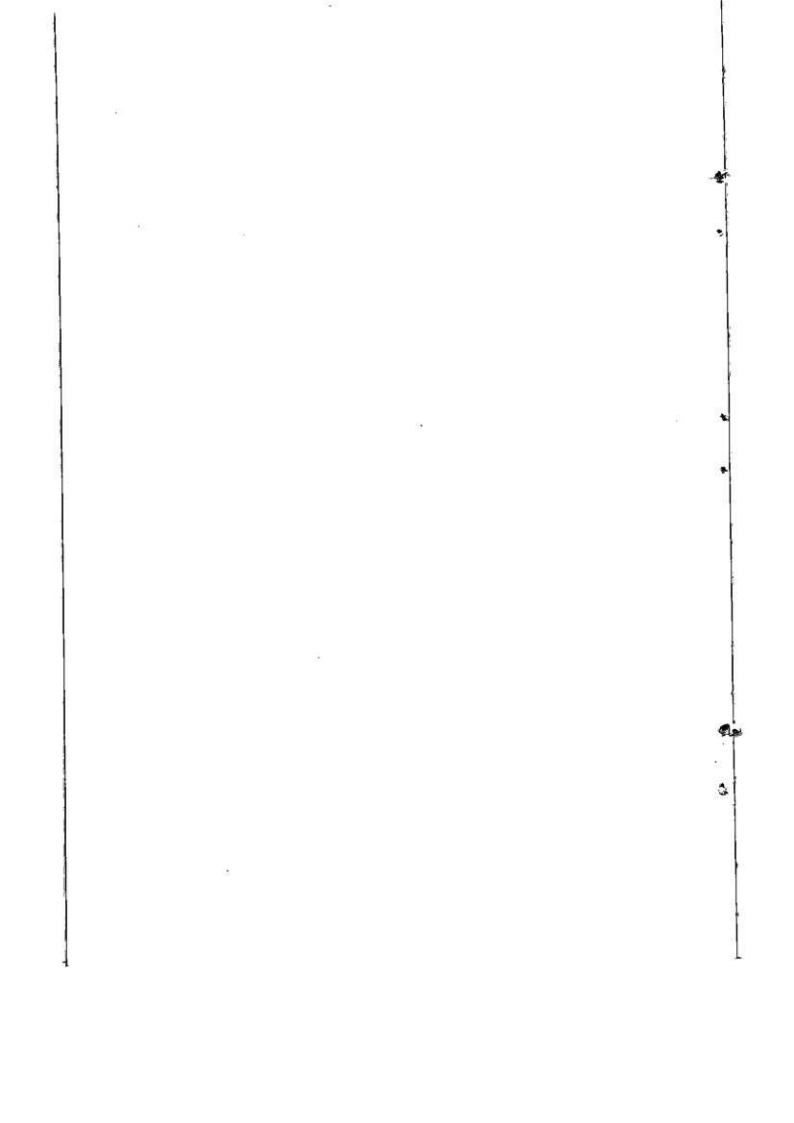
BH-21 全景

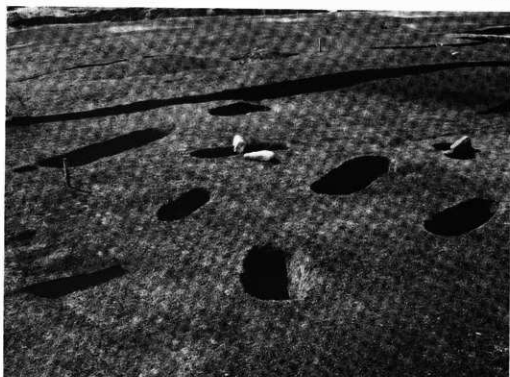


BH-21 遺物出土状況



BH-21 出土土器

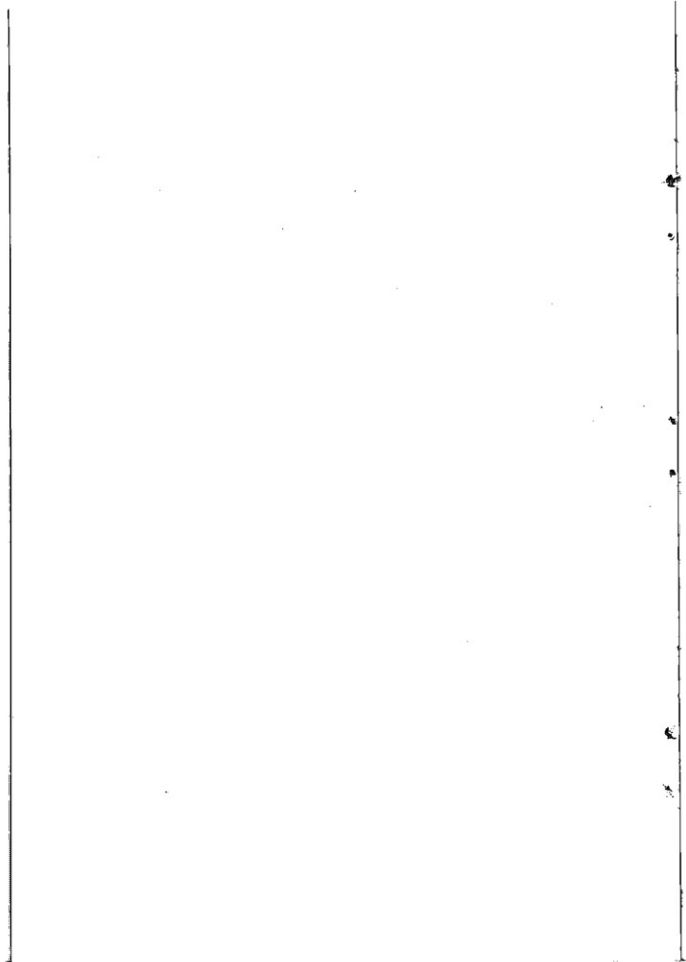




BS-1 全景

BS-1・P-5	BS-1 出土土器
----------	-----------



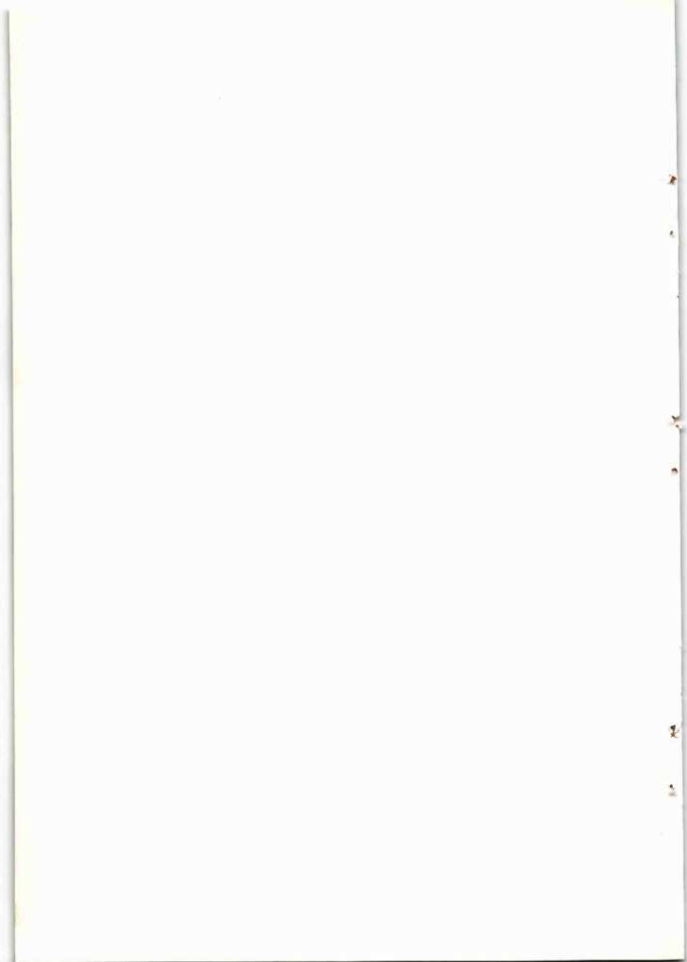




BS-4 調査状況



BS-4 全景





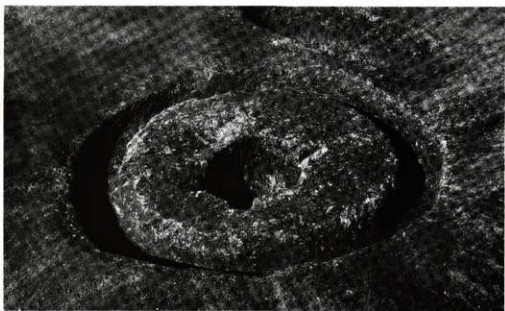
BS-5 全景



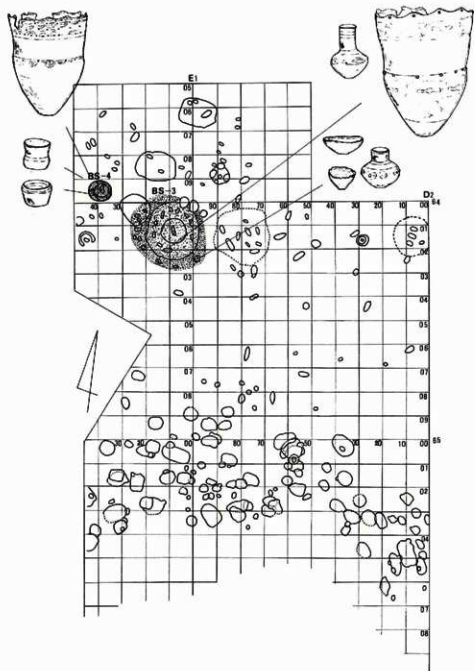
BS-5・P-1

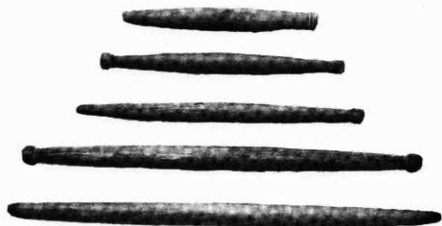


BS-5 出土土器

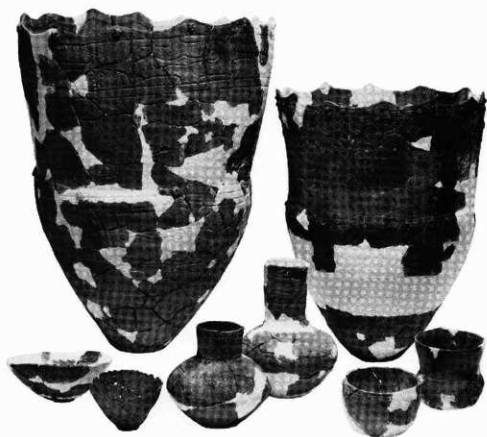


BS-6 全景

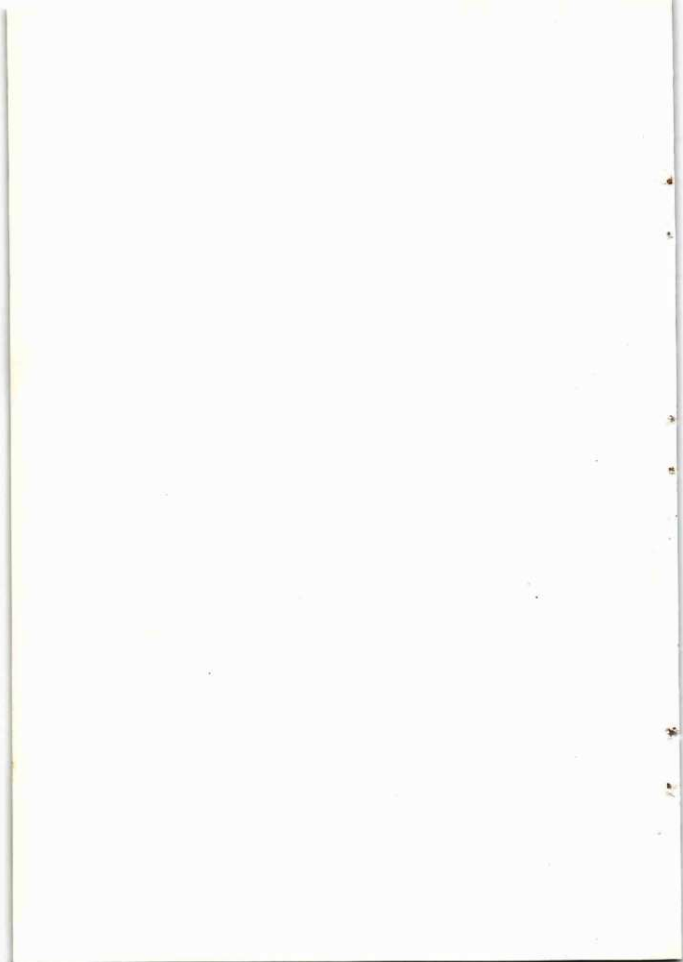




石棒

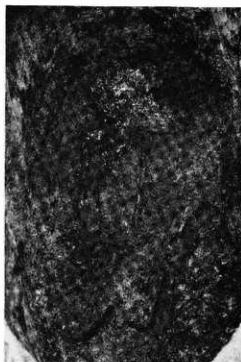


BS-3・BS-4 出土土器





BS-3・P-14



BP-119

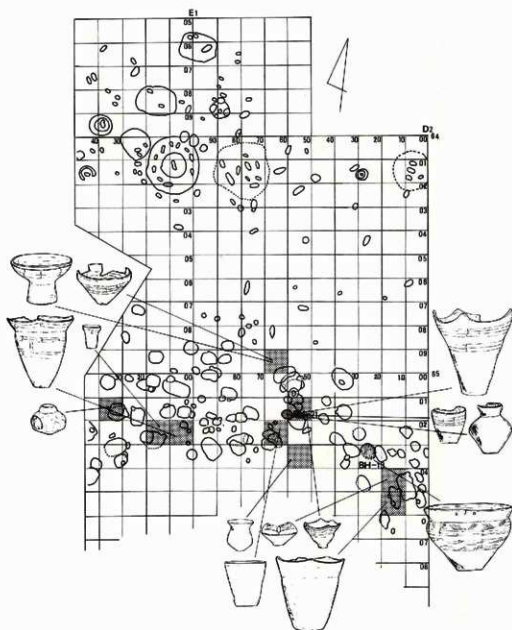


BP-120

横臥伸展葬	横臥屈葬
仰臥屈葬	伏臥屈葬

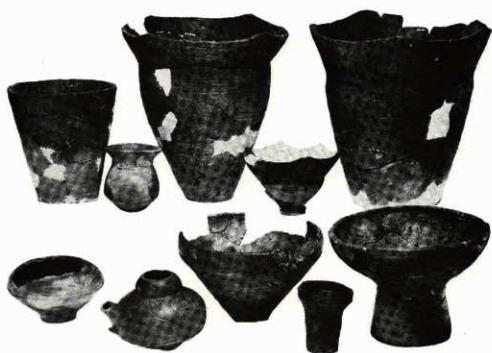


BP-40

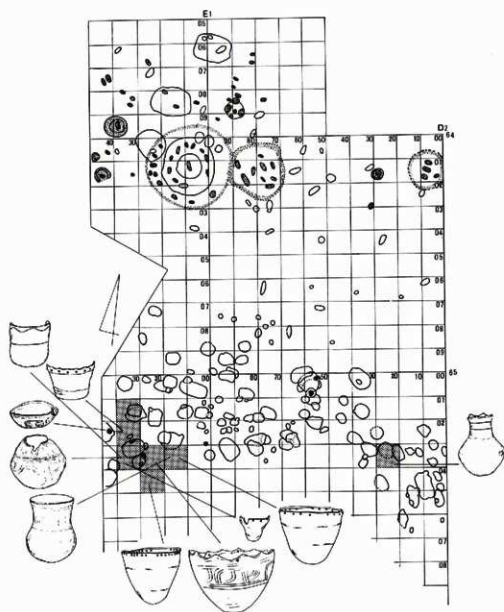




遺構出土土器

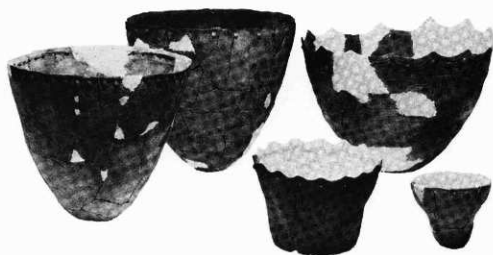


包含層出土土器

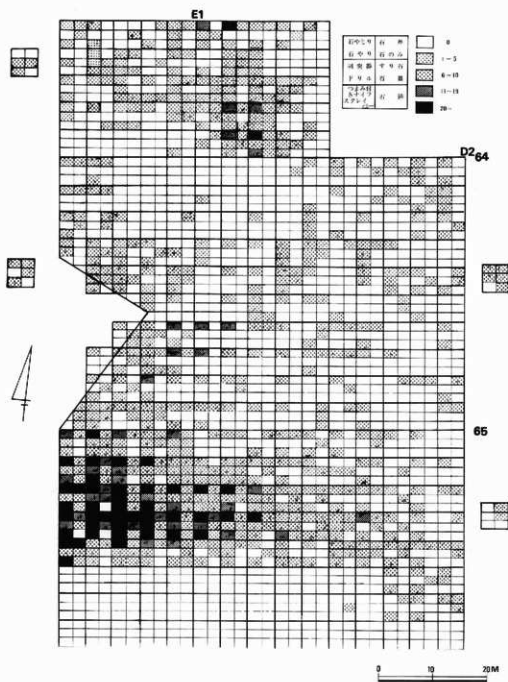




包含層出土土器

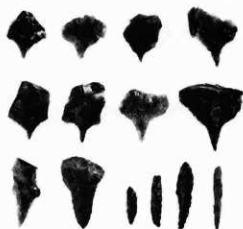


包含層出土土器





やじり・石やり



ドリル・刺突器



つまみ付きナイフ・スクレイパー



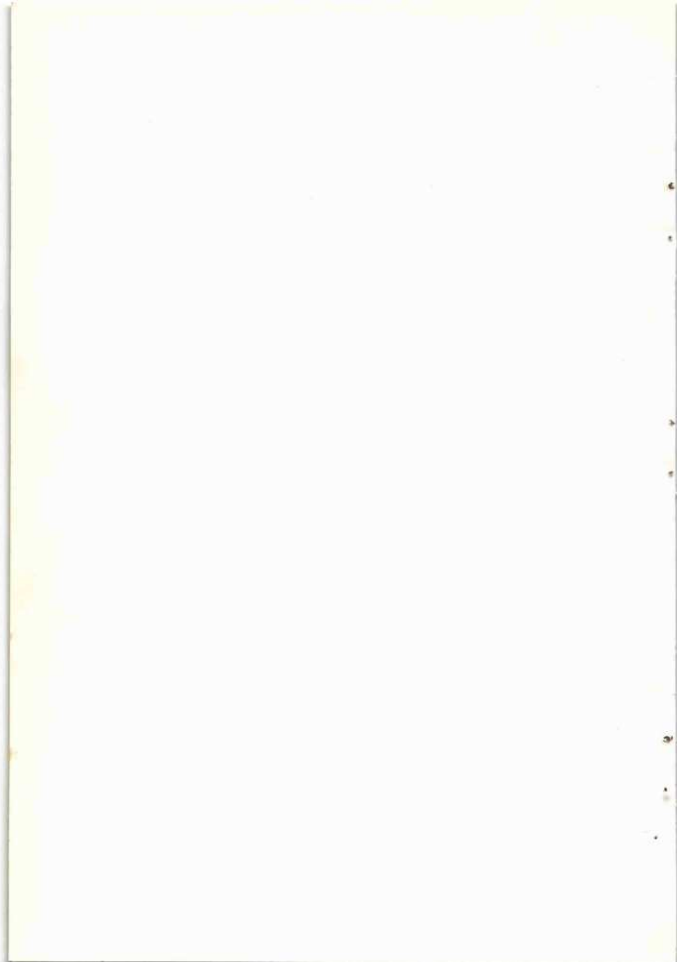
石斧



すり石・たたき石



砥石



III 美々4遺跡

1. 遺跡の概要

遺跡は美沢川左岸の標高約25mの台地とそれに続く斜面、および川岸の標高約7.5mの低い段丘面と水付部分に広がっている。台地と段丘面を結ぶ斜面は川に向かって急で、これによって斜面下位の地区が東西に二分された形になっている。

調査面積はI黒層が1,170 m²、II黒層が7,150 m²、計8,320 m²である。

土層は図版2に示した柱状図と基本的には同じである。ただ、急斜面ではII黒層は薄く(5~10 cm)になっており、Spflが露出しているところもあった。台地上でのII黒層の厚さは30 cm前後、標高が10 m以下のところでは40~50 cmとなっている。

包含層はI黒層、II黒層、III黒層の3層である。

I黒層からはビットが6か所発見されている。いずれも斜面下位に検出されており、I黒層中から掘り込まれ、床はII黒層に達していた。形は円形ないしだ円形を呈している。遺構内からわずかであるが炭化物、土器片などが出土しており、これらビットの用途、機能をつかむまでには至らなかった。

遺物は土器と石器が出土している。土器の69%が縄文時代晩期(V群)のもので、ほとんどがV群C類に属するものであった。他に、前期(II群)、後期(IV群)の土器が出土しているが、これらは遺構の掘り込みの際にII黒層から掘り上げられたものと思われる。

II黒層では、台地上と斜面下位の二つの地区に遺構が集中して発見された。遺構は、住居跡62か所、周塹墓2か所、溝で区画された墓4か所、土壇墓28か所、Tビット24か所、その他のビット75か所、焼土109か所である(付図1)。

住居跡はそのほとんどが斜面下位(標高7.5~14 mの間)から発見された。平面形、規模、出土遺物などから、縄文時代前期のものと後期のものと大きく分けることができた。

周塹墓、溝で区画された墓、土壇墓などは台地上に多く、斜面下位からは土壇墓7か所が検出されただけであった。台地上の墓は、埋葬形態、埋土の状態、副葬品、土器などから、ほとんどが縄文時代後期のものと考えられる。

Tビットは台地上から台地縁辺部を通り、さらに美々5遺跡の西側斜面へ連なるような配列を示すものと、斜面の急なところや斜面下位などから発見されたTビットのように配列されないものがある。時期を確認できるような資料は得られなかった。

焼土は斜面下位の西側から集中して発見されている。焼土中には土器、石器のほか、獣骨(シカが多い)、海獣骨、魚骨などが混入していた。また、焼土がII黒層中に三重に重なっているところもあった。焼土内から出土した土器の大半はIV群C類に属するものである。

遺物は51万点近く出土している。遺物の80%は斜面下位の西側(特にE₁-65のグリッド)から得られている。包含層出土遺物の83%は土器で、そのうちIV群に属するものが多く、59%を占める。次いで、V群、II群、III群、I群となっている。特にIV群、V群は、水付部分に濃

密な分布状態を示している。石器は剥片石器、礫石器、フレイク・チップ、礫片など約65,000点出土している。そのうち剥片石器は9%、礫石器は3%、フレイク・チップ、礫片は88%の割合となっている。剥片石器では、やじりが最も多く約65%を占め、次いでつまみ付きナイフ、スクレイパー類である。礫石器では、石斧、たたき石、すり石が多く、合わせて礫石器全体の約73%を占める。石錘はきわめて少なかった。石器は斜面下位の西側地区に濃密な分布状態を示しとくに、やじり、つまみ付きナイフ、スクレイパーなどが密で、これらは焼土の分布とほぼ一致している。土器、石器のほかに土製品、石製品、歯牙製品などが出土している。土製品には耳飾、土製勾玉、土版などがあり、なかでも耳飾りが多い。石製品には石棒、玉類、皿形石製品などがある。石棒は大半が土墳墓から出土しており、玉類も土墳墓から出土したものが多かった。土製品、石製品の分布状態は、土器、石器の分布状態と同じ傾向を示している。

III黒層からは石器が1点出土している。出土地点はBH-33に接したところ(E₁-64-19)である。石器出土地点周辺および台地縁辺部のIII黒層の調査を行ったが遺構、遺物は検出されなかった。

En-a 層下のローム層上部における旧石器時代文化層の確認調査を行ったが、検出されなかった。

表1 美々4遺跡出土遺物一覧

名 称	分 類	数		計	名 称	分 類	数		計
		I 美々4出土数	II 美々4出土数				I 美々4出土数	II 美々4出土数	
土 器	I b-4		123	123	つまみ付ナイフ	III A 1 d		51	51
	II a-1	15	553	568		III A-		29	29
	II a-2	1	5,315	5,316		III A 2		23	23
	II a-		87	87		III A 3		1	1
	II b		737	737		III A-		81	81
	III a		211	211		III B 1 a		4	4
	III b-1		566	566		III B 1 b		7	7
	III b-2		882	882		III B 1-		3	3
	III b-3		192	192		III B 2 a	2	38	40
	III b-		391	391		III B 2 b		12	12
	III-		309	309		III B 2-		7	7
	IV a		408	408		III B 3	1	8	9
	IV b	27	21,778	21,805		III B 4		74	74
	IV c	101	71,354	71,455		III B 5		40	40
	IV-	6	90,231	90,237		III B 6		11	11
	V a		39,207	39,207		III B 7	9	473	482
	V b		220	220		III B-	2	34	36
	V c	7	2,041	2,048	石 斧	IV A 1		21	21
	V-	1	24,258	24,259		IV A 2	1	305	306
	不明	1	50,470	50,471		IV A 3		17	17
石 や ヒ リ	IA 2 a		6	6		IV A 4		12	12
	IA 2 b		4	4		IV A 5	1	90	91
	II A 2 c		2	2		IV A-	2	101	103
	IA 3 a	2	512	514		IV B		20	20
	IA 3 b	1	480	481		VA 1		129	129
	IA 3 d		2	2		VA 2	1	315	316
	IA 3-		39	39		VA 3	1	45	46
	IA 4 a	3	1,928	1,931		VA 4		1	1
	IA 4 b		156	156		VA-		72	72
	IA 4-		17	17		VB 1		6	6
	IA 5 a		6	6		VB 2		2	2
	IA 5 b		19	19		VB 3		32	32
	IA 5-		2	2		VB-		4	4
	IA 6		13	13		IV A 1		63	63
	IA-		414	414		IV A 2		20	20
	IB 1 a		23	23		IV A 3		110	110
	IB 1 b		12	12		IV A 4		15	15
石 や リ	IB 1-		2	2		IV-		49	49
	IB 2 a		5	5	石 皿	IV B 1		110	110
	IB 2 b		3	3		VA A		2	2
	IB 2-		1	1		VB 1		17	17
	IB-		53	53		VB 2		202	202
	II A 1		227	227		VB-		46	46
	II A 2		104	104		石 鉢		7	7
	II A 1 a		1	1		VA A 2		28	28
	II A 1-		13	13		VA A-		50	50
	II B 1		199	199		石 椀		15	15
	II B 2		113	113		使用済のちりフレイク	X	1	31
	II B-		14	14		皿		20	16,218
	III A 1 a		66	66		フレイク		93	41,402
	III A 1 b		65	65		土 製 品			148
	III A 1 c	1	214	215		石 製 品			94

2. 遺構・遺構出土の遺物

遺構は台地上と斜面下位の二つの地区に集中して発見された。台地上から発見された遺構は、住居跡3か所、周塙墓2か所、溝で区画された墓4か所、土墳墓21か所、Tビット12か所、その他のビット16か所で、斜面中復（標高15～22 m）では、Tビット9か所、その他のビット9か所、斜面下位（標高7.5～14 m）では、住居跡59か所、土墳墓7か所、Tビット3か所、その他のビット50か所、焼土109か所などが発見されている。（付図1）

住居跡（図33～67、a、b）

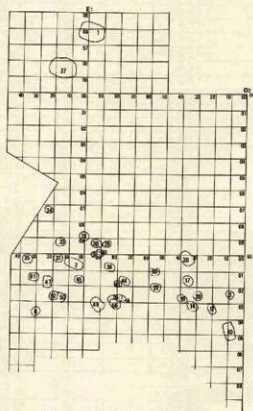
発見された住居跡は、平面形、規模、出土遺物などから縄文時代前期と後期に時期が判別できるものもあるが、出土遺物が多時期にわたるもの、あるいは、まったく出土しなかった住居跡は時期不明のものとして一括した。

前期の住居跡（BH-1～3、6、10、12、19、20、22、27、29～35、37～40、43～45、47、48、50、51、54～56、61、62、69）は斜面下位に33か所、台地上に2か所ある。（図a）

台地上から発見された住居跡（BH-1、2）

BH-1： 発掘区の北側にある。隅丸長方形を呈する。II黒層中から掘り込まれ、床はTa-d面で、平坦である。床のほぼ中央部から炉跡が検出された。炉跡の掘り込みは10 cmぐらいである。柱穴は壁際につくられており一周する。住居跡内にあるTビット（BP-3）は覆土中から掘り込まれており、住居跡よりも新しい。覆土中から土器、石器が出土している。出土土器片の約63%はII群b類（植苗式）のものである。図33-1の土器は壁際の覆土中から出土したもので、胴部中位以下を欠き1/6程残っている。口唇部は平坦で口縁部下に3 mm 幅の粘土紐が貼りつけられている。口唇部、粘土紐には縄文が施され、胴部の内外面には羽状縄文が施文されている。

BH-27： BH-1の南側にあり南壁の一部がBS-3の周塙に接している。隅丸長方形を主とする。II黒層中から掘り込まれ、床はEn-a面で平坦である。炉跡は床の南東壁寄りに検出されたが掘り込みは確認されなかった。柱穴は壁際につくられており一周するものと思われる。住居跡内に土墳墓が2か所検出されているが、これらは覆土中から掘り込まれたものである。覆土中から土器と石器が出土している。出土土器片の約77%は



図a 住居跡分布図（前期）

II群b類(植苗式)のものである。図34-1の土器は北壁に近いところからまとも出土したものである。全体のおよそ1/2が残っている。筒形を呈し、胴部は底部付近でややすぼまり底部が張り出すような形になっている。口縁部下には2cm幅の粘土紐が貼り付けてある。胴部の内外面には縦の羽状縄文が施文され、底面にも縄文が施されている。

斜面下位(標高7.5~14mの間)から発見された住居跡は33か所ある。これらの住居跡は、平面形、規模、柱穴の位置などから以下のグループに分類した。

① 隅丸長方形を呈し、壁および外周に小柱穴があるもので、長径が短径の約2倍近くなるもの(6×3m内外)。BH-2とBH-10が相当する。BH-2、BH-10ともに10~11mの等高線に沿ってつくられている。いずれもII黒層中から掘り込まれ、壁は垂直に立ち上がる。床はEn-a面にあり平坦である。II群a類に属する土器片が出土している。

② 隅丸長方形を呈し、①に比してやや丸味をもっている(長径5.08×短径3.54m前後)もので、BH-20、48、50が相当する。

BH-20:D₁-65-30区の浅いくは地、12mの等高線上に沿うような状態で発見されている。壁は垂直に立ち上がる。床はEn-a面にあり平坦である。壁際および外側に10数個の小ビットが検出されたが本跡に直接関係するかどうかは不明である。南西壁寄りのところから土壊墓(BP-52)が検出されているがあとから掘り込まれたものである。覆土中から少量であるがII群a-2類の土器片が出土している。

BH-48: 斜面下位の水付部分(D₂-65-92、93)にある。II黒層中から掘り込まれている。浸水が著しく、住居跡のほとんどが冠水しており、床の状態、炉跡、柱穴の有無などは確認できなかった。本跡は8mの等高線の下にあり、等高線に対して斜めにつくられている。出土土器の約80%がII群a類のものである。

BH-50: 斜面の西側・水付部分に近いところ(E₁-65-23)にある。II黒層中から掘り込まれ、床はEn-a面にある。南壁の立ち上がりは確認できなかった。西壁のところではBH-62と切り合っている。8mの等高線に沿ってつくられている。出土土器片の約85%はII群a類のものである。

③ 平面形は②に近いものであるが規模が小さいもの(長径3.4×2.4m前後)で9~12mの等高線の間につくられている(BH-12、14、17、19、22、32、34、38、44、47、69)。BH-47を除いて長軸が等高線に沿っている。(BH-47は等高線に直交する)さらに細分すると卵形に近い形のもの、②のタイプの住居跡を小規模にしたものとに分けられる。これら住居跡に共通した点をあげるといずれもII黒層中から掘り込まれ、床はEn-a面にあり平坦である。床を平坦にするために斜面側の壁を深く斜面下位の壁を浅く掘り込んでいた。ほとんどの住居跡からII群a類の土器片が出土している。

④ 隅丸方形を呈し、長径と短径の長さの比率があまり変わらないもの(長径2.65×短径2.56m前後)で、8~13mの等高線の間分布している(BH-3、33、35、37、43、45、61、62)。BH-3とBH-43以外はE₁線から西側にある。共通する点をあげると、II黒層中から掘

り込まれ、床はEn-a面にあり、平坦である。II群a類の土器片の出土がある。BH-33では床の中央部から台石が検出された。

⑤ 円形に近いもので比較的小規模なもの(BH-6、39、54)で10mの等高線から水付部分にかけてある。II黒層中から掘り込まれている。床がTa-d₂面にあるもの(BH-6、54)とEn-a面にあるもの(BH-39)とがある。壁際に小柱穴があるもの(BH-6、54)、外周に小柱穴があるものにはBH-39がある。いずれも覆土中からII群a類の土器が出土している。

⑥ 不整形なものを本タイプとした。水付部分に2か所(BH-55、56)、13mの等高線上に2か所(BH-29、30)ある。BH-29と30は接しており、BH-55と56は切り合っている。いずれもII黒層中から掘り込まれている。床がEn-a面にあるもの(BH-29、30)とTa-d₂面(BH-55)とがある。BH-56は床が冠水しており、床の状態、小柱穴の有無などは不明である。II群a類の土器片を伴っている。

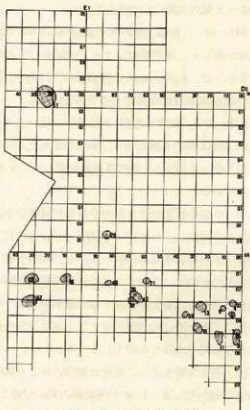
後期の住居跡は、台地上と斜面下位(標高7.5~14mの間)にある(図b)

台地上にある住居跡(BH-51)は、隅丸長方形を呈する。II黒層中から掘り込まれている。床はTa-d₂面にあり、平坦である。壁際に小柱穴が検出されており、全周する。床の半分以上がBS-3の周堤の下にあった。住居跡にある土壌墓はいずれもBS-3に関連するものである。出土土器片の約80%がIV群b類(エリモB式)に属するものである。図53-1は波状口縁に呈する。口唇部には刻みがあり、その下端には横走る沈線が施される。羽状縄文帯をはさみ、くびれ部では横走る二条の沈線の間に刻みが入る。以下胴部には羽状縄文が施文される。2・3・6は浅鉢と思われる。2はやや外に広がる口縁部をもち口辺部がやや内湾する。口縁部に刻みが入り、その下端以下、胴部には縄文が施文される。3は口縁部がやや内湾する。口縁部に刻みが入り、その下端には横走る沈線が施される。胴部には羽状縄文が施される。

斜面下位にある住居跡を、平面形、規模、柱穴の位置などから大きく2つのタイプに分けてみた。

① 小規模で(長径2.1×短径1.7m前後)だ円形を呈するもので、BH-28を除いて標高7.5~13mの間にある(BH-4、5、7~9、21、41、49)。

BH-4、5、7、9は比較的接近しており、



図b 住居跡分布図(後期)

平面形、柱穴の位置等、類似する点が多い。いずれも斜面につくられているため、北東壁は深く、南東壁を浅く掘り込んで床を平坦にしている。II黒層中から掘り込み、床はEn-a面にある。IV群b類の土器片を伴出する。

BH-21: 斜面中央部、Spflが一部露出しているところの下位、9~10mの等高線の間にある(D₂-65-51-61)。壁はEn-a混りのII黒層中につくられている。床はSpfl面にあり、平坦である。小ビットが北側から検出されたが本跡に伴うものかどうかは不明である。覆土および床面からIV群b類(手稲式)の土器が3個体出土している。図41-1、底部を欠く。波状口縁を呈し外反する。口縁部は無文で、胴部上面には7本の横走る沈線を施し、それを縦に区画している。以下、無文帯をはさみ胴部中央位にも同様な文様帯がある。底部付近は無文である。2は壺形土器で完形である。口縁部は外反し、胴部が張り出す。胴部には縄文が施文される。3は小形の深鉢と考えられる。口縁部を欠く上部に横走る沈線を施し、無文帯をはさみ胴部には縦に区画される横走沈線を施文し、以下底部にかけて無文帯となる。

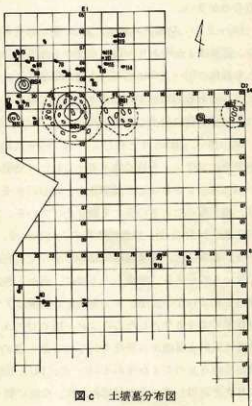
BH-28: 小尾根状に張り出した部分、14~15mの等高線の間にある(D₂-64-88-89)。壁は露出したEn-a面を掘り込み、床はSpfl面にあり平坦である。床の北半分から焼土、炭化材が検出された。焼失住居と思われる。

BH-49: D₂-65-81、9mの等高線上にある。東壁でBH-43を切っている。II黒層中から掘り込まれ、床はIII黒層面にあり比較的平坦である。覆土中からIV群の土器片が出土している。

② 比較的規模が大きく、だ円形のもの(BH-13、52、53)、隅丸方形に近いもの(BH-8、16、26、46)、不整形で長径に比して短径が1/2ぐらいになるもの(BH-11、42)などがある。

BH-13: BH-12とBH-14の間、9~10mの等高線の間にある(D₂-65-23)。II黒層中から掘り込まれ、床はEn-a面にあり平坦である。北壁際に柱穴が検出された。床面から完形に近い土器とオロシガネ状土製品が出土している。(図40)

BH-52・53: だ円形を呈するものと思われる。西側斜面下位の8~9mの等高線の間にある。II黒層中から掘り込まれ、床はEn-a面にあり、平坦である。BH-52では、北壁および東壁から土壌墓が検出された。東壁のものは、本跡を発掘したときにその一部を削り取ってしまった。いずれも本跡よりも



図c 土壌墓分布図

新しい。BH-52、53ともにIV群b類の土器片を多く出土している。

墓 (図61-98、c)

墓には3つの種類がある。周堤墓(BS-1、2)と溝で区画された墓(BS-3、4、5、6)それに単独の土墳墓である。BS-1-6までは台地上にある。土墳墓は28か所発見され、そのうち7か所が斜面下位に(BP-16、34、39、40、50)、21か所が台地上にある(BP-61、65-71、73-75、79、80、86、114-120)。

BS-1: 台地の縁辺部に近いところにある。Ta-c除去後、II黒層上面がわずかに窪んでおり、大型の遺構の存在が予想されていた。竪穴はII黒層中から約15cm程掘り込まれており、床はTa-d₁面にある。竪穴の周囲、とくに北側では約10cm程度の盛り土が確認されたが、南側ではみられなかった。開口しているのかも知れない。竪穴の径は11.5-12mぐらいである。竪穴内には墓墳が9か所ある。墓墳の掘り込み面に石をおくものが2か所ある(P-5、6)。墳底からベンガラが検出されたものがある(P-1、4、5、7、9)。とくにP-1は墓墳の掘り込み面からベンガラが散布しており、20cm程掘りすめたところからも検出されている。埋葬状態が推定されるものに、P-3-5、7、9がある。いずれも伸展葬と考えられる。これら墓墳の底面の長さは、250-145cmで、このことからP-1、2、8も伸展葬である可能性が強い。各墓墳からは副葬品は出土しなかった。これら墓墳の長軸方向は、北西-南東にとるもの6か所、東-西のもの2か所、南-北のもの1か所である。埋葬頭位は西から北の間にあるものが多い。

BS-2: 発掘区の東端にある。竪穴の立ち上がりは確認できなかった。床はTa-d₁面にある。墓墳は4か所あり、Ta-d₁面から掘り込まれ、En-aバミス中に床がある。墓墳は4か所とも長軸が同一方向にある。人骨が確認されたのはP-3だけである。長径が160-130cmのところにある。BS-1の墓墳と比較してみるとP-1-4の埋葬状態は伸展葬であると考えられる。副葬品は出土しなかった。

BS-3: BS-1と接している。Ta-c除去後、II黒層上面から確認されている。当初、中央部にマウンドを持つ墓と考えられた。発掘が進むにつれて、くぼんでいるところが溝(2.5-3.5m)であることが確認され、同心円を描くように全周することが判明した。溝の周囲には、溝を掘ったときの排土を盛り上げている。ただ南側では、開口するものと思われる。周溝内に墓墳が10か所、周囲の土堤の上に9か所、そして中央部に1か所、計20か所検出されている。墓墳には、墓墳長軸両端部に小ピットを設けるもの(P-1-3、5-10、14)とそうでないものがある。周堤上の土墳は、南から西にかけて検出されており、北から東の部分では検出されていない。小ピットを設ける墓墳はすべて周溝内および中央部のものに限られる。埋葬状態ではっきりとしたものはP-14だけであり、伸展葬である。これら墓墳の諸形態は、53年度に美沢1遺跡から発見されているJX-3の墓墳に近似する。副葬品では、弓を墓墳底に埋葬しているものが2か所ある(P-9、14)。他に、石棒、玉類、土器類などがある。埋葬にベンガラを使用しているのが認められ、全面に敷くものと、部分的に敷くものがある。土器は

P-3とP-15、それに周溝内から検出されている。いずれもIV群c類(堂林式)のものである。本跡は東側でBS-1を切っている。BS-1は本跡よりも古い。

BS-4: BS-3の西側にある。溝をめぐらし(1.2~1.7m)、中央部に1か所だけ墓塚がある。溝はII黒層中に掘り込まれ、溝底はEn-a面にある、断面はU字形を呈する。墓塚はII黒層中から掘り込まれ、墳底はEn-aバミス面にある。北壁から頭骨が検出されたがあまり残りは良くない。また、墳底面からは、石斧の原材のようなものが検出されている。また溝から形状のわからない漆器の残片が出土している。他に土器が3個体出土している。BS-3出土土器とは時期の差はないものと考えられる。

BS-5: BS-4の南側、台地縁辺部にかかるところにある。Ta-d₁面で溝と墓塚が確認されたため、溝の立ち上がりは浅くなっている。溝は全周せず、馬蹄形を呈する。溝幅は一定ではない。墓塚はII黒層直下から掘り込まれている。墳底はEn-aバミス面にある。墳底から石棒が2本出土している。また、墓塚の埋土中から漆器の残片が出土している。溝のところからIV群c類の注口土器が1点出土している。

BS-6: 発掘区の東側、BS-2に近いところにある。BS-4、5に比して規模が小さい。溝幅30~40cmで全周する。中央部にだ円形のビットがつくられている。他の墓塚と形が違っている。副葬品等の出土はなかった。

土壌墓は台地上では発掘区の北西部に集中して発見されている。平面形は、BP-67を除くとほとんどが長円である。埋葬状態が明らかになっているのは、BP-114、119、120で屈葬である。また、人骨の残存状態から屈葬と推定されるものには、BP-66、68、71、73、79、86、115、116、118、などがある。台地上から発見された土壌墓のうち3/4以上が屈葬である可能性が高い。頭骨がわずかでも残っている墓塚を含め、頭位方向を出してみるとほとんどが西から北の間にあり、やや西北西寄りのところに集中している。副葬品が出土している墓塚はBP-66で、サメの歯、形状不明の漆品、玉類などが出土。BP-67では、石棒、サメの歯、漆塗のクシ、石やじり、石斧、形状不明の漆器の残片、玉類などが出土、BP-69では石斧、BP-73では玉類、BP-118では石棒などが出土している。

斜面下位の土壌墓は標高7.5m付近のもの(BP-34、39、40、61)と、11~12mのところのもの(BP-16、50、52)とがある。

BP-39、40は明らかに屈葬であり、とくにBP-40はうつ伏であった。分析の結果女性のものという鑑定であった。また、BP-39の人骨の右肩からドリルがつきささったような状態で検出されている。

Tビット(図99~107、d)

Tビットは24か所発見されている。溝状のもの、だ円状のもの、だ円状で内部に小ビットのあるものに分けられる。台地上から発見されたTビットは、2つの配列を示すものと考えられる。ひとつは、BP-3から89、102、101、93、92とつらなるもので、ほとんどが溝状を呈している。もうひとつは、BP-78から72、98、88、103、76、94と台地上を東西につらなるもの

である。これらも概して溝状を呈するものである。底に小ピット（抗穴と思われる）があるものには、BP-11、27、28、53、104、111があるが、位置がばらばらでそれぞれが関連して配置されたものとは思われない。

その他のピット（図108～133）

台地上、斜面下位を問わず、遺跡全域から発見されている。ほとんどのピットが、だ円もしくは円形を呈するものである。今のところ、それらのピットの用途、機能などは不明である。

焼土群（図134）

焼土は、水付部分から標高9mのところにとまって発見されている。それも、斜面下位の中央部から西方にかけて多い。焼土中およびその付近からは、土器、石器の他に獣骨、魚骨などが検出されている。とくに斜面下位の西側および発掘区の西端では、焼土が層位的に3重に重なって検出されているものもある。焼土出土の遺物には、土器、石器、石製品などがある。土器は、II群a類、III群b類、IV群b類、IV群c類、V群a類などが出土し

ており、とくにIV群c類のものが圧倒的に多い。石器では、ナイフ、スクレイパーが多く出土している。また、BF-10、70からは皿形石製品が1点ずつ出土している。

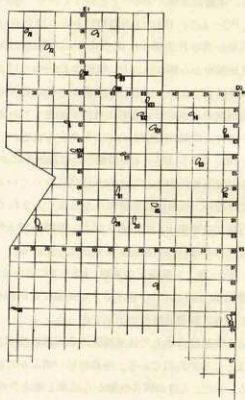


図4 Tピット分布図

3. 包含層出土の遺物

本遺跡ではI黒層、II黒層、III黒層あわせて486,307点の遺物が出土している。III黒層からは石器が1点出土しているが、他に出土した遺物がなく、時期を比定できない。I黒層、II黒層出土の遺物はすべて縄文時代に属するもので、早期から晩期の各時代にわたっている。

(1) 土器（図137～153）

I黒層から土器はII群、IV群、V群のものが881点出土した。V群C類が主体であるが、本来、II黒層中にあるIV群などの土器が混入している。

II黒層からは、I群からV群のものが409,685点出土した。別に示した分類別の内訳（表-1）のとおり、IV群が最も多く、出土器の約78%を占め、なかでもb、C類が多い。次いでV群、II群、III群、I群の順となる。分布の状態（図e～i）をみると、II群、III群、IV群、V群は遺跡全体にわたって出土しているが、台地上（D₂-63区、E₁-63区）と、斜面下位（D₂-65

区、E₁-65区)にまとまって出土する傾向がみられる。とくに、IV群、V群はE-65区に集中している。

I 黒層出土の土器 (図137)

V群 (1~15)

b類(1): 口縁部および口唇上に刺突文が施されたものである。

C類(2~15): 斜行縄文が施されたもので、4・5・8・10・15には沈線がみられる。口唇断面は切り出し状のものと、丸みをもつものがあり、口唇上に縄文が施されたもの、縄あるいは棒上工具の押捺によって刻み目が施されたもの、沈線、刺突文が施されたもの、それらが組み合わせられたものなどがある。

II 黒層出土の土器 (図138~153)

I 群(4)

b-4類(4): 東鋼路IV式に相当するものである。

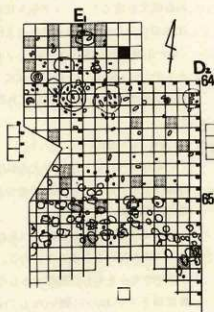
II 群 (1~3・5~45)

a-1類(5~8): 一般に縄文土器とされるものである。5~8は条がすり消されている。

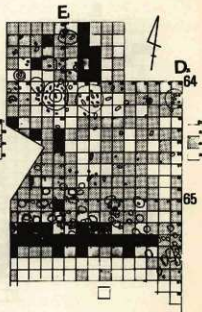
a-z類(1~3・9~11・15~19): 1・2は羽状縄文が施されたもの。3・9~11は斜行縄文が施されている。15、16は幅の狭いへら状の工具による押し引きで文様が構成されている。トドホッケ式に相当するものである。17~19は春日町式に相当するもので、太めの工具によって施文されている。

a類(12・13): 石川野出土資料に相当するもの。12はコンパス文がみられる。へら状工具を斜めに突いた連続刺突文が施される。14は口縁部に刻みを施し、中空の竹管状工具による刺突が横に数段施される。

b類(20~45): 20~41は四本丸組ひもの回転圧痕文が施される。27は沈線、37・38は刺突が施される。42は円筒下層式で、横位のより糸文がある。43~45



図e 出土土器分布図 (早期)



図f 出土土器分布図 (前期)

は槓首式に相当するもので、口縁部に隆帯が貼りつけられる。44は器面の外側、内側、口唇上、底面に縄文がつけられている。

III群 (46~66)

a類(50~54)：円筒上層式に相当するもの。50~52は波状の隆帯をもつ。50・52は隆帯上に縄の側面圧痕、51は縄文が施される。50は撚りの異なる撚りひもを並べて押しつけた縄の側面圧痕がある。53の口縁には縄の圧痕による刻み目をつけられる。

b類 (46~49、55~66)

b-1類 (55~59)：小さい竹管状の工具による沈線文、刺突文が施される。天神山式に相当するものである。

b-2類 (46・47・60~62)：60~62は棒状工具による刺突が施される。46は口縁部が外反し、くびれの部分に隆帯が貼りつけられ、隆帯にそって縄端の刺突が施される。口唇上に縄の圧痕による刻み目をもち、口縁部には二段の原体による縄線文が2列施される。47は口縁部が外反し、胴部が張る。口唇上には中空の竹管状工具による刺突があり、体部は

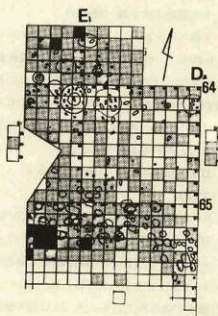


図8 出土土器分布図(中期)

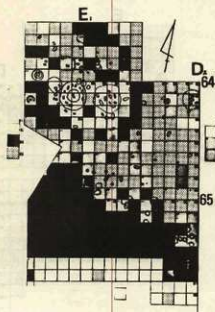


図9 出土土器分布図(後期)

斜行縄文を地文とし、うず巻き状の沈線を三条単位の沈線でつなぐ大柄な格子目状の文様構成をとる。

b-3類 (48・49・63~66)：北筒式土器に相当するもの。62・63はへら状の工具による押し引き文、刺突文が施され、49、66を除いて外面からの突き瘤文がある。

IV群 (67~220)

a類(138~141)：余市式土器に相当するもの。口唇部は平坦で折り返しの隆帯がつく。140は無文帯に縄の側面圧痕が施されている。

b類(67~97・142~175)：注口、壺、浅鉢、台付鉢、深鉢の器形をとるものがある。口唇断面は角形およびやや丸みをもち、肥厚するものがある。内外面の無文部をていねいに磨いたものが多い。注口土器(69~71)はいずれも沈線で文様が構成されている。69・70は体部に入組文様の沈線が施される。71は沈線

で区画された内側を斜めの沈線で埋めている。壺形土器(72~76)には沈線をもつもの(72)、すり消し縄文をもつもの(73)、無文のもの(74)がある。72は注口土器の可能性があり、71と同じく沈線によって、すり消し縄文の効果を表現している。73は壺の頸部と思われる。台付鉢(77)は平行沈線を縦に区切る文様をもつ。浅鉢形土器(67・78~81)は波状口縁のものと同様のものがあつた。沈線をもつ。78は底部が突出している。深鉢形土器(68・82~97・145~173)には外側にくびれをもつもの、もたないものがあり、それぞれ、波状口縁のもの、平縁のものがみられる。142~145は入江式的な文様構成をとるが、便宜的に本類に含める。68・82~87・89・90・146~149・151~160は沈線がみられるもので、弧状、波状、鋸歯状、平行沈線を縦に区切るもの、曲線のなもの、口縁部に一条の沈線を引き、上の無文帯と区画するものなどがある。68は小型の土器。82は口縁部に鋸歯状、体部無文帯の下には146の口縁部と同じ文様の沈線がみられる。87は体部に凹状のすり消し部をもつ。161~166は斜行縄文が施された土器で、166には口縁部内面に刺突がある。167~172は口縁部に一条ないし二条の沈線で区画された刻み目があり、72は内面から突いた瘤をもつ。

c類(98~137・176~220)：注口、壺、皿、浅鉢、深鉢などの器形がある。口唇断面は、切り出し状に突るものが多く、ほかに丸みを帯びたもの、角形のものがある。注口土器(105~108)は沈線、すり消し縄文が施される。壺形土器(109・183・210・211)。109・183・211には沈線が施される。109は口縁部内面に刺突文をもつ。211は沈線と刺突で文様が施される。210は注口土器の可能性もある。浅鉢形土器(98・99・110~112・182・183・212)は、平縁のもの、波状口縁のものがあつた。沈線、すり消し縄文などが施される。110、212は沈線と刺突文が施されたもの。111は口縁部、文様の屈折かしよに貼り瘤がある。98、99は小型の土器で、99は手づくねのものである。深鉢形土器(100~103・113~137・174~181・184~209・213~220)は体部がくびれるもの(101~103・114~127・185・193~195・197・213)と、そうでないもの(100・128~137・167~181・184・186~192・196・199~209・214~220)に大きく区分され、それぞれ波状口縁のもの、平縁のものがあつた。体部にくびれをもつものは、無文帯を残すものが多い。100~103は小型の土器である。176~180は口縁部に刻みが施された隆帯があり、177~180は内面からの突き瘤をもつ。103・114~121・123~125・128・129・186~198・200~202は平行沈線を主体とするもので、波状口縁のものは口縁の起伏にそって波形の沈線がみられる。125は内面から突いた瘤をつまんでいる。113・184は曲線的な沈線で文様がつけられている。126、185はすり消し縄文のものである。100・101・130~137・203~206・208・209は縄文だけのもので、208、209は突き瘤文をもっていない。203、204には口唇上に刻み目がある。127は弧状の沈線が連続して施されたもの。102は縄文が無く、沈線と刺突文だけで文様が施されるものである。102・113・185は同じ文様構成でありながら、それぞれ施文技法が異なっている。192・207は刺突文がある。214・215はすり消し縄文が施されたもので、214は口縁部に突き瘤文と、貼り瘤文が上下にみられる。216~220は爪形文をもつもので、219は突き瘤をつまんでいる。220は棒状工具の突き引きによって施されたものである。214~220は、107・108の注口土器、112の

浅鉢形土器と共に、後出のV群a類に近い要素がみられる。

V群 (221~276)

a類 (221~226・229~253)： 沈線、爪形文などが施されたものである。注口、壺、浅鉢、深鉢などの器形に区分される。注口土器 (221・222) はすり消し縄文をもつもので、細かい縄文が施される。221には三叉文がみられる。壺形土器 (223・224) は沈線が施される。224は無文。浅鉢形土器 (220・225・234・241) には無文のもの (225・226)、沈線が施されたもの (234・241) があり、224には三叉文がみられる。深鉢形土器 (231~233・235~240・242~252)。231~233・240・241・249・250・253には沈線が認められ、235・240は三叉文がみられる。236・242・243・245~248は爪形文が施されたもので、247・248には突き瘤文と組み合わせられている。251・252は縄文だ

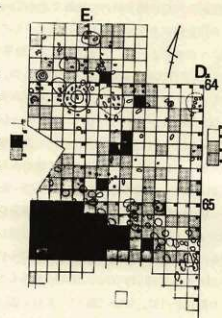


図1 出土土器分布図 (晩期)

けのもので、251は突き瘤文が施される。244は円形の刺突が施される。253は後出のV群b類の可能性もあるが、便宜的に本類に含めておく。229・230は底部が穿孔されているもので、229は焼成前、230は焼成後に穿たれている。

b類 (254~267)： 254・255・259は沈線が施されたもの。260は大洞C₁式に相当するもの。258は線縄文が施され、口唇上に刻みをもつ。254・261~264は口縁部に刺突文をもち、口唇上に刻みをもつ。265~267は縄文だけのもので、口唇上に刻みをもつ。

c類 (227・228・268~276)： 269・270はヘラ状の工具で平行沈線が引かれたもので、口唇上にも施される。227・271~273は浅鉢形の土器で、271~273には口唇上に縄を押捺した浅い刻みがある。275・276は沈線が施されたものである。268は平行に押捺された縄線文を、三本の垂下する縄線文で区切ったものである。274には、赤色顔料が付着している。

(2) 石器等 (図154~162)

I 黒層から剥片石器、礫石器あわせて29点、ほかにフレイク・チップ、礫が113点出土している。剥片石器は22点出土し、石やじり・刺突器・つまみ付きナイフ・スクレイパーがあり、中でもスクレイパーが14点と一番多い。礫石器は7点出土し、石斧・たたき石・すり石があり、石斧が4点と多い。

II 黒層から剥片石器・礫石器あわせて7,566点で、ほかにフレイク・チップ・礫および礫片が約58,000点出土している。剥片石器と礫石器の比率は7:3である。剥片石器は約5,600点出土し、中でも石やじりが65%を占める。礫石器は約1,900点出土し、石斧、たたき石が多い。石器の分布は、遺構が検出されたところにほぼ集中し、とくに、水付付近 (E₁-65地区) に顕

著である。石器の他に、石製品・土製品が破損品を含めて約240点出土している。

I 黒層出土の石器 (図154)

石やじり(1~6): 6点出土している。有茎のもの(4~6)、無茎のもの(1~3)があり、いずれも細かな二次加工が施されている。4は右側縁の一部が破損している。6は先端部が破損している。1~6は黒曜石である。

つまみ付きナイフ(7): 1点出土している。二次加工が片面全体に施され、つまみが欠損している。石材は黒曜石である。

スクレイパー(8~14): 14点出土している。不定形のものに刃をつけたもの(8・10・11)、片面加工のもの(12・13)、ラウンド・スクレイパー(9)がある。13は、周縁に二次加工が細かく施されている。スクレイパーの石材は黒曜石が多い。

石斧(15): 4点出土している。15は細かい敲打によって調整されているものである。他に、全体に磨かれているもの1点、破損しているもの2点がある。石斧の石材は、緑色泥岩である。

たたき石(14・16): 2点出土している。いずれも扁平な礫で、周縁にたたき痕がみられるもの(14)と、腹、背面にたたき痕がみられるもの(16)がある。14、16は砂岩である。

II 黒層出土の石器等 (図、155~162)

石やじり(1~46・54): 3,606点出土している。有茎のもの(25~43・45・46・54)、無茎のもの(1~24)、木葉形のもの(44)があり、有茎のものが約2,000点出土し、一番多い。有茎のものには、茎が顕著なもの(25~31、34~39)と、ひし形に近いもの(33・41)があり、これ以外は、その中間の形状のものである。石やじりは、ほとんど細かく調整が施されている。54は、サメの歯状につくられている。これは1点のみで、他に類例がない。1~46・54は黒曜石である。石やじりの石材は、黒曜石、頁岩があり、ほとんどが黒曜石である。

石やり(47~53・55~57): 99点出土している。剥片石器の中では最も少ない。有茎のもの(47・49・50・52・53・56)と無茎のもの(48・51・55・57)がある。いずれも、細かな二次加工が施されている。57は、ナイフとして使われた可能性もある。47・55~57は黒曜石、48~53は頁岩である。石やりの石材は、黒曜石が多く、頁岩はわずかである。

刺突器(58~61): 345点出土している。周縁加工のある剥片に刺突部をつくり出しているもの(59・61)、剥片に刺突部があるもの(58・60)がある。61は、刺突部が2つあり、両先端とも破損している。58~61は黒曜石である。刺突器の石材は、黒曜石、珪岩、頁岩があり中でも黒曜石が多い。

ドリル(62~65): 318点出土している。棒状のもの(65)とつまみがつくりだされたもの(62~64)がある。前者が約200点、後者が約110点出土している。62・64は、先端部が磨耗して丸くなっている。62は頁岩、63・64は黒曜石、65は珪岩である。ドリルの石材は、黒曜石、頁岩、珪岩があるが、中でも黒曜石が多い。

つまみ付きナイフ(66~92): 531点出土している。縦形のもの(66~88)と横形のもの(89~92)がある。縦形には、二次加工が片面に施されているもの(69~79・81~88)と、両

面に施されているもの(66~68・80)がある。66~68は木葉形、88は大形のもので、いずれも細かい二次加工が施されている。89~92は、横形のもので、縦形のものに比べて出土点数は少ない。66~68・70~78・80・81・85・88・91は黒曜石である。つまみ付きナイフの石材は、黒曜石が多く、他に頁岩、珪岩がある。

スクレイパー(93~111)： 725点出土している。不定形のものに刃部をつくったもの(96・98・100~102・104・106~109)が482点出土し、約65%を占める。他に、長円形のもの(93~95・97)、円形のもの(103・105)、棒状のもの(99)、急角度の刃部をもつもの(110・111)がある。93~95は、片面加工の大形のもの。97は、両面加工で右側縁が細かく調整されている。103・105はラウンド・スクレイパーである。110・111はエンド・スクレイパーである。93・96・99~101・103・105~112は黒曜石、94・95・97・98・102は頁岩、104は珪岩である。スクレイパーの石材は黒曜石、頁岩、珪岩があり中でも黒曜石が多い。

石斧(113~120)： 550点出土している。礫石器の中で30%を占める。全体に研磨されているもの(114~117)、原材を大きく変形しないで刃部のみが研磨されているもの(113)敲打によって加工されているもの(118~120)がある。この中で、全体的に磨きかけられて加工調整されているものが約300点出土し、最も多い。113は、細かな敲打がみられ、他のものと比べて、刃部がよく磨かれている。113~117・120は緑色泥岩、118は黒色泥岩、119は泥岩である。石斧の石材は、緑色泥岩、黒色泥岩、泥岩があり、中でも緑色泥岩が多い。

石のみ(121)： 20点出土している。121は、緑色泥岩で全体がていねいに磨かれており一端が破損している。石のみの石材は、緑色泥岩、泥岩のいずれかである。

たたき石(122~126)： 564点出土している。礫石器の中では約30%を占めている。棒状の一端もしくは、両端にたたき痕がみられるもの(122・123)、扁平礫の周縁にたたき痕がみられるもの(124~126)がある。後者が約300点と一番多い。126は原面を一部残しているだけで、ほぼ全面を使用している。122は安山岩、123・125・126はかんらん岩、124は緑色泥岩である。

台石類(127・135・136)： 44点出土している。くぼみ石と称されるもの(127)、台石(135・136)がある。台石が32点出土し、一番多い。127は、周囲をきれいに加工されている。127は砂岩、135は花崗岩、136は安山岩で、台石類の石材は、砂岩、花崗岩、安山岩があり、中でも砂岩が多い。

すり石(128~130)： 245点出土している。北海道式石冠と称されるもの(128)、扁平礫を半円状に粗く打ちかき周縁をすったもの(129)、断面が隅丸三角形の礫の稜をすったもの(130)がある。130は、二つの稜を利用している。128は砂岩、129・130は安山岩である。

砥石(131~134)： 265点出土している。研磨面に細い溝があるもの(132)と、研磨面だけのもの(131・133・134)がある。扁平礫を利用した研磨面だけのものが202点と多い。131~134は砂岩である。砥石の石材は、砂岩が多い。

石錐(137~142)： 85点出土している。破損しているものが50点と多い。打ち欠きが2か所あるもの(137~142)が28点、4か所のものが7点出土している。137は安山岩、138~142

は片麻岩である。石鐻の石材は、片麻岩、砂岩、蛇紋岩があり、中でも片麻岩が多い。

石製品(143~201、206~220): 99点出土している。143~183は玉類である。直径5mmから20mm位のものまである。143・145・150・153・154・157~163・165~167・169~179・183は滑石、144・146・147・151・152・155・156・164・168は軟玉、148・149はかんらん岩である。184~192・194・195・197は垂飾である。孔があるもの(184・186~192・194)と溝をもつもの(185・195)がある。184は、有茎の石やじりに孔をあけたものである。189は周縁部に溝がめぐっている。184は黒曜石、185はめのう、186~189・192は滑石、190は黒色泥岩、191は砂岩、194は泥岩、195は珪岩、197は軽石である。

193は、珠状耳飾で、三角形のものが半分に割れたものである。滑石でつくられている。196は石環の破片と思われ、外周縁に溝がある。198~201は石棒片でいずれも先端部に刻線文が施されている。201は、他の三つに比べて大形のものである。198~201は黒色泥岩。

202はアンモナイトである。中央部の孔は人為的なもので、装飾品として使われた可能性が高い。203~205はサメの歯である。

206~220は皿形石製品で、24点出土している。凝灰岩の周縁をていねいに加工したもので、縄文時代後期のIV群b類の土器に伴って出土している。形態をみると、基部に突起等のつくり出しのあるもの(206~212)と、ないもの(213~216)がある。207と212は、孔があげられている。209は、基部の突起が顕著なものである。この他に、同種のものが、美沢1遺跡より9点出土している。

土製品(221~264): 148点出土している。破損品が多く、形態が判断できないものが多い。

221~254は土製耳飾である。破損品を合わせて約40点出土している。完形品に近いものだけでも、その大きさ、形態、文様が様々であり、出土分布は斜面下位(E₁-65地区)に集中している。いずれも、伴出する土器片から縄文時代後期に属するものと思われる。図示したものを形態別に分類すると、円筒形のもの(221~232・234~236・240・241)、輪形のもの(233・237~239・242~250)、椀形のもの(251~254)がある。文様は、刺突・沈線などで構成されているものが多い。

255~257は垂飾と思われる。255は、刺突が全体に施されている。破損しているため形態は不明である。254は無文、255は沈線と刻線が施され、ともに孔があげられている。

258は、オロシガネ状土製品である。表面には横走沈線の間に刺突文が施されている。

259は、土版片である。施文された縄文がかすかに残っている。

260は、側面がゆるく湾曲する棒状のものに沈線を渦巻状に施したものである。棒の一端が破損しているため、形状は不明である。

261は、土製管玉である。

262は、手捏の小型土器で、刻文と沈線が施されている。

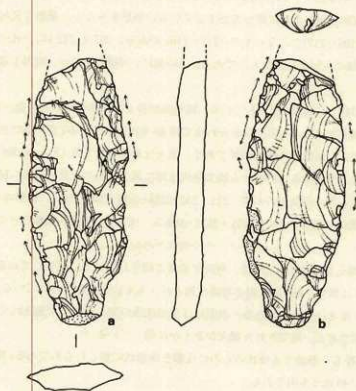
263は、土製勾玉である、これに類似しているものが本遺跡のBP-67から出土している。

264は、垂飾と思われる。両面に沈線と刺突を施している。

265-292は、E₁-65-31から一括して出土した礫である。積み重なって出土しており、付近にはIV群b類の注口土器が出土している。

動物形把手（中とびら・写真図版）： 胴部と思われるところに三叉文が二つ施され、首の周囲とつけねに縄文がある。時期は縄文時代後期末葉晩期初頭と思われる。

また、図jはIII黒層から出土した、ただひとつの資料である。黒曜石を素材とする両面加工石器で、全体的に風化、磨滅がみられる。一端は、破損欠落しているが、この破損面の風化の様子は、他の剥離面とはほぼ同じである。礫表皮を一部残しているが、両面のはほぼ全面に左右から剥離がおこなわれている。左右からの剥離の強さ（長さ）は、a面では左側が強く、b面では右側が強い。補助線→で示したところは、微細な剥離面の連続する線列部分であり、スクレイパーエッジに類似するものと思われるが「薄別技法」による細石核の準備品の可能性も否定できない。石器群については不明である。重さは139 g。



図j III黒層出土の石器（縮尺 $\frac{1}{2}$ ）

4. まとめ

美沢川流域における集落の立地は、川が大きくくだ行するところ（攻撃面）を中心に、標高7.5～14 m間に住居跡の98%が集中する傾向にある。一方、標高23～25 mの台地上にあるのは、縄文時代前期（植苗式）の住居跡が2か所、中期（柏木川式・北筒式）のもの3か所、後期（エリモB式）が1か所の計6か所だけである。台地上にある住居跡が単独のものか、集落構成をとるのかは不明であるが、本遺跡群の中で、これら限定された時期の住居跡だけが台地上に構築されていることは、美沢川流域で住居の立地がどのように変遷してゆくのかを解く上で、貴重な資料を提供している。本年度調査を実施した美々4遺跡では、台地上から植苗式の住居跡が2か所、エリモB式住居跡が1か所発見されている。一方、斜面下位では、前期と後期の住居跡が59か所発見されているが、台地上から発見された住居跡と同一時期のものは、斜面下位からは検出されていない。

本遺跡から発見された墓は、大きく二つに分けることができる。溝や堅穴を掘って区画された内部に土壌墓が構築されているものと、単独の土壌墓である。前者には、周堤墓と周溝をもつものがある。周堤墓は、堅穴を掘って墓域を造成し、そこに深い墓坑を設けている。周囲にみられる土壌は、堅穴を掘った際の盛り土であって、意図的に土堤を構築したものではないと考えられる。本年の調査により検出されたものには、BS-1とBS-2がある。両者から計13か所の墓坑が検出されている。これらの墓坑の長径は250～75 cmの間にあり、短径は75～30 cmの間にある。人骨の残存状況から、埋葬形態が明らかになっているのはBS-1のP-3～5・7・9で、いずれも伸展葬である。墓坑の計測値は長径が250～145 cmの間にあり、したがって、これに類似する規模の墓坑は伸展葬であったと思われる。ただ、BS-1のP-6（75×35 cm）のように、埋葬状態を確定しがたいものもある。

周溝をもつ墓は、本遺跡群では、本年度初めて発見されたものである。周溝内、周堤上、及び中央部に墓坑を構築するもの（BS-3）と、中央部のみに1か所の土壌墓を構築するもの（BS-4、5、6）とがある。前者を今まで本遺跡群から発見された周堤墓と比較してみると、周堤内および中央部にある墓坑の形態は美沢1遺跡のJX-3の墓坑と類似している。例えば、墓坑の長軸の両端部に接する位置に小ピットがあること（これはおそらく立石の跡と思われる）、副葬品として弓を墳底におくものがあること、比較的大型でJX-3のP-106・112・113・119・120などに規模が類似することなどがあげられる。両者は周溝をもつ場合と、もたない場合で形態を異にするが、同じ範疇でとらえられるものと考えられる。一方、中央部にのみ1か所の土壌墓をもつものは、個人墓といえよう。この墓坑の形態は、周堤墓以外から発見される単独墓に類似している。以上述べたとおり、墓には各種の形態が認められたが、これらに副葬されている遺物には時間的差は認め難い。ただし、BS-3は東側でBS-1を切って構築されており、BS-1・2→BS-3という時間的差は考えられる。溝をめぐらした個人墓（BS-4・5・6）の形態が集団墓地から発展したものか、被葬者の違いによるものかは、今のところ判断できない。BS-1～6は縄文時代後期末のものである。

周堤とか周溝をもたない一般の土墳墓は28か所あり、台地上から21か所、斜面下位から7か所発見されている。台地上では中央部から西側に集中している。BP-67を除いてほとんどが、長円形である。BP-67を除いて墳底の幅/長軸の比率を出してみると最低値0.39から最高値0.76の間にある。このうち人骨の遺存状態から、屈葬と判別できるものは、0.49～0.66の間にあり、伸展葬のものは、0.26～0.52の間にある。このことから、本遺跡の場合、0.49～0.52を境にして伸展葬と屈葬と分けられそうである。頭位は西から北の間に集中している。

焼土は、斜面下位の標高7.5～9mのところ集中し、焼土中および、その付近から縄文時代後期末葉（IV群c類）の土器片が多量に出土している。焼土中には土器の他、つまみ付きナイフ、スクレイパー等の石器あるいは獣骨、魚骨などの自然遺物および炭化物などが含まれている。

次に遺物を見ると、土器は縄文時代各時期のものが出土しているが、なかでもIV群が最も多く、IV群b類とIV群c類の良好な資料が得られた。また、数は少ないが、II群に属するもので、a類とした石川野出土資料に相当するもの、b類とした四本丸組ひもの回転瓦文様が施されたものが出土している。

石川野出土資料に相当する土器は、関東地方の関山式に併行するものと考えられ、北海道では主に道南部に分布するが、道央部では、本遺跡および美々5遺跡で出土している。施文の手法はトドホッケ式、春日町式に近似する。四本丸組ひもの回転瓦文様が施された土器は、道央部では、これまで新千歳空港建設用地内の美々5遺跡^{a-1}、美沢4遺跡^{a-2}、恵庭市西島松南A遺跡^{a-3}などから断片的に得られているにすぎない。北海道で出土しているこの種の資料は円筒下層式に伴うものとされているが、本年度出土したものに限って言えば、胎土、焼成、整形技法等、II群a類の縄文尖底土器に近似しており本群に含まれる可能性が強い。隣接する美々5遺跡では、斜行縄文、縦に構成される羽状縄文と組み合わせられている。

IV群b類は、注口、壺、台付鉢、浅鉢、深鉢の器形に区分され、このなかには、IV群a類の入江式に近い文様をもつもの（図146-142-145）や、BH-51で出土しているようなホッケマ式に類似するもの（図53-1-3）などがみられる。

IV群c類は、注口、壺、浅鉢、深鉢などの器形がみられる。IV群b類からの過渡的な文様をもつもの、（図148-176-179）から、V群a類への過渡的な文様をもつもの（図151-214-220）があり、その間の変遷をたどることができる。

石器は、剥片石器と礫石器があり、剥片石器では石やじり・スクレイパー、礫石器では石斧・すり石が多い。なかでも、すり石は前期に多く伴うと思われる北海道式石冠や断面が隅丸三角形の礫の稜をすったものが多くみられる。この他に、石製品・土製品がこれまでになく多く出土している。石製品では、石棒・玉類・垂飾・瑛状耳飾・皿形石製品が、土製品では、耳飾・オロシガネ状土製品・動物形把手などがみられる。特に、皿形石製品とオロシガネ状土製品がともに縄文時代後期の土器に伴っており、かつ形態も類似していることから、この種の資料を考えるうえで貴重なものである。

北海道開拓記念館の矢野牧夫氏の分析によると、本遺跡の4地点から取り上げた土壌サンプルから6個の植物遺存体が検出された。内訳は、ハシバミの堅果1個、オニグルミの核(核片)9から検出されたものである。

- 注-1 北海道教育委員会 1979 「美沢川流域の遺跡群 III」
 注-2 財団法人北海道埋蔵文化財センター 1980 「フレベツ遺跡群」
 注-3 大場利夫 石川徹 1966 「恵庭遺跡」

備考 ^{14}C 年代測定結果：測定年月 昭和56年2月

測定者 京都産業大学理学部 山田治

試料番号 KSU-〔374〕

試料名称 木炭 (BP-67 墓墳底より採取)

^{14}C 半減期 5,568年

測定結果 $(5,380) \pm (490) \text{ B. P.}$

美々4遺跡出土の動物遺存体

西本 豊弘

1. 水つき部分出土動物遺存体

水つき部分より出土した動物遺存体は約6,500片である。それらの多くは焼骨であり、長さ1~2 cmの小片が多い。エゾシカを主体として、イノシシ、ヒグマ、キツネ、海獣、鳥類2種、サケ類、これらは遺跡の南側に多くみられた焼土群に伴う骨と同様に、焼土に伴うものが多いと思われる。ただし、遺物包含層のものも若干含まれているかもしれない。

陸獣破片のほとんどがエゾシカと思われる。小さな破片となっているが、頭蓋骨片をはじめ主要な四肢骨が含まれている。ただし、歯はまったく出土していない。イノシシは、中手・中足骨片4、指骨11が認められたが、主要な四肢骨は小破片となったためか、同定できなかった。ヒグマも指骨4が認められただけである。中型獣の距骨が1点出土しており、火を受けているので通常のものの約2/3の大きさとなっているが、その形状からみてキツネと思われる。海獣骨片としたものは146片であるが、小片のため種名は明らかではない。これらの他にハト程度の大きさの鳥骨片2とサケ類椎骨1が採集されている。

2. 焼土出土の動物遺存体

焼骨に伴う焼土のうち5例をとりあげて分類を試みた。骨片の状況は水つき部分よりも更に小さく、また白色化しており、ほとんど部位を同定できなかった。海獣?の破片3の他は、大部分がエゾシカと思われる。

なお、墓墳No.66、No.67より人骨に伴ってメジロザメ科と思われるサメの歯がそれぞれ9例、11例出土している。また、水つき部分と遺物包含層よりアオザメ科(おそらくホホジロザメ)の歯が1点ずつ採集されている。

第1表 美々4遺跡水付部分出土動物遺存体

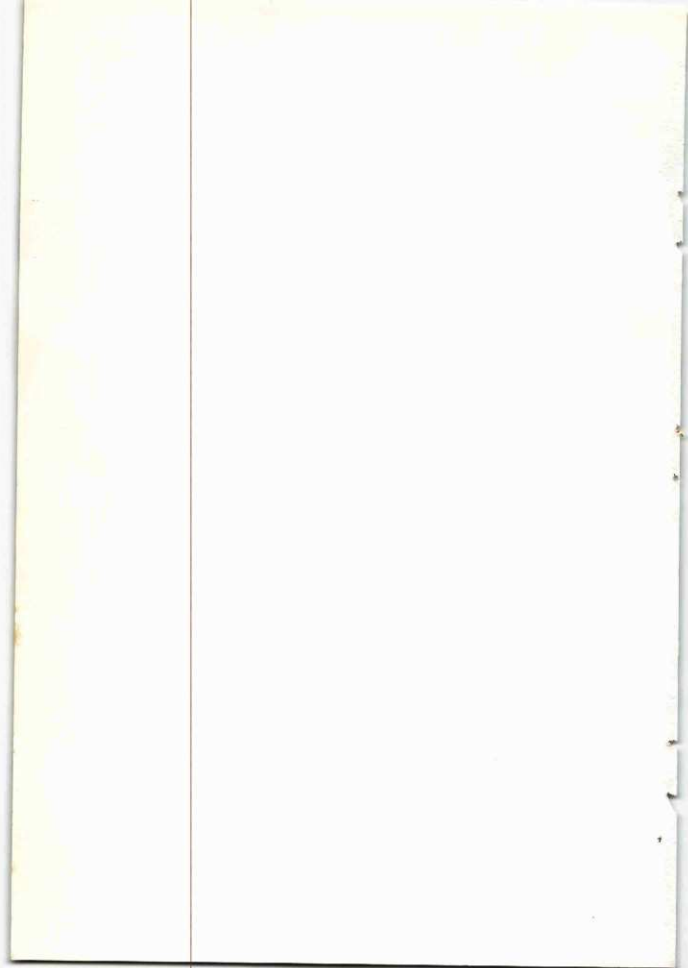
種名 部位	エゾシカ	イノシシ	ヒグマ	その他
中手・中足骨		28	4	
基節骨		12	1	1
中節骨		28	6	2
末節骨		65	4	1
	Sc: f.5, M ₂ : f.2 Sc: f.1, H ₂ : f.4 R ₂ : f.1, UL: f.2 Co: f.2, F ₂ : f.1 T ₁ : f.1, ast: R: f.1 角片10、趾骨片6 陸獣骨片約6,400			19. Cor: R: 19. Pel キツネ? ast: L: f.1 サケ: UL: 1

第2表 美々4遺跡焼土内の動物遺存体

地点	陸獣破片	海獣破片	その他
焼土 ⑤	約 60		角片 1
" ⑥	約 80		
" ⑦	約 100	1	
" ⑧	約 100	2	エゾシカ 中手・中足骨1
" ⑨	約 100		エゾシカ 中節骨1

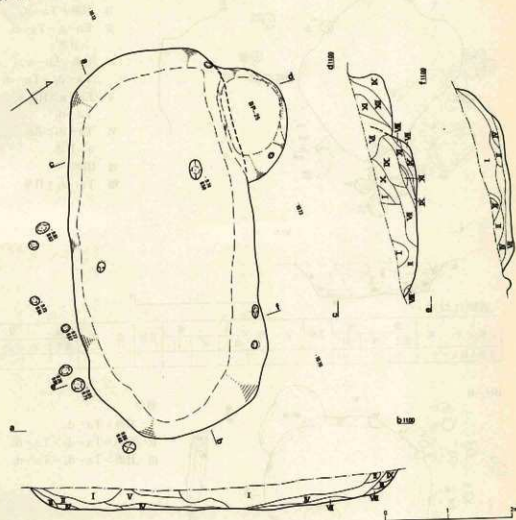
註 Sc: 頭蓋骨、M₂: 下顎骨、Sc前甲骨、H₂: 上腕骨、
R₂: 桡骨、UL: 尺骨、Co: 寛骨、F₂: 大腿骨、T₁:
距骨、Cor: 鳥口骨、ast: 距骨、R: 右側、L: 左側、
?: 破片

資料編



住居跡

BH-2



- 層位 I $Ta-d_2 > Ta-d_1 + II\text{黒} + En-a$
 II $II\text{黒} > Ta-d_2 + Ta-d_1$
 III $III\text{黒} > Ta-d_2 + En-a$
 IV $III\text{黒} > Ta-d_2 + Ta-d_1 + En-a$
 V $En-a > Ta-d_2 + Ta-d_1 + II\text{黒}$
 VI $II\text{黒} > En-a + Ta-d_1 + Ta-d_2$

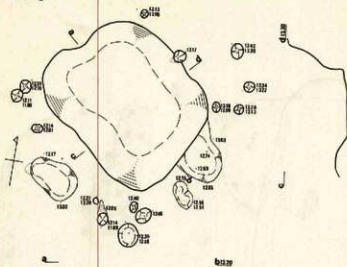
- VII $En-a > III\text{黒} + Ta-d_2$
 VIII $En-a > III\text{黒}$
 IX $II\text{黒} > Ta-d_2 + Ta-d_1 + En-a$
 X $Ta-d_2 \gg II\text{黒}$
 XI $II\text{黒} > Ta-T_1 + Ua-d_2$
 XII $Ta-d_2 > Ta-d_1$

遺物計2点

名称	分類	数			名称	分類	数			名称	分類	数		
		埋土	床	計			埋土	床	計			埋土	床	計
石器	I A-	1		1	石器	X	1		1					

図1 BH-2

BH-3

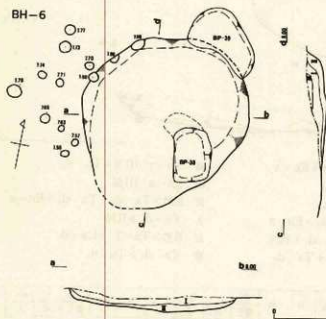


- 層位 I II黒>Ta-d₁+
Ta-d₂
II II黒+Ta-d₂
III En-a+Ta-d₂
>II黒
IV II黒+En-a>
Ta-d₁+Ta-d₂
V En-a>II黒+
Ta-d₁
VI Ta-d₂>En-a+II黒
VII II黒
VIII Ta-d₂+II黒

遺物計12点

名称	分類	数			名称	分類	数			名称	分類	数		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	III b-1	12		12										

BH-6



- 層位
I II黒>Ta-d₁
II II黒+Ta-d₂>Ta-d₁
III II黒>Ta-d₂+Ta-d₁

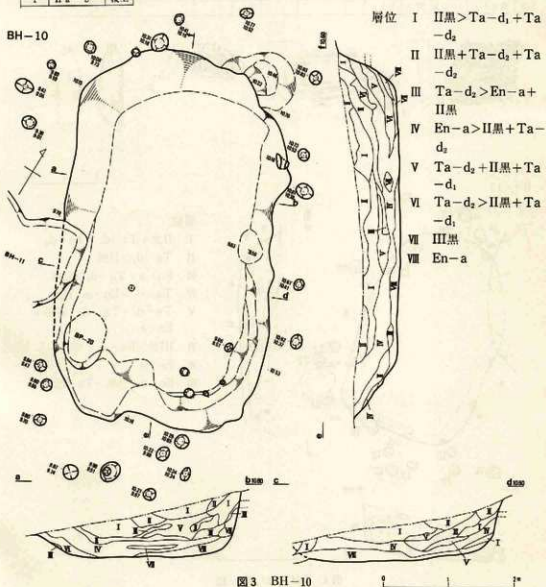
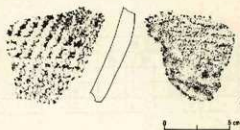
図2 BH-3・BH-6

遺物計43点

名称	分類	数量		
		覆土	床	計
土器	II a-1	1		1
#	II a-2	10		10
#	III b-2	4		4
#	IV c	2		2
#	V a	7		7
#	燵	4		4
#	フレイク	15		15

拓影図

番号	分類	層位
1	II a-2	覆土



遺物計36点

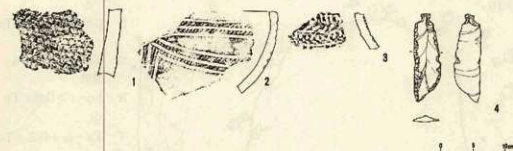
名称	分類	数量		名称	分類	数量		名称	分類	数量	
		覆土	床計			覆土	床計			覆土	床計
土器	II a-1	7	7	土器	IV b	4	4	礎		4	4
II a-2	4	4	4	石器	III A 1 c	1	1	フレイク		14	14
II b	2	2	2								

拓影図

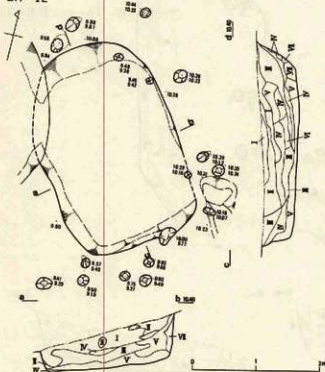
番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	II b	覆土	2	IV b	覆土	3	IV c	覆土

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
4	III A 1 c	6.9	覆土	Sh.										



BH-12



層位

- I II黒+Ta-d₁>Ta-d₂
- II Ta-d₂>II黒
- III En-a+Ta-d₂>II黒
- IV Ta-d₂>En-a+II黒
- V Ta-d₂+Ta-d₁+II黒>En-a
- VI III黒>En-a
- VII En-a
- VIII En-a+II黒>Ta-d₂

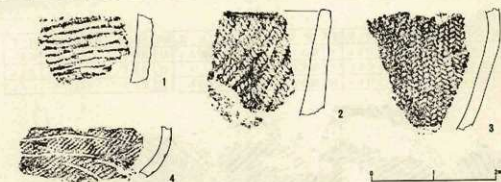
図4 BH-10・BH-12

遺物計98点

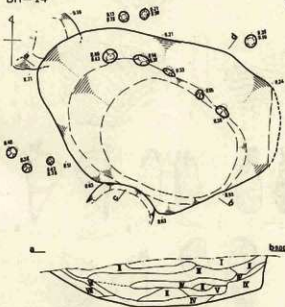
名称	分類	数量		名称	分類	数量		名称	分類	数量	
		覆土	床			覆土	床			覆土	床
土器	II a-2	42	42	石器	I A 3 a	1	1	石器	X	1	1
*	II b	3	3	*	I A 3 b	1	1	礎		1	1
*	IV c	47	47	*	I A-	1	1	フレイク		1	1

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	II a-1	覆土	2	II a-2	覆土	3	II b	覆土	4	IV b	覆土



BH-14



- 層位 I II黒>Ta-d₁+
Ta-d₂
II En-a>Ta-d₁
+Ta-d₂+II黒
III Ta-d₂+II黒>
Ta-d₁
IV II黒+Ta-d₁>
Ta-d₂
V En-a>II黒+
Ta-d₂
VI II黒+Ta-d₁>
Ta-d₂
VII Ta-d₂>II黒+
Ta-d₁+En-a
VIII III黒
IX En-a

図5 BH-12・BH-14

遺物 計264点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	226		226	石器	III A 1 a	1		1	石器	X	3		3
"	II b	2		2	"	III A 1 c	3		3	"	焼	16		16
"	III b	1		1	"	III B 7	4		4	"	フレイク	4		4
石器	IA 3 a	2		2	"	III B 2	2		2					

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	II a 2	覆土	2	II a 2	覆土	3	II a 2	覆土	4	II a 2	覆土

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
5	IA 3 a	0.8	覆土	Ob s	8	III A 1 c	3.8	覆土	Ob s	11	III B 7	22	覆土	Ch e
6	III A 1 a	7	"	Ch e	9	III A 1 c	6.85	"	"	12	III B 7	22	"	Ob s
7	III A 1 c	7	"	Ob s	10	III B 7	6.3	"	Sh	13	III B 7	22	"	"

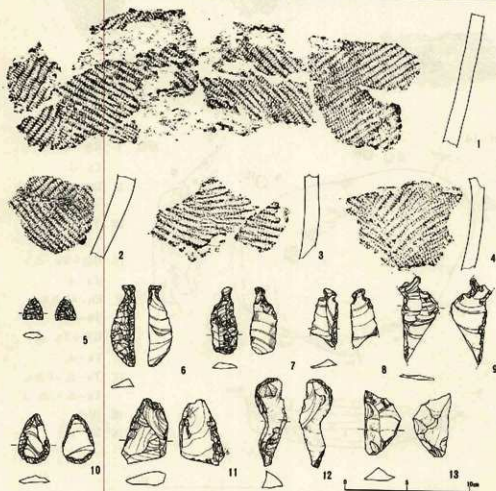
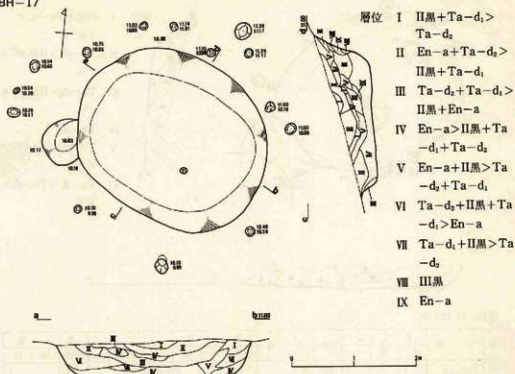


図6 BH-14 出土遺物

BH-17



遺物 計15点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	9		9	石器	IA3 a	2		2	フレイク		1		1
"	III b-	1		1	"	IA3 b	2		2					

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	II b-4	覆土									

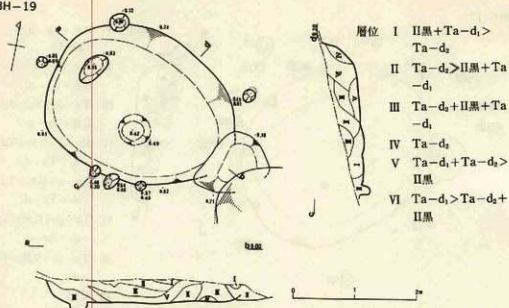
石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
2	IA3 a	1.3	覆土	Obs.	3	IA3 b	0.5	覆土	Obs.	4	IA3 b	(0.8)	覆土	Obs.



図7 BH-17

BH-19



遺物 計123点

名称	分類	数		名称	分類	数		名称	分類	数	
		覆土	床			覆土	床			覆土	床
土器	IIa-1	3	3	土器	IVc	1	1	石器	III B 2	1	1
"	IIa-2	31	31	石器	IA3a	1	1	礎		17	17
"	IIb	6	6	"	IA3b	2	2	フレイク		3	3
"	II-	57	57	"	IA-	1	1				

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	IIa-2	覆土									

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
2	IA3a	0.5	覆土	Obs	4	IA3b	(1.6)	覆土	Obs	5	IA-	(0.7)	覆土	Obs
3	IA3a	0.5	"	"										

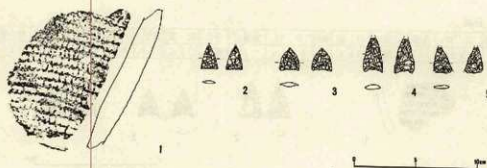
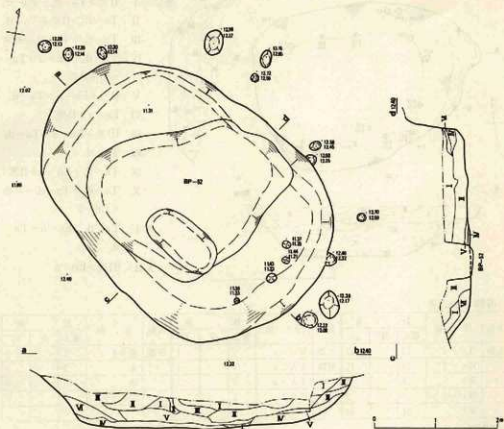


図8 BH-19

BH-20



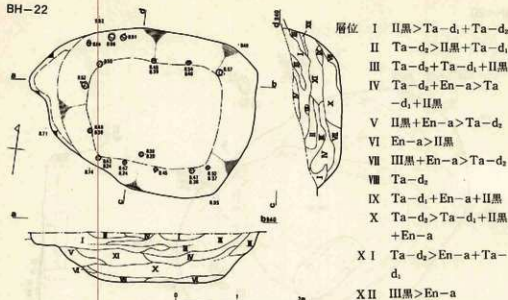
- 層位 I Ta-d₂+En-a>II黒
 II En-a>II黒+Ta-d₂
 III Ta-d₂>En-a+II黒
 IV En-a>III黒
 V Spfl
 VI II黒+Ta-d₁>Ta-d₂

遺物 計15点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		数	種	計			数	種	計			数	種	計
土器	II a-2	4		4	石器	X	1		1					

図9 BH-20

BH-22



遺物 計82点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-1	13		13	土器	IV c	1		1	石器	IV A 4	1		1
#	II a-2	10		10	石器	IA 2 a	1		1	#	X	2		2
#	II b	2		2	#	IA 3 a	2		2	縄		15		15
#	III b-2	2		2	#	III B 7	1		1	フレイク		8		8
#	IV b	24		24										

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	III b-1	覆土	2	IV b	覆土	3	IV b	覆土

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
4	IA 3 a	1	覆土	Ob s	6	III B 7	3.5	覆土	Ob s
5	IA 3 a	(0.6)	#	#					

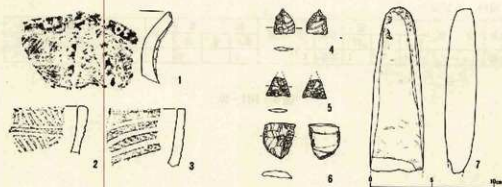
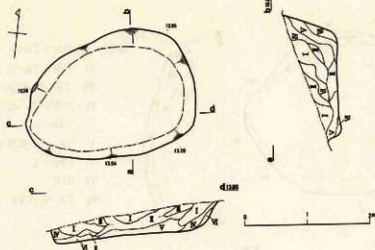


図10 BH-22

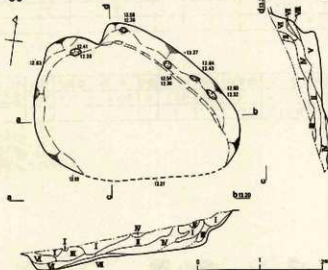
BH-29



- 層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂
 II II黒>Ta-d₁+Ta-d₂+En-a
 III En-a>II黒+Ta-d₂

- IV Ta-d₂>II黒+Ta-d₁+En-a
 V III黒>En-a+Ta-d₂
 VI III黒+En-a>Ta-d₁+Ta-d₂

BH-30



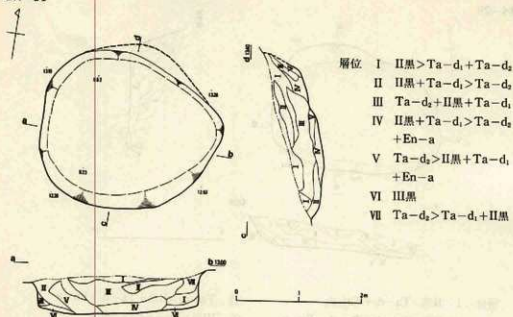
- 層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂
 II II黒+Ta-d₁+Ta-d₂
 III Ta-d₂>II黒+Ta-d₁
 IV Ta-d₂+En-a>II黒+Ta-d₁
 V Ta-d₂+II黒>En-a+Ta-d₁
 VI Ta-d₂>II黒
 VII III黒
 VIII III黒+En-a

遺物 計15点

名称	分類	数			名称	分類	数			名称	分類	数		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-1	8		8	石器	X	1		1	礎		2		2
■	II b	4		4										

図11 BH-29・BH-30

BH-31



遺物 計16点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	IIa-2	1		1	石器	III A 1 b	1		1	石器	IV A 3	1		1
石器	IA 3 a	1		1	"	III A -	1		1	"	X	9		9
"	III A 1 a	2		2	"									

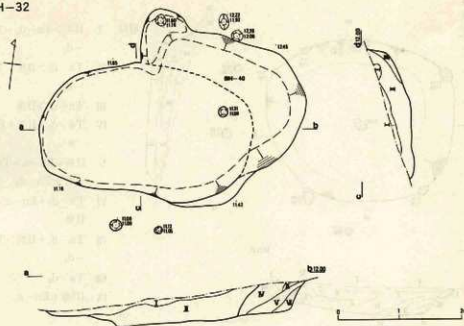
石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	IA 3 a	1	覆土	Obs.	3	III A 1 a	1	覆土	Obs.	5	IV A 3	74.8	覆土	Obs.
2	III A 1 a	8.7	"	Chc.	4	III A 1 b	(15)	"	"					



図12 BH-31

BH-32

層位 I II黑 > Ta-d₂II Ta-d₂ > Ta-d₁ + En-aIII Ta-d₂ > Ta-d₁ + II黑IV Ta-d₂ > Ta-d₁ + II黑 + En-aV En-a > III黑 + Ta-d₂VI Ta-d₂ > En-a + III黑

遺物 計14点

名称	分類	数量		名称	分類	数量		名称	分類	数量	
		覆土	床計			覆土	床計			覆土	床計
土器	IIa-2	12	12	土器	IIb-2	1	1	土器	IIc-2	1	1

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	IIa-2	覆土	2	IIa-2	覆土						

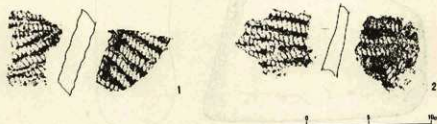
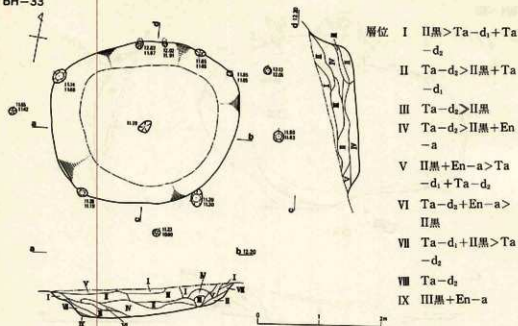


図13 BH-32

III 美々4遺跡

BH-33



遺物 計2点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
石器	ⅧB2	1	1	礎		1	1				

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	ⅧB2	2,500	Ⅷ土	S a.										

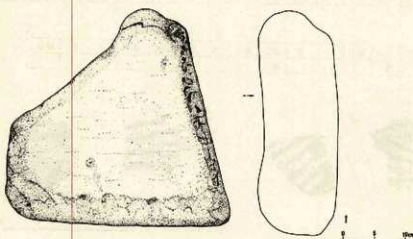
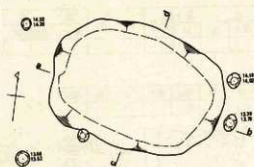
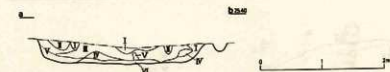


図14 BH-33

BH-34



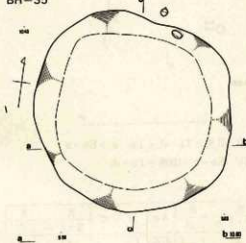
- 層位 I II黑+Ta-d₁>
Ta-d₂
II Ta-d₁>Ta-d₂+II黑
III Ta-d₂+II黑+Ta-d₁
IV Ta-d₂+II黑>Ta-d₁
V II黑+Ta-d₁>Ta-d₂
VI III黑+En-a
VII En-a



遺物 計16点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	I b-4	1	1	土器	II a-1	11	11	土器	II a-2	4	4

BH-35



- 層位 I II黑+Ta-d₁+Ta-d₂
II Ta-d₂>Ta-d₁+En-a+II黑
III Ta-d₂+Ta-d₁+En-a>II黑
IV II黑+En-a>Ta-d₂+Ta-d₁
V Ta-d₂+II黑>Ta-d₁
VI En-a+II黑>Ta-d₁+Ta-d₂
VII III黑

図15 BH-34・BH-35

遺物 計26点

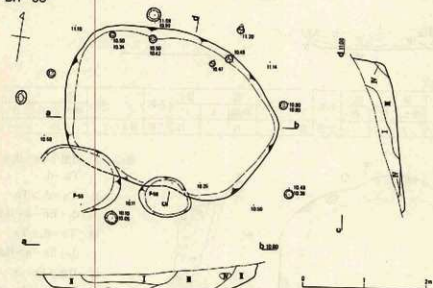
名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	25		25	土器	II a-2	1		1					

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	II a-2	覆土	2	II a-2	覆土	3	II a-2	覆土			



BH-38



層位 I $Ta-d_2 > Ta-d_1 + II黑 + En-a$ III $II黑 > Ta-d_2 + Ta-d_1 + En-a$
 II $II黑 > Ta-d_2 + Ta-d_1$ IV $En-a > III黑 + Ta-d_2$

遺物 計21点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	13		13	土器	II b-3	1		1	石器	X	4		4
石	II b	3		3	石器	I A 3 a	1		1	フレイタ		1		1

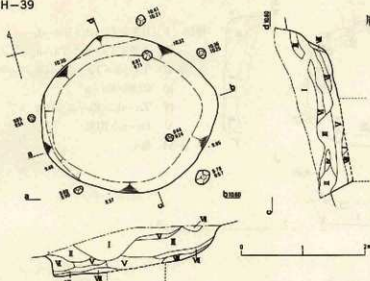
石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	I A 3 a	(1.8)	覆土	O b s.



図16 BH-35・BH-38

BH-39

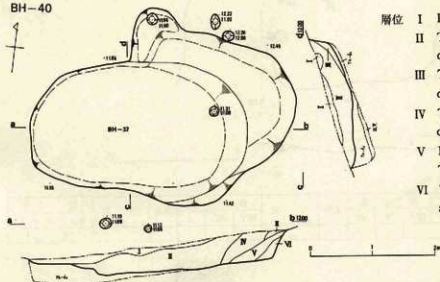


- 層位 I II黒>Ta-d₁+
Ta-d₂
II II黒+Ta-d₁>
En-a+Ta-d₂
III Ta-d₂+II黒>
Ta-d₁+En-a
IV En-a>II黒+
Ta-d₂
V Ta-d₂>En-
a+Ta-d₁
VI Ta-d₂>II黒
VII En-a+II黒>
Ta-d₂
VIII En-a

遺物 計10点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-2	3		石器	X	3		炭		3	
#	不明	1									

BH-40



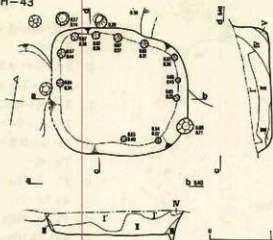
- 層位 I II黒>Ta-d₂
II Ta-d₂>Ta-
d₁+En-a
III Ta-d₂>Ta-
d₁+II黒
IV Ta-d₂>Ta-
d₁+II黒+En-a
V En-a>III黒+
Ta-d₂
VI Ta-d₂>En-
a+III黒

遺物 計2点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-2	1		フレイク		1					

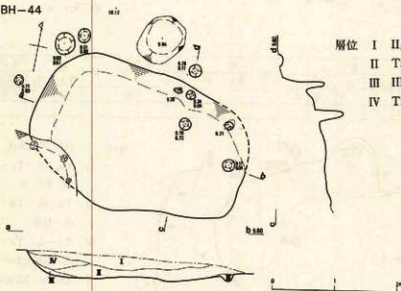
図17 BH-39・BH-40

BH-43



- 層位 I II黑>Ta-d₁+Ta-d₂
 I' II黑+Ta-d₁>Ta-d₂
 II Ta-d₂+Ta-d₁>II黑+En-a
 III III黑>En-a
 IV Ta-d₂>Ta-d₁+II黑
 V En-a>III黑
 VI 焼土

BH-44



- 層位 I II黑>Ta-d₁+Ta-d₂
 II Ta-d₂+Ta-d₁
 III III黑+En-a
 IV Ta-d₂>Ta-d₁+II黑

遺物 計1点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-2	1	1								

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	II a-2	焼土			

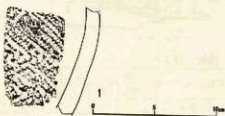
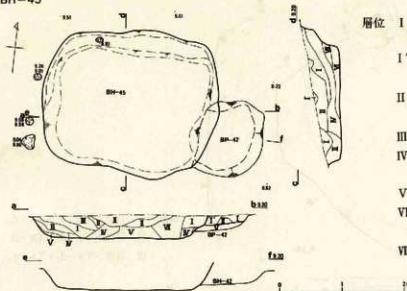


図 18 BH-43・BH-44

BH-45



- 層位 I II黒+Ta-d₁+Ta-d₂
 I' II黒>Ta-d₁+Ta-d₂
 II II黒>Ta-d₁+Ta-d₂
 III Ta-d₂>II黒
 IV Ta-d₂>II黒+Ta-d₁
 V III黒
 VI III黒+En-a>Ta-d₁+Ta-d₂
 VII Ta-d₂>Ta-d₁+II黒+En-a

遺物 計70点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-1	1	1	土器	IV b	3	3	土器	III a	3	3
"	II a-2	58	58	土器	VI A 3	1	1	土器	III a	1	1
"	II b	2	2	"	X	1	1	"			

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	II a-2	覆土									

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
2	VI A	680	覆土	An d.										

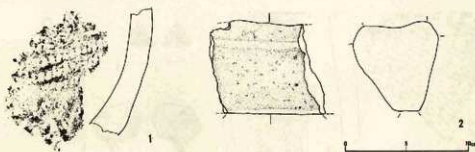
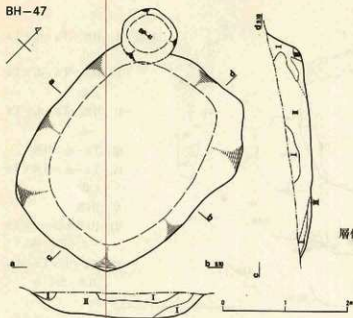


図19 BH-45

BH-47



層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂
 II II黒+Ta-d₂>Ta-d₁
 III II黒>Ta-d₂+Ta-d₁

遺物 計84点

名称	分類	数量		名称	分類	数量		名称	分類	数量	
		覆土	床			覆土	床			覆土	床
土器	IIa-2	6		石器	I A 3 a	1		石器	IV A-	1	
*	IV b	5	5	*	II A 1	1	1	*	III A 3	1	1
*	IV c	24	24	*	III A 1 a	1	1	*	機	9	9
*	IV-	20	20	*	III B 7	1	1		フレイク	12	12
*	V a	2	2								

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	IIa-2	覆土	2	IV c	覆土	3	IV c	覆土

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
4	I A 3 a	1.6	覆土	Obs	5	II A 1	4.7	覆土	Obs	6	III B 7	2.4	覆土	Obs

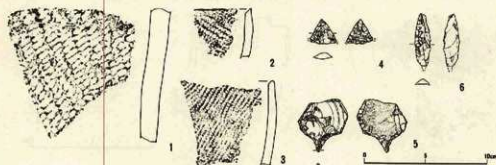
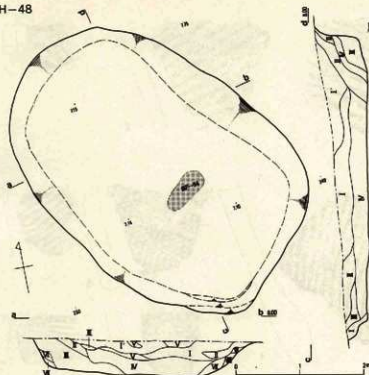


図20 BH-47

BH-48



- 層位 I II黒+Ta-d₁+
Ta-d₂
I' II黒+Ta-d₁>
Ta-d₂
II II黒+Ta-d₁>
Ta-d₂+En-a
III En-a>II黒+
Ta-d₂
IV Ta-d₂+Ta-
d₁>II黒+En-a
V Ta-d₂>II黒
VI III黒>En-a
VII En-a
VIII En-a>III黒

遺物 計264点

名称	分類	数			名称	分類	数			名称	分類	数		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	IIa-1	28		28	石器	IA3b	2		2	石器	IVA5	1		1
"	IIa-2	50	66	116	"	IIA1	2		2	"	VB1	1		1
"	IIb	4		4	"	IIb1	1		1	"	VA3	5		5
"	IIIb-2	5		5	"	IIA1b	1		1	"	VB1	1		1
"	IVa	4		4	"	IIA1c	1		1	"	X	10		10
"	IVb	23		23	"	IIb1a	1		1	陶		39		39
石器	IA3a	1		1	"	IVA2	1		1	フリイク		17		17

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	IIa-2		5	IIb		8	IIIb-2		11	IVb	
2	IIa-2		6	IIb		9	IVb		12	IVb	
3	IIa-2		7	IIIb-1		10	IVb		13	IVb	
4	IIa-2										

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
14	IA3a	0.8	覆土	Obs.	19	IIb1	1.9	覆土	Obs.	24	IVA	72.2	覆土	S.s.g.
15	IA3b	1.1	"	"	20	IIA1b	12.1	"	"	25	VB1	2,200	"	S.s.
16	IA3b	0.9	"	"	21	IIA1c	7.5	"	Ch.e.	26	VA3	(370)	"	And.
17	IIA1	1.2	"	"	22	IIb1a	420	"	Sh.	27	VA3	(365.0)	床	Gran.
18	IIA1	4.7	"	"	23	IVA2	77.8	"	S.s.g.	28	VA2	1,160	覆土	Gran.

図21 BH-48

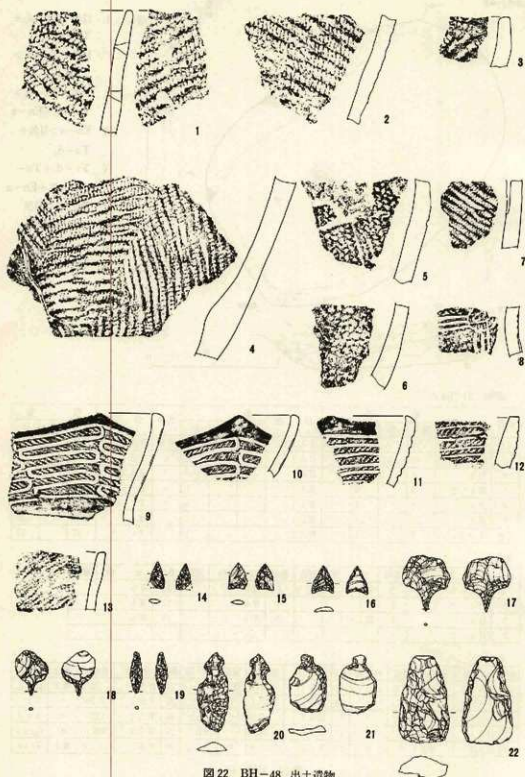


図22 BH-48 出土遺物

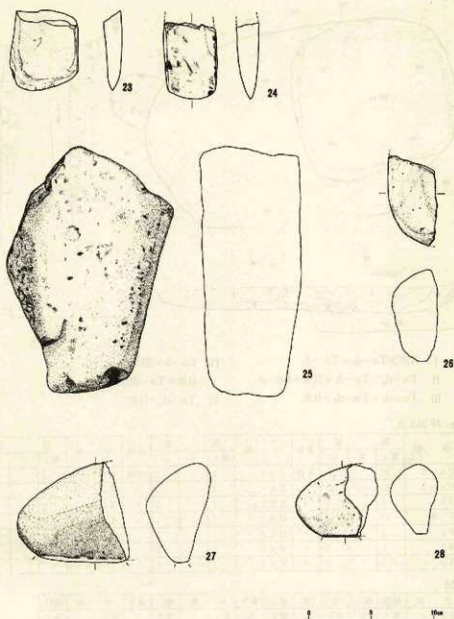
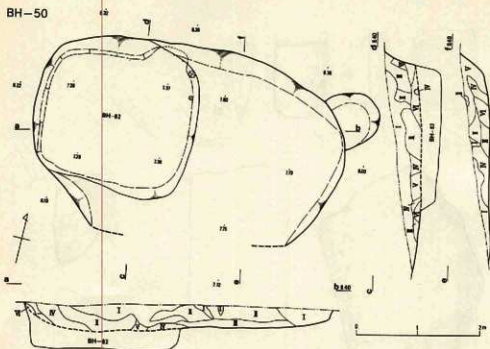


図 23 BH-48 出土遺物

III 美々4遺跡

BH-50



層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂

II Ta-d₂>Ta-d₁+II黒+En-a

III Ta-d₁+Ta-d₂>II黒

IV En-a+III黒>Ta-d₂

V II黒+Ta-d₁>Ta-d₂

VI Ta-d₂>II黒

遺物 計213点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-1	19	19	石器	I A 4 a	1	1	石器	VI A 1	2	2
"	II a-2	81	81	"	I A-	2	2	"	VI A 3	2	2
"	II b	5	5	"	I B 1 a	2	2	"	VI B 2	1	1
"	不明	42	42	"	II A 1	1	1	"	X	4	4
"	IV a	2	2	"	II A 2	1	1	"	壺	18	18
"	IV b	8	8	"	VA 2	2	2	"	フレイク	17	17
"	IV c	2	2	"	VB 3	1	1				

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	II a-2	覆土	4	II a-2	覆土	6	II b	覆土
2	II a-2	"	5	II b	"	7	IV b	"
3	II b	"				8	IV b	"

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
10	I B 1 a	(50)	覆土	Ob s.	13	II A 2	8.7	覆土	Ob s.	16	VI A 3	(380)	覆土	Sa.
11	I A 4 a	(1.2)	"	"	14	VI A 1	(983.0)	"	"	17	VA 2	400	"	Per.
12	II A 1	8.3	"	"	15	VA 2	220	"	Ph y.	18	VI A 1	(980)	"	Sa.

図24 BH-50

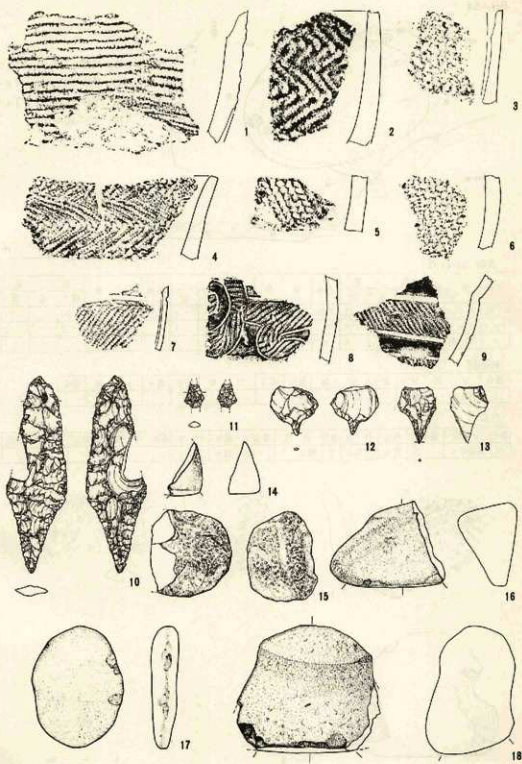
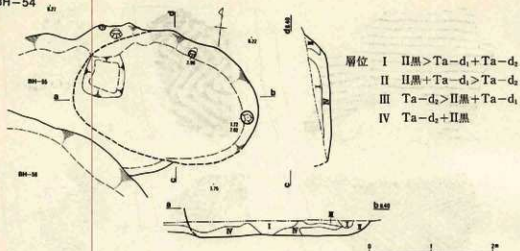


図25 BH-50 出土遺物

BH-54



遺物 計43点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-2	19	19	石器	III A 1 b	1	1	礎		10	10
"	IV b	6	6	"	III B 2 a	1	1	フレイク		2	2
"	不明	3	3	"	III B 2	1	1				

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	II a 2	覆土	2	II b	覆土						

石器

番号	分類	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
3	III B 2 a	20	覆土	Ob a	4	III A	420	覆土	Ph y				

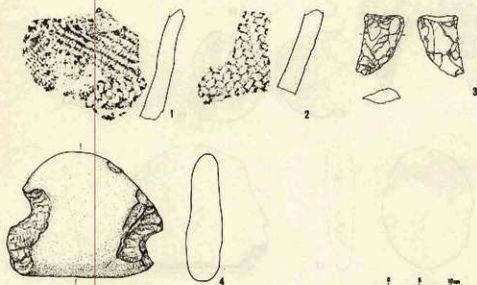
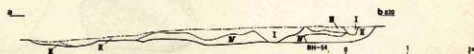
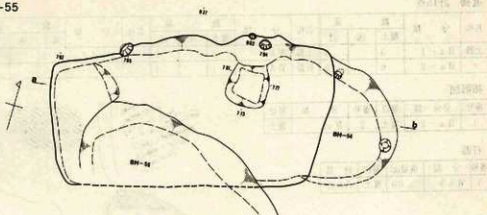


図 26 BH-54

BH-55



層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂

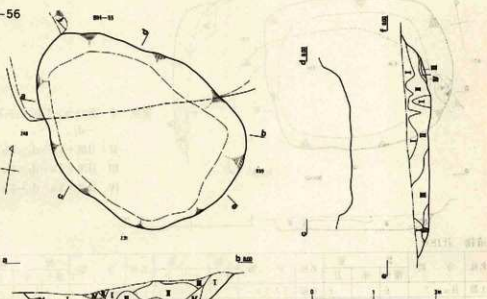
II II黒+Ta-d₁>Ta-d₂

III Ta-d₂>II黒+Ta-d₁

IV Ta-d₂+II黒

(2) -HB

BH-56



層位 I II黒+Ta-d₁+Ta-d₂

II Ta-d₂>Ta-d₁+En-a+II黒

III Ta-d₁+II黒>Ta-d₁+En-a

IV II黒+Ta-d₂

図27 BH-55・BH-56

III 美々4遺跡

遺物 計15点

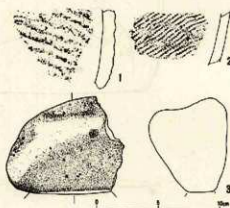
名称	分	類	数 量			名称	分	類	数 量			名称	分	類	数 量		
			覆土	床	計				覆土	床	計				覆土	床	計
土器	II a-1		3		3	土器	IV b		2		2	フレイク		3			3
#	II a-2		6		6	石器	WA 3		1		1						

拓影图

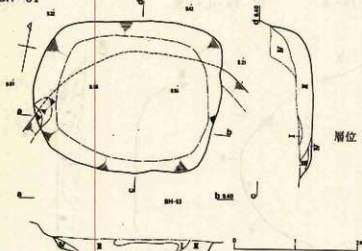
番号	分 類	属 位	番号	分 類	属 位
1	II a-2	覆土	2	IV c	覆土

石器

番 号	分 類	重量(g)	層位	材 質
3	ⅥA3	470	埋土	And.



BH-61



- | | | |
|----|-----|-----------------------------------|
| 層位 | I | $En-a > Ta-d_2 + Ta-d_1$ |
| | II | $II_{\text{黑}} + Ta-d_2 > Ta-d_1$ |
| | III | $II_{\text{黑}} + Ta-d_1 > Ta-d_2$ |
| | IV | $II_{\text{黑}} > Ta-d_2 + Ta-d_1$ |

遺物 計18点

名称	分 類	数 量		名称	分 類	数 量		名称	分 類	数 量	
		覆土	床 計			覆土	床 計			覆土	床 計
土器	Ⅱa-2	6	6	石器	ⅠA3b	1	1	石器	ⅡB1	1	1
#	Ⅱb	1	1	#	ⅡA1	1	1	#	X	1	1
#	Ⅳ-	3	3	#	ⅢA1c	1	1		フシタ	3	

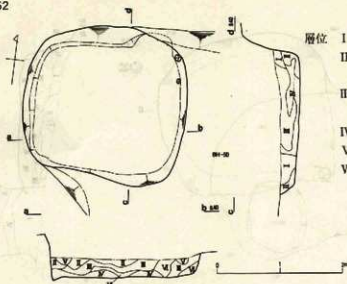
石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	IA3b	0.6	覆土	Ob s.
2	IIA1	5.2	覆土	■
3	IIIA1c	5.5	覆土	■



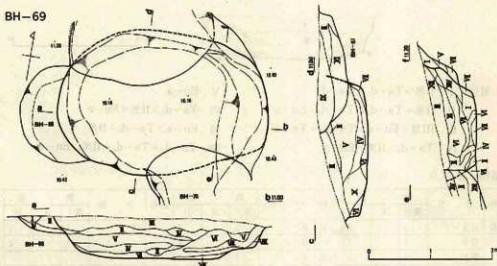
图 28 BH-56 · BH-61

BH-62



- 層位 I Ta-d₃+Ta-d₁>II黑
 II Ta-d₃+En-a>Ta-d₁
 III En-a+Ta-d₂>Ta-d₁+II黑
 IV En-a
 V II黑+Ta-d₁>Ta-d₂
 VI En-a+III黑

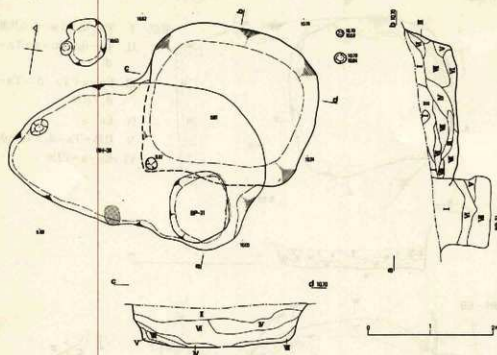
BH-69



- | | |
|--|--|
| 層位 I II黑+Ta-d ₁ >Ta-d ₂ | IX Spfl>En-a+Ta-d ₂ |
| II Ta-d ₃ +En-a>II黑+Spfl | X II黑+Ta-d ₁ +En-a+Spfl |
| III En-a>Ta-d ₂ +Spfl | XI En-a>Ta-d ₂ +II黑+Spfl |
| IV En-a+II黑>Ta-d ₂ | XII En-a>Ta-d ₂ +III黑+Spfl |
| V Ta-d ₃ +II黑>Ta-d ₁ | XIII II黑+Ta-d ₁ >II黑+Spfl |
| VI II黑+En-a>Ta-d ₃ +Ta-d ₁ | XIV II黑+Ta-d ₂ +Ta-d ₁ >Spfl |
| VII III黑>En-a+Ta-d ₂ +Spfl | XV En-a+Spfl>Ta-d ₂ |
| VIII Ta-d ₂ | XVI Ta-d ₃ +II黑>Spfl |

圖29 BH-62・BH-69

BH-37

層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂

V En-a

II II黒+Ta-d₁>Ta-d₂+En-aVI Ta-d₂>II黒+En-aIII III黒+En-a>Ta-d₁+Ta-d₂VII En-a>Ta-d₁+II黒IV Ta-d₁>II黒+En-aVIII Ta-d₂+Ta-d₁+II黒>En-a

遺物 計28点

名称	分類	数		名称	分類	数		名称	分類	数	
		覆土	床			覆土	床			覆土	床
土器	II a-2	3	3	土器	IV c	3	3	磁		2	2
"	II b	1	1	"	IV-	8	8	フレイタ		1	1
"	IV b	8	8	石器	X	2	2				

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	II b	覆土	2	IV b	覆土	3	IV b	覆土	4	IV b	覆土



図30 BH-37

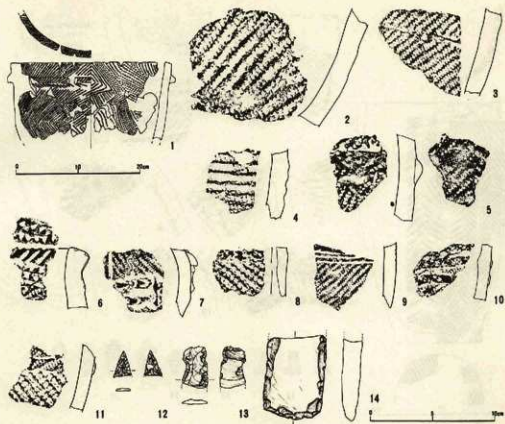


圖 33 BH-1 出土遺物

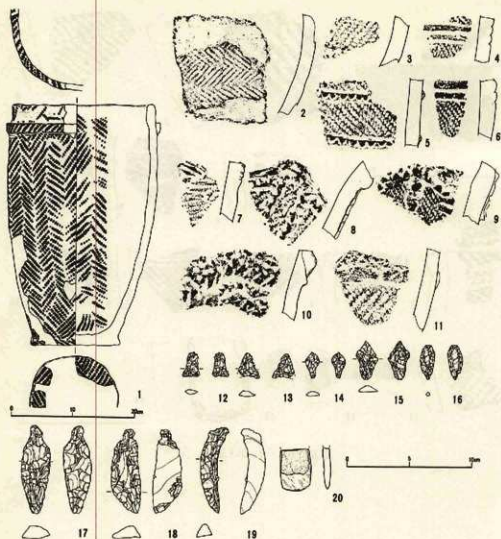
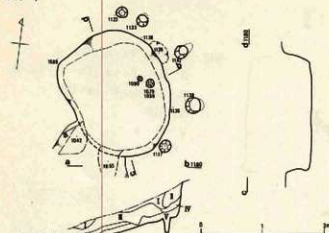


圖 34 BH-27 出土遺物

BH-7

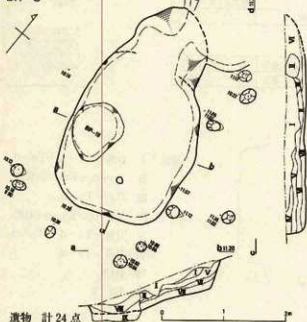


- 層位 I II黒+Ta-d₁>Ta-d₂
 II Ta-d₂
 III Ta-d₂>Ta-d₁+II黒
 IV III黒
 V En-a>III黒

遺物計1点

名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計
石器	II B1	1		1					

BH-8



- 層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂
 II II黒+Ta-d₁>Ta-d₂
 III Ta-d₂>II黒
 IV Ta-d₂>En-a
 V Ta-d₂>II黒
 VI III黒+En-a>Ta-d₂
 VII En-a
 VIII Ta-d₂+En-a
 IX En-a>Ta-d₂

遺物計24点

名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	1		1	石器	III B2	1		1
"	II b	1		1	硯		3		3
"	IV b	17		17	フリイク		1		1

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	IV b	覆土	2	IV b	覆土						

図36 BH-7・BH-8

遺物計 170 点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	Ⅲ a	1		1	石器	Ⅰ A-	1		1	石器	Ⅱ	2		2
"	Ⅳ b	136		136	"	Ⅳ A 2	2		2	曜		4		4
石器	Ⅰ A 4 a	3		3	"	Ⅴ A 1	1		1	フレイク		20		20

土器実測図

番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位
1	Ⅳ b	21.5×21.5	床	2	Ⅳ b	(17.7)×(13.0)	覆土				

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
3	Ⅲ b-1	覆土	5	Ⅳ b	覆土	7	Ⅳ b	覆土	9	Ⅳ b	覆土
4	Ⅳ b	"	6	Ⅳ b	"	8	Ⅳ b	"			

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
10	Ⅰ A 4 a	0.4	覆土	Ob a	12	Ⅰ A 4 a	1.3	覆土	Ob a	14	Ⅳ A 2	140.0	覆土	Gr-Mud
11	Ⅰ A 4 a	1.2	"	"	13	Ⅳ A 2	(535.0)	"		15	Ⅴ A 1	720	床	Sa

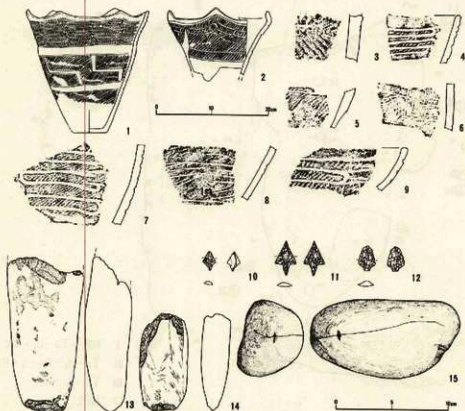
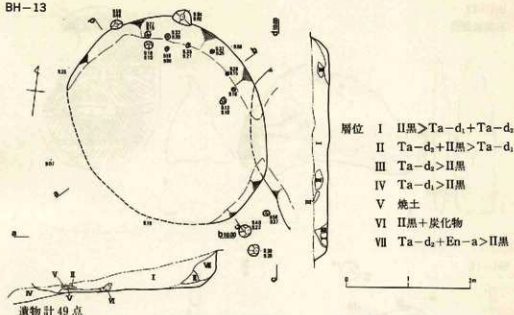


図 38 BH-11 出土遺物

BH-13



土器				石器				土製品			
名称	分 類	数	量	名称	分 類	数	量	名称	分 類	数	量
		覆土	床 計			覆土	床 計			覆土	床 計
土器	Ⅱ a-1	1	1	土器	Ⅱ c	3	3	石器	Ⅱ B 2	1	1
Ⅱ	Ⅱ b-2	1	1	Ⅱ	Ⅱ a	1	1	硯		3	3
Ⅱ	Ⅱ b	35	2 37	Ⅱ	Ⅱ A 2	1	1	土製品		1	1

土器実測図

番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位
1	Ⅱb	27.8×20.2	床								

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
2	Ⅱa	覆土									

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
3	ⅡA2	(84)	覆土	Cr-Mud	4	ⅡB2	420	覆土	Sa					

土製品・石製品等

番号	分類	大きさ (mm)	重量(g)	層位	材質	番号	分類	大きさ (mm)	重量(g)	層位	材質	番号	分類	大きさ (mm)	重量(g)	層位	材質
5	ガラス製 二枚板		220	床													

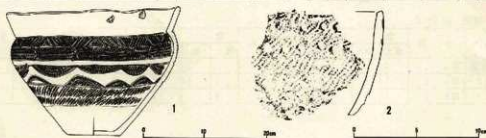
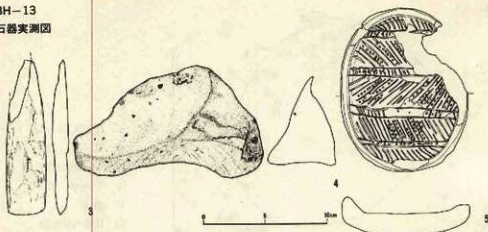
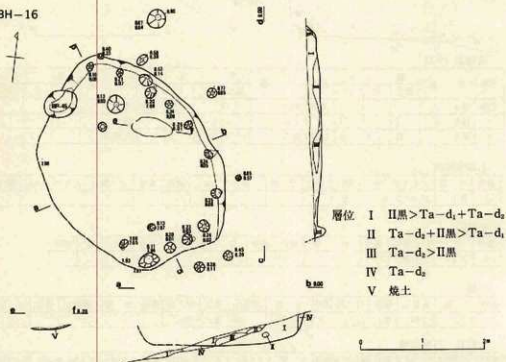


図 39 BH-13

BH-13
石器実測図



BH-16

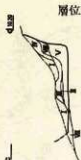
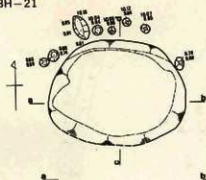


遺物 計25点

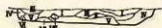
名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-1	2	2	土器	III b-2	1	1	石器	X	1	1
"	II a-2	1	1	"	IV b	1	4	縄		2	2
"	III b-1	1	1	"	IV c	1	1	フレイク		11	11

図40 BH-13・BH-16

BH-21



- 層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂
 II II黒+Ta-d₁>Ta-d₂
 III 焼土
 IV Ta-d₂>Ta-d₁+II黒+En-a
 V Ta-d₂+Ta-d₁>II黒+En-a
 VI En-a
 VII En-a>Ta-d₂+II黒



遺物 計71点

名称	分類	数		名称	分類	数		名称	分類	数	
		覆土	床			覆土	床			覆土	床
土器	IV b	63	2	石器	X	1	1		フレイク	2	2
石器	III A 1 b	1	1		機	2	2				

土器実測図

番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位
1	IV b	26.8×(27.8)	覆土	2	IV b	7.3×14.2	床	3	IV b	9.0×(9.5)	床

拓影図

番号	分類	層位
4	III b-2	覆土

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
5	III A 1 b	20	覆土	Sh.e

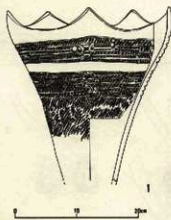
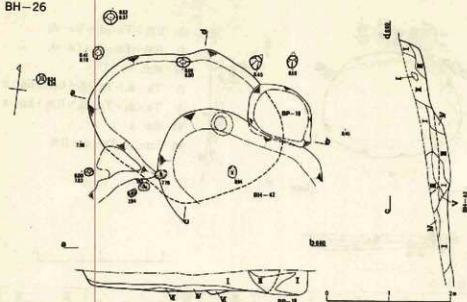


図41 BH-21

BH-26



- 層位 I II黒+Ta-d₁>Ta-d₂ IV Ta-d₂+En-a>II黒+Ta-d₁
 II II黒>Ta-d₁+Ta-d₂ V 焼土
 III II黒+Ta-d₁>Ta-d₂+En-a VI III黒

遺物 87 点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-2	12	床	土器	IV b	45	床	曜	II	12	床
石	III b-2	5	床	石器	IA 3 a	1	床	フリート	II	12	床

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	IV b	覆土	2	IV b	覆土	3	IV b	覆土	4	IV b	覆土

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
5	IA 3 a	(2.4)	覆土	Ob s.										

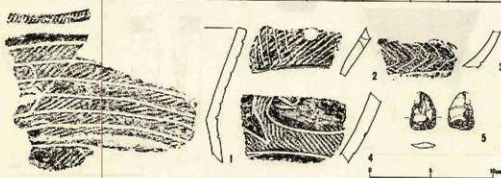
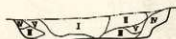
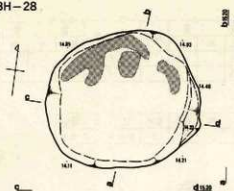


図 42 BH-26

BH-28

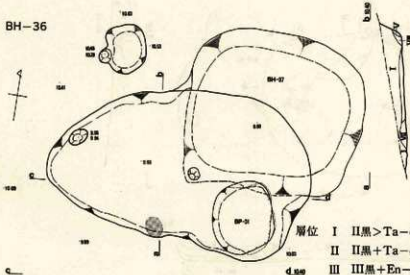


- 層位 I II黑>En-a+Ta-d₂
 II III黑>Ta-d₁+Ta-d₂
 III III黑+En-a>Ta-d₂
 IV En-a>III黑+Ta-d₂
 V En-a+III黑
 VI Spfl+炭化物
 VII 焼土

遺物4点

名称	分類	数量		名称	分類	数量		名称	分類	数量	
		覆土	床計			覆土	床計			覆土	床計
土器	Va	4	4								

BH-36



- 層位 I II黑>Ta-d₁+Ta-d₂
 II II黑+Ta-d₁>Ta-d₂+En-a
 III III黑+En-a>Ta-d₂+Ta-d₁
 VII Ta-d₂+Ta-d₁+II黑>En-a
 IV Ta-d₂>II黑+En-a
 V En-a
 VI Ta-d₂>II黑+En-a
 VII En-a>Ta-d₂+II黑

圖43 BH-28・BH-36

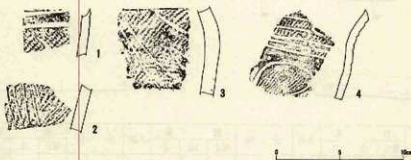
III 美々4遺跡

遺物 計51点

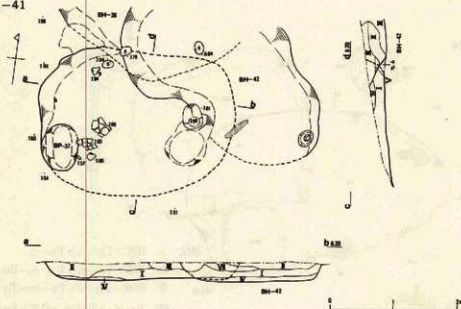
名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	5		5	土器	IV c	10		10	フレイク		3		3
#	IV b	28		28	礎		5		5					

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	IV b	覆土	2	IV b	覆土	3	IV b	覆土	4	IV b	覆土



BH-41



層位 I II黒+Ta-d₁>Ta-d₂

II II黒>Ta-d₁+Ta-d₂

III II黒+Ta-d₁>Ta-d₂+En-a

IV Ta-d₂+En-a>II黒+Ta-d₁

V 焼土

VI III黒

VII Ta-d₂+II黒+Ta-d₁

図44 BH-36・BH-41

遺物 計162点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	2		2	石器	IA 4 a	1		1	フレイク		6		6
"	IV b	153		153										

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	IV b	覆土	2	IV c	覆土	3	IV c	覆土			

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
4	IA 4 a	1.2	覆土	Obs										

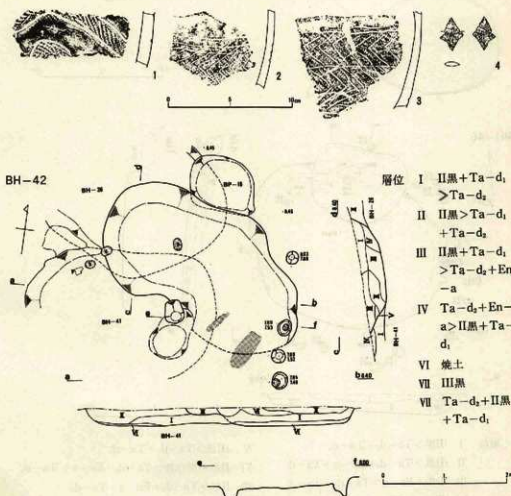


図45 BH-41・BH-42

遺物 計5点

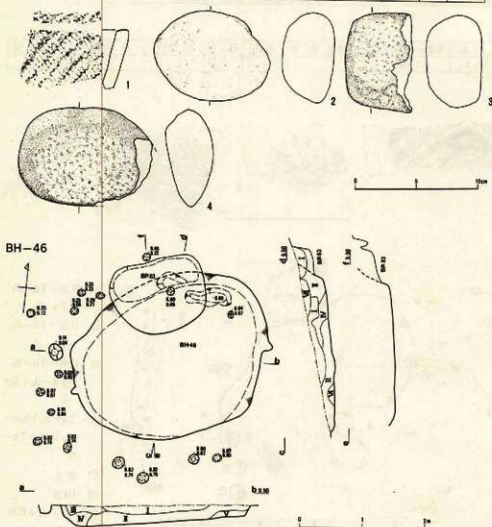
名称	分類	数		名称	分類	数		名称	分類	数	
		覆土	床			覆土	床			覆土	床
土器	II a-2	1	1	土器	IV b	1	1	石器	VB 1	3	3

拓影図

番号	分類	層位
1	II a-2	覆土

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
2	VB 1	500	覆土	And.	4	VB 1	4,000	覆土	And.
3	VB 1	200	覆土	And.					



層位 I II黒>Ta-d₂+Ta-d₁

II II黒>Ta-d₂+En-a+Ta-d₁

III II黒+En-a>Ta-d₂+Ta-d₁

IV Ta-d₂>En-a+II黒+Ta-d₁

V III黒>Ta-d₁+Ta-d₂

VI II黒+炭化物>Ta-d₂+En-a+Ta-d₁

VII II黒>Ta-d₂+En-a+Ta-d₁

図 46 BH-42・BH-46

遺物 計 76 点

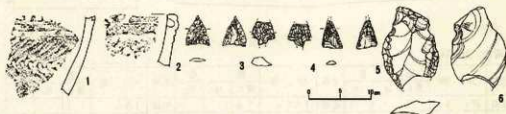
名称	分類	数		名称	分類	数		名称	分類	数	
		覆土	床			覆土	床			覆土	床
土器	II a-2	5	5	土器	IV-	13	13	石器	I A-	1	1
#	III a	2	2	#	V a	10	10	#	III B-7	1	1
#	III b-2	1	1	石器	I A 3 b	1	1	礎		10	10
#	IV b	1	1	#	I A 4 a	1	1	フレイク		28	28
#	IV c	2	2								

拓影図

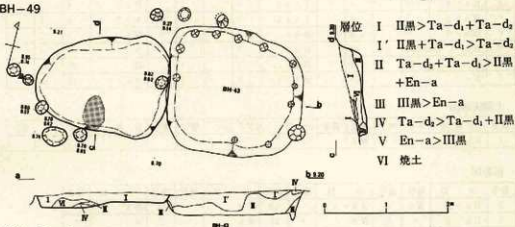
番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	III b	覆土	2	IV c	覆土						

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
3	I A 3 b	1.1	覆土	Obs.	5	I A-	(0.8)	覆土	Obs.	6	III B-7	(32)	覆土	Sh.
4	I A 4 a	(1.6)	#	#										



BH-49



遺物 計 16 点

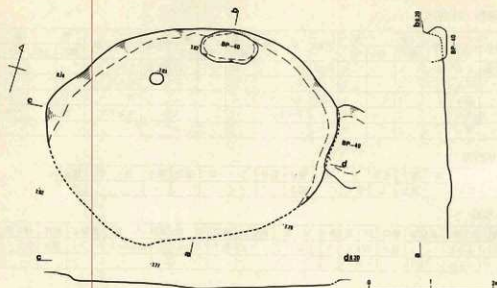
名称	分類	数		名称	分類	数		名称	分類	数	
		覆土	床			覆土	床			覆土	床
土器	III b-2	1	1	土器	IV c	1	1	石器	IV A 2	1	1
#	IV b	3	3	#	IV-	8	8	礎		2	2

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	IV A 2	(20.0)	覆土	Mu d.					



図 47 BH-46・BH-49



遺物 計 254 点

名称	分 類	数 個	量 床 計	名称	分 類	数 個	量 床 計	名称	分 類	数 個	量 床 計
土器	Ⅱa-1	5	5	石器	I A 3 a	3	3	石器	I A-	1	1
"	Ⅱa-2	9	9	"	I A 3 b	3	3	"	ⅡA 2	1	1
"	Ⅱb-2	3	3	"	I A 4 a	3	3	"	V A 2	1	1
"	Ⅱb-3	8	8	"	ⅡA 1	1	1	"	ⅢA-	1	1
"	Ⅳb	50	1 51	"	ⅡB 1	1	1	"	X	4	4
"	Ⅳc	61	61	"	ⅡB 2	1	1	"	Ⅲ	20	20
"	Ⅳ-	27	27	"	ⅢA 1 c	2	2	"	フレイク	48	48

土器実測図

番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位
1	IV b	4.4X(9.9)	覆土								

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
2	II a-2	覆土	6	III b-3		10	IV b		14	IV b	
3	III b-2	"	7	IV b	"	11	IV b	"	15	IV c	"
4	III b-2	"	8	IV b	"	12	IV b	"	16	IV c	"
5	III b	"	9	IV b	"	13	IV b	"			

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
17	I A 3 a	0.6	覆土	O b a.	23	I A 4 a	0.7	覆土	O b s.	29	III A 1 c	6.85	覆土	O b a.
18	I A 3 a	0.73	"	"	24	I A 4 a	(0.69)	"	"	30	III A 1 c	5.5	"	"
19	I A 3 a	1	"	"	25	I A 4 a	(0.45)	"	"	31	III A-	(10)	"	"
20	I A 3 b	0.65	"	"	26	II B 1	(1.2)	"	"	32	III A	(10)	"	"
21	I A 3 b	0.48	"	"	27	II A 1	8.8	"	"	33	IV A 2	22.5	"	"
22	I A 3 b	1.5	"	"	28	II B 2	(1.6)	"	"	34	V A 2	300	"	Granite

図 48 BH-52

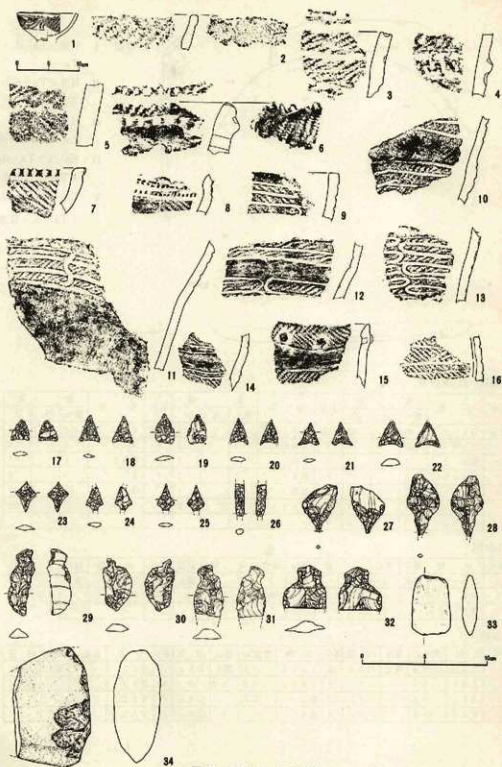
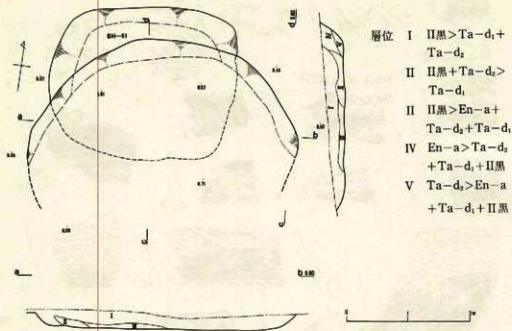


图 49 BH-52 出土遺物

BH-53



遺物 計2849点

名称	分類	数量		名称	分類	数量		名称	分類	数量	
		覆土	床			覆土	床			覆土	床
土器	II a-2	43	43	石器	I A 3 b	1	1	石器	V A 1	1	1
"	不明	47	47	"	I A 4 a	3	3	"	V A 2	2	2
"	III b-2	1	1	"	I B 1 a	1	1	"	III B 2	1	1
"	III b-3	7	7	"	III A-	2	2	"	X	9	9
"	IV b	262	262	"	III B 7	1	1	"	礎	43	43
"	V a	1	1	"	IV A 2	1	1	"	フレイク	1922	1922
石器	I A 3 a	1	1	"							

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	III b-2	覆土	4	IV b	覆土	7	IV b	覆土	9	IV b	覆土
2	IV b	"	5	IV b	"	8	IV b	"	10	IV c	"
3	IV b	"	6	IV b	"						

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
11	I A 3 a	0.8	覆土	O b a	15	I A 4 a	(0.5)	覆土	O b a	19	III B 7	22	覆土	O b a
12	I A 3 a	0.8	"	"	16	I B 1 a	3.6	"	"	20	IV A 2	(220)	"	Gr-Mu d
13	I A 4 a	0.5	"	"	17	III A	(2.7)	"	C h e	21	V A 2	145	"	"
14	I A 4 a	(0.5)	"	"	18	III A		"	O b a	22	V A 1	350	"	"

図50 BH-53

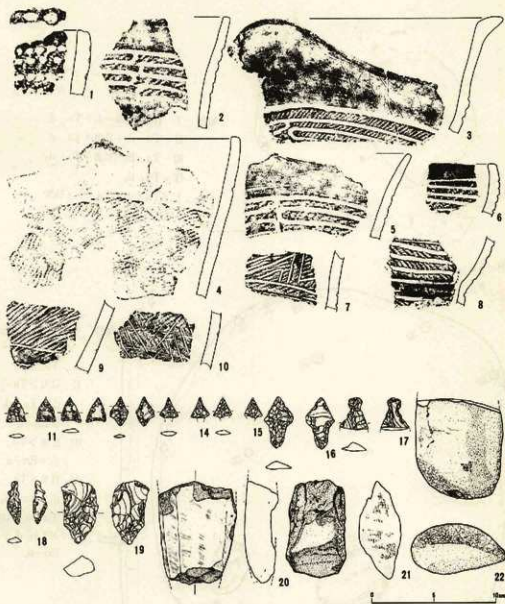
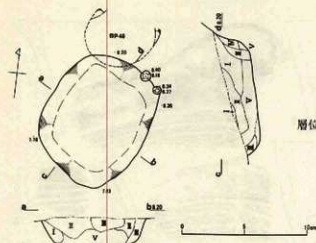


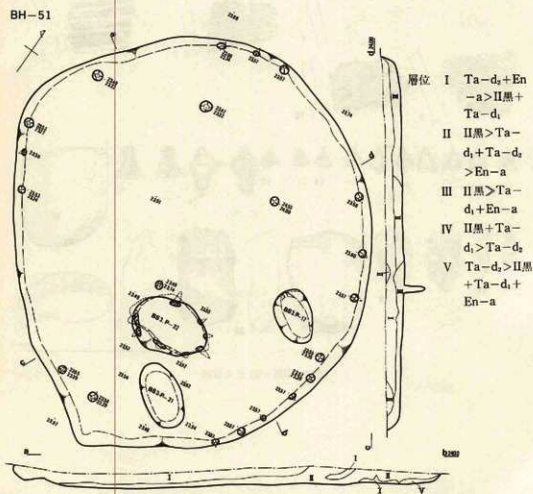
図 51 BH-53 出土遺物

BH-59



- 層位 I II黒+Ta-d₁>Ta-d₂
 II Ta-d₁+II黒+Ta-d₁
 III Ta-d₁>II黒+Ta-d₂
 IV Ta-d₂
 V Ta-d₁+Ta-d₁+II黒

BH-51



- 層位 I Ta-d₁+En-a>II黒+Ta-d₁
 II II黒>Ta-d₁+Ta-d₁>En-a
 III II黒>Ta-d₁+En-a
 IV II黒+Ta-d₁>Ta-d₂
 V Ta-d₁>II黒+Ta-d₁+En-a

図 52 BH-59・BH-51

遺物 計 637 点

名称	分 類	数 量			名称	分 類	数 量			名称	分 類	数 量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	Ⅲb-1	3		3	土器	Ⅳc	133		133	石器	I A 4 a	1		1
#	Ⅲb-2	8		8	#	Ⅳ-	276		276	#	X	4		4
#	Ⅲb-3	79		79	#	Ⅳa	1		1		樫	14		14
#	Ⅳb	111		111	石器	I A 3 a	1		1		フレイク	6		6

土器実測図

番号	分 類	大きさ (cm)	層位	番号	分 類	大きさ (cm)	層位	番号	分 類	大きさ (cm)	層位
1	Ⅳb	(33.8)×(17.5)	覆土	2	Ⅳb	(21.2)×(5.9)	覆土	3	Ⅳb	(22.0)×(5.9)	覆土

拓影図

番号	分 類	層位	番号	分 類	層位	番号	分 類	層位	番号	分 類	層位
4	Ⅲb-1	覆土	8	Ⅳb	覆土	11	Ⅳb	覆土	14	Ⅳc	覆土
5	Ⅲb-1	#	9	Ⅳb	#	12	Ⅳb	#	15	Ⅳc	#
6	Ⅳb	#	10	Ⅳb	#	13	Ⅳb	#	16	Ⅳc	#
7	Ⅳb	#									

石器

番号	分 類	重量(g)	層位	材質	番号	分 類	重量(g)	層位	材質	番号	分 類	重量(g)	層位	材質
17	I A 3 a	0.4	覆土	O b s.	18	I A 4 a	(1.1)	覆土	O b s.					

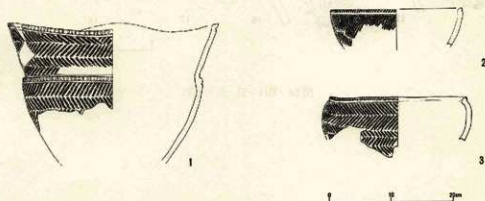


図 53 BH-51 出土遺物

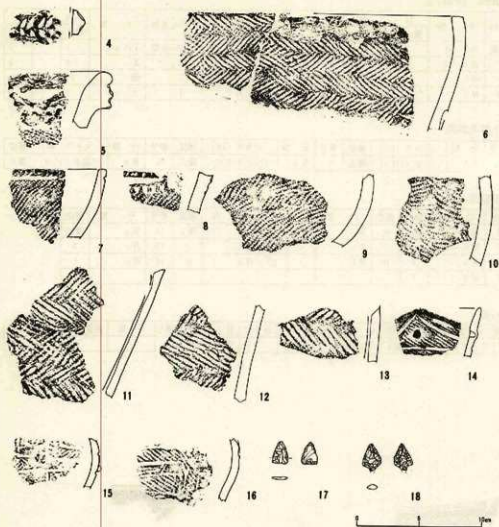
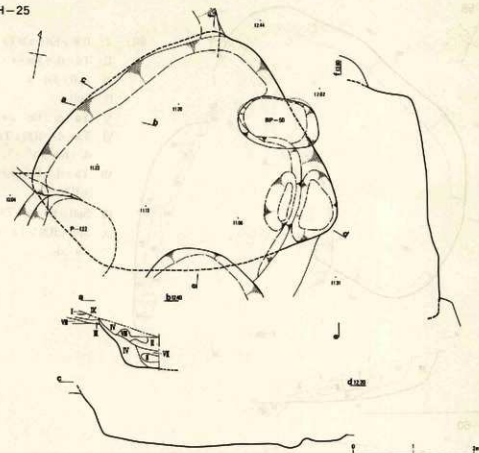


圖 54 BH-51 出土遺物

BH-25



- | | | | | |
|----|-----|-------------------------------------|------|---|
| 層位 | I | II 黑 + En - a > Ta - d ₂ | VI | Ta - d ₁ > II 黑 + Ta - d ₂ + En - a |
| | II | Ta - d ₁ + En - a > II 黑 | VII | Ta - d ₂ > En - a + Spfl + II 黑 |
| | III | Spfl + En - a | VIII | Spfl > En - a + Ta - d ₂ |
| | IV | Spfl | IX | Spfl + II 黑 > Ta - d ₁ + Ta - d ₂ |
| | V | Ta - d ₁ > En - a + II 黑 | | |

遺物 計 26 点

名称		数量		名称		数量	
分	類	覆土	床	分	類	覆土	床
土器	Ⅳa	5	5	石器	X	3	3
土器	ⅠA3a	1	1			9	9
Ⅱ	ⅣA1	1	1		フレイク	7	7

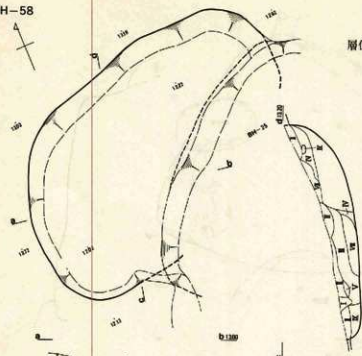
石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	覆土	材質
1	IA3a	2.3	覆土	Oba					



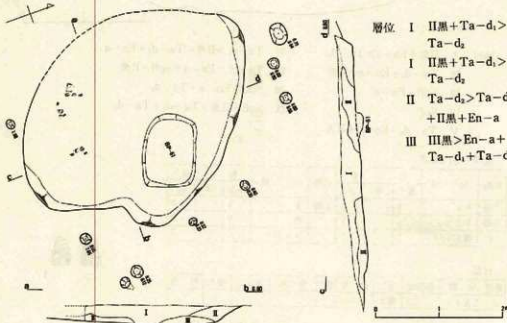
图 55 BH-25

BH-58



- 層位 I II黒+En-a>Ta-d₂
 II Ta-d₂+En-a>II黒
 III Spfl+En-a
 IV Spfl
 V Ta-d₂>En-a+II黒
 VI Ta-d₁>II黒+Ta-d₁+En-a
 VII Ta-d₂>En-a+Spfl+II黒
 VIII Spfl>En-a+Ta-d₂
 IX Spfl+II黒>Ta-d₁+Ta-d₂

BH-60



- 層位 I II黒+Ta-d₁>Ta-d₂
 I II黒+Ta-d₁>Ta-d₂
 II Ta-d₂>Ta-d₁+II黒+En-a
 III III黒>En-a+Ta-d₁+Ta-d₂

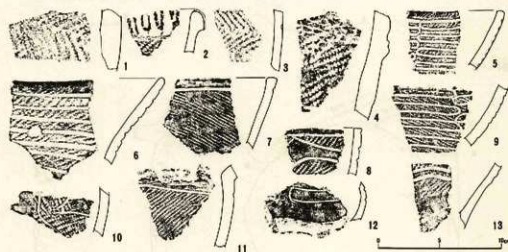
図56 BH-58・BH-60

遺物 計225点

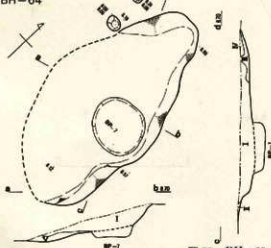
遺物	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	19		19	石器	IA 4 a	1		1	石器	VI A-	1		1
"	II b	1		1	"	IA 4 b	2		2	"	VI A 2	1		1
"	III b-2	36		36	"	III A 1 c	2		2	"	VI A-	1		1
"	III b-	2		2	"	III B 4	1		1	"	X	1		1
"	IV b	90		90	"	III B 7	2		2	"	III	25		25
"	IV c	9		9	"	IV A 2	1		1	"	フレイタ	28		28
石器	IA 3 b	1		1	"	VA 2	1		1	"				

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	II a-2	覆土	5	IV b	覆土	8	IV b	覆土	11	IV b	覆土
2	III b-2	"	6	IV b	"	9	IV b	"	12	IV b	"
3	III b-2	"	7	IV b	"	10	IV b	"	13	IV b	"
4	III b-2	"									



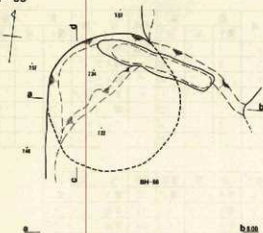
BH-64



- 層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂
 II Ta-d₂>En-a
 III Ta-d₂>En-a+II黒
 IV II黒+Ta-d₁>Ta-d₂
 V Ta-d₂>II黒

図57 BH-60・BH-64

BH-65

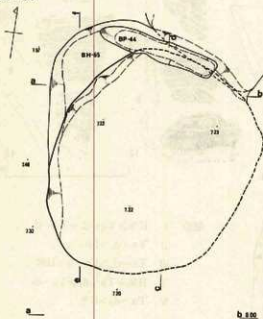


層位	I	II黑 > Ta-d ₁ + Ta-d ₂
	II	Ta-d ₂ + II黑 > Ta-d ₁
	III	Ta-d ₂ + Ta-d ₁ > II黑



0 1 2m

BH-66



層位	I	II黑 > Ta-d ₁ + Ta-d ₂
	II	Ta-d ₂ + II黑 > Ta-d ₁
	III	Ta-d ₂ + Ta-d ₁ > II黑

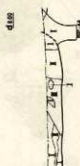


图 58 BH-65 · BH-66

遺物 計201点

名称	分類	数			名称	分類	数			名称	分類	数		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-1	1		1	土器	IV a	2	2	2	石器	VA 2	1		1
"	II a-2	16		16	"	IV b	18	18	18	"	VB 2	2		2
"	不明	17		17	"	IV c	2		2	"	欄	23		23
"	III a	2		2	石器	IA 3 a	2		2	"	フレイク	33		33
"	III b-2	55		55	"	IA 3 b	1		1	"	土製品	1		1
"	III b-3	24		24	"	III B 4	1		1					

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	I b 4	覆土	4	IV b	覆土	6	IV b	覆土	8	IV b	覆土
2	III b 2	"	5	IV b	"	7	IV b	"	9	IV c	"
3	III b 3	"									

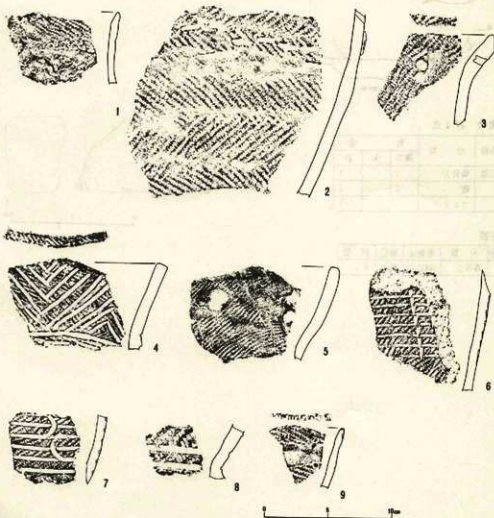
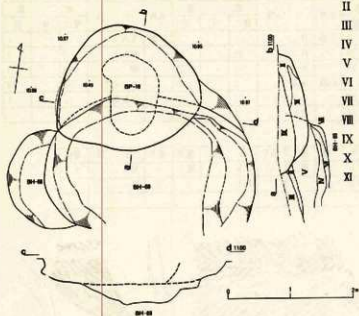


図 59 BH-66

BH-67



- 層位
- I II黒+Ta-d₁>Ta-d₂
 - II Ta-d₂+En-a>II黒+Spfl
 - III En-a>Ta-d₂+Spfl
 - IV En-a+II黒>Ta-d₂
 - V Ta-d₂+II黒>Ta-d₁
 - VI II黒+En-a>Ta-d₂+Ta-d₁
 - VII III黒>En-a+Ta-d₂+Spfl
 - VIII Ta-d₂
 - IX Spfl>En-a+Ta-d₂
 - X II黒+Ta-d₁+En-a+Spfl
 - XI En-a>Ta-d₂+II黒+Spfl

遺物 計4点

名称	分類	数		量
		覆土	床	
石器	瓦B2	1		1
	鏝	2		2
	フレイク	1		1

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	瓦B2	3000.0	覆土	S a.

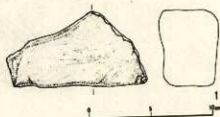


図 60 BH-67

遺物 計1508点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	IIa-1	18		18	石器	IA3a	9		9	石器	III B2b	1		1
"	IIa-2	232		232	"	IA3b	18		18	"	III B7	10		10
"	IIa-	1		1	"	IA4a	9		9	"	WA2	3		3
"	IIb-	21		21	"	IA-	7		7	"	WA-	2		2
"	IIb-1	10		10	"	IIA1	6		6	"	VA1	1		1
"	IIa	2		2	"	II B1	4		4	"	VA2	3		3
"	IIb-1	55		55	"	III A1a	3		3	"	VA1	1		1
"	IIb-2	33		33	"	III A1c	8		8	"	VA3	2		2
"	IIb-3	3		3	"	III A1d	1		1	"	WB2	5		5
"	WB	49		49	"	III-	1		1	"	VI	2		2
"	WC	272		272	"	III A-	3		3	"	X	1		1
"	W-	51		51	"	III B1b	1		1	"	礎	183		183
"	VA	144		144	"	III B2a	1		1	"	フレイタ	324		324
"	不明	8		8										

土器実測図

番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位
1	WC	15.8×(8.1)	覆土								

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
18	IA3a	0.9	覆土	Obs.	41	IA4a	1.4	覆土	Cha.	64	III A1c	5.4	覆土	Obs.
19	IA3a	0.7	"	"	42	IA4a	0.5	"	"	65	III A1d	8.3	"	"
20	IA3a	0.8	"	"	43	IA4a	0.8	"	"	66	III A-	(7.3)	"	"
21	IA3a	0.6	"	"	44	IA4a	0.8	"	"	67	III B1b	5.4	"	"
22	IA3a	0.4	"	"	45	IA4a	(0.8)	"	Obs.	68	III B2a	5.5	"	"
23	IA3a	(1.1)	"	"	46	IA-	(0.5)	"	"	69	III B2b	4.2	"	"
24	IA3a	0.9	"	"	47	IIA1	0.8	"	"	70	III B7	22	"	Sh.
25	IA3a	0.5	"	"	48	IIA1	7.7	"	"	71	III B7	8.1	"	Obs.
26	IA3a	1.4	"	"	49	IIA1	(4.8)	"	"	72	III B7	(2.5)	"	"
27	IA3a	(0.7)	"	"	50	IIA1	12	"	"	73	III B7	(1.7)	"	"
28	IA3a	(1.2)	"	"	51	IIA1	5.9	"	"	74	III B7	(3.7)	"	"
29	IA3b	0.6	"	"	52	IIA1	2	"	"	75	III B7	(2.9)	"	"
30	IA3b	0.9	"	"	53	II B1	2.8	"	Sh.	76	III B7	(6.9)	"	"
31	IA3b	0.7	"	"	54	II B1	1	"	Obs.	77	III B7	6.9	"	"
32	IA3b	0.7	"	"	55	II B1	2.8	"	"	78	III B7	5.2	"	Sh.
33	IA3b	(0.6)	"	"	56	II B1	1	"	"	79	III-	(4.8)	"	Obs.
34	IA3b	(1.4)	"	"	57	III A1a	(5.9)	"	"	80	X	2.5	"	"
35	IA3b	1	"	"	58	III A1a	14	"	"	81	WA2	(70)	"	Cr d.
36	IA3b	0.5	"	"	59	III A1c	26	"	"	82	VA1	340	"	Cr d.
37	IA3b	1.2	"	"	60	III A1c	3.8	"	"	83	VA2	470	"	Sa.
38	IA3b	(2.1)	"	"	61	III A1c	(2.1)	"	"	84	VA2	440	"	Cr d.
39	IA3a	0.8	"	"	62	III A1c	3.2	"	"	85	WB2	74	"	Sa.
40	IA3a	0.7	"	"	63	III A1c	6.8	"	Cha.	86	WA3	400	"	And.

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
2	Ⅱa-1	覆土	6	Ⅳb	覆土	10	Ⅳc	覆土	14	Ⅳc	床
3	Ⅲb-1	"	7	Ⅳb	"	11	Ⅳc	"	15	Ⅳc	"
4	Ⅲb-1	"	8	Ⅳb	"	12	Ⅳc	"	16	Ⅳc	"
5	Ⅲb-3	"	9	Ⅳb	"	13	Ⅳc	"	17	Ⅳc	"

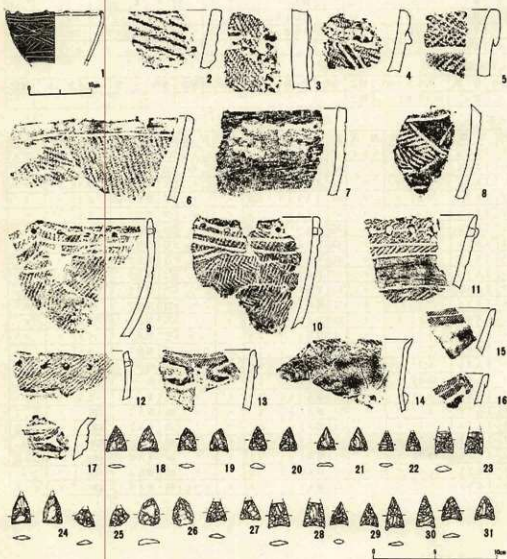


图 62 BS-1 出土遺物

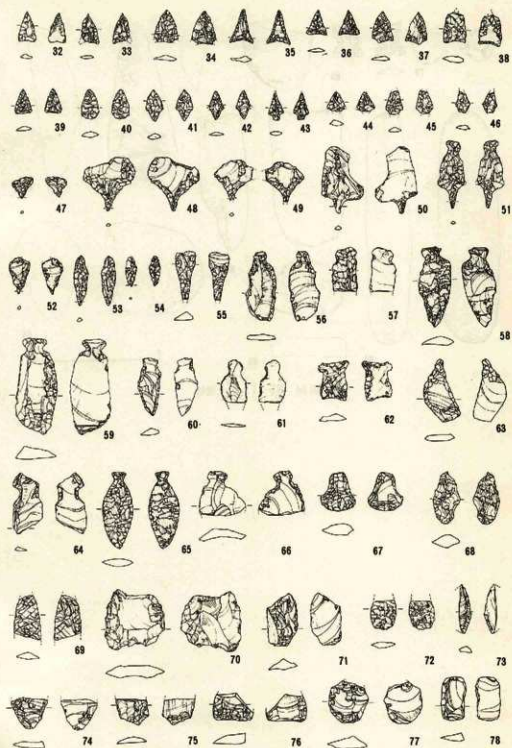


図 63 BS-1 出土遺物



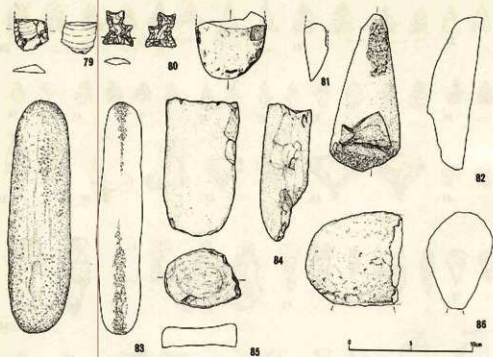


図 64 BS-1 出土遺物

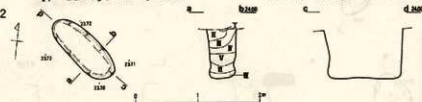
BS-1

P-1



- 層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂+En-a V Ta-d₂>En-a+II黒
 II En-a+Ta-d₂ VI II黒>Ta-d₁+En-a
 III En-a>II黒+Ta-d₂ VII En-a>II黒+Ta-d₂
 IV Ta-d₂+Ta-d₁+II黒 VIII En-a>Ta-d₁+Ta-d₂+III黒

P-2



- 層位 I En-a V II黒>En-a
 II En-a>Ta-d₂ VI En-a
 III II黒+Ta-d₂+En-a VII II黒+Ta-d₂
 IV II黒+En-a

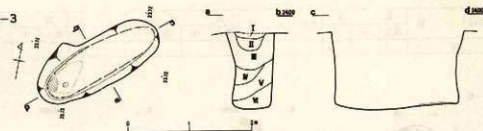
遺物 計1点

名称	分類	数量	計
土器	甕	1	1

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	土器	21.2	床	Ne.

P-3



遺物 計3点

名称	分類	数量	計
土器	甕	2	2
石器	瓦	1	1

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	瓦	8.8	甕土	Se. r. d.

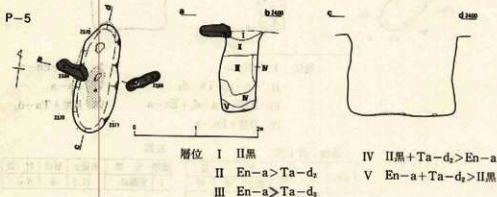
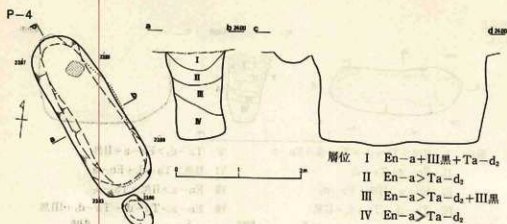
層位 I II黒

- II En-a>Ta-d₂
 III En-a
 IV II黒+Ta-d₂
 V En-a) Ta-d₂
 VI En-a



図65 BS-1・P-1、2、3

III 美々4遺跡



遺物 計4点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
		覆土	床			覆土	床			覆土	床
		4	計			4	計			4	計

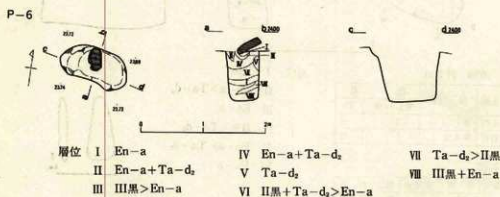


図66 BS-1・P-4、5、6

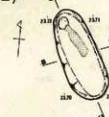
遺物 計5点

名称	分類	数			名称	分類	数		
		覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	1		1	磁		2		2
石器	III A 1 c	1		1	フレイク		1		1

石器

番号	分類	産地	層位	材質
1	III A 1 c	(2)	覆土	Obs.

P-7


 層位 I II黒>En-a+Ta-d₂

 IV En-a>Ta-d₂

 II En-a>Ta-d₂

V II黒>En-a

 III En-a+Ta-d₂

 VI III黒>Ta-d₂

遺物 計2点

名称	分類	数			名称	分類	数			名称	分類	数		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
磁		1		1	フレイク		1		1					

P-8


 層位 I II黒+En-a>Ta-d₂

IV II黒

 II En-a>Ta-d₂

 V II黒+Ta-d₂+En-a

 III En-a+Ta-d₂

P-9



層位 I II黒

 IV En-a+Ta-d₂

 II En-a>Ta-d₂

 V En-a>Ta-d₂

III En-a

 VI II黒+Ta-d₂

図 67 BS-1・P-7、8、9

BS-2

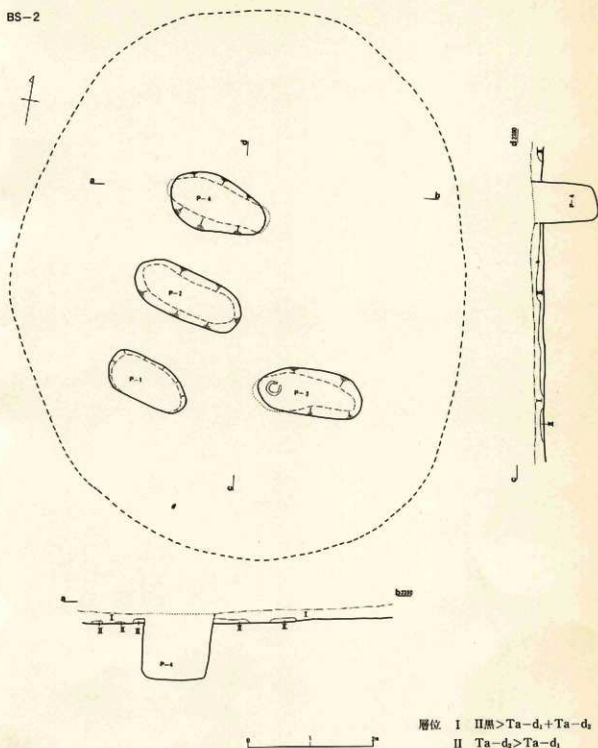
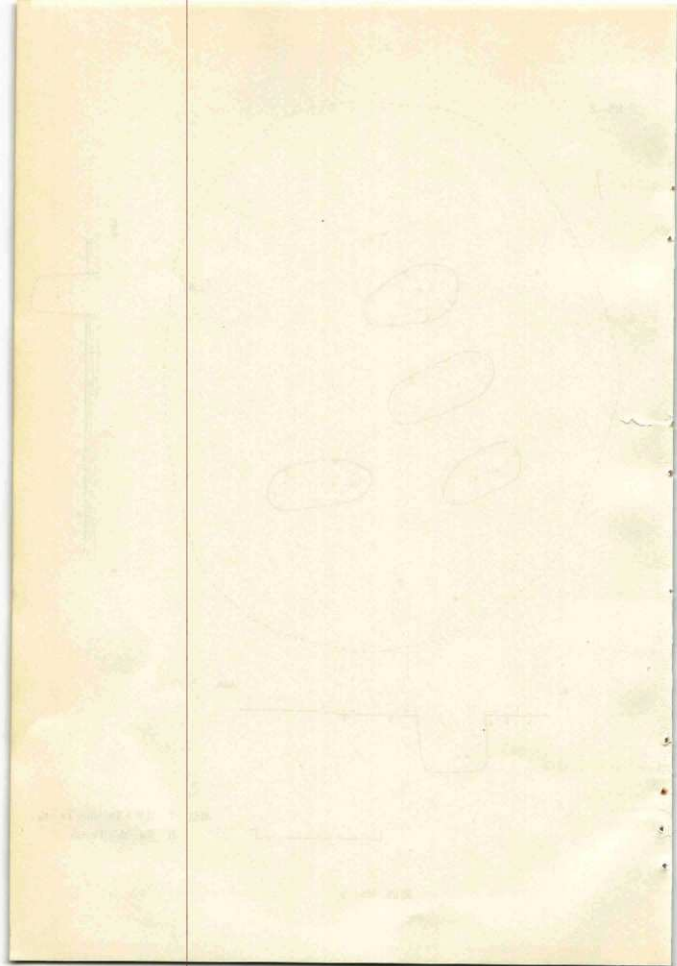


图 69 BS-2



遺物 計2842点

名称	分類	溝底面	溝壁土	周壕底面	周壕内土	周壕外土	周壕外	ピット	計	名称	分類	溝底面	溝壁土	周壕底面	周壕内土	周壕外土	周壕外	ピット	計
I b-4	1								1	II A 1						1			1
II a-1				1				3	4	II A 2				1	1	1			3
II a-2				28	19	14		61		III A 1 a				1					1
II b				2	2	1		5		III A 1 c				1	1	1			3
III a				3	2			5		III B 2 a						1	1		2
III b-1	7			50	17	18		92		III B 4				1					1
III b-2				37	34	15		86		III B 7					2	1			3
III b				94	37			131		IV A 1					1	2			3
IV a	3			10	51	4		68		IV A 2				1		1			2
IV b				1	11	10		22		IV A 5				2	1			1	4
IV c	837			446	35	253	416	1,987		V A 1					1				1
IV-				136	29			165		V A 2				1				1	2
V a				31	3	2		36		V A-	1								1
不明				84				84		VI A 3				1					1
I A 3 a	1			2	3	4		10		VI B 2				1	2				3
I A 3 b				1	3			4		VI A 1				1					1
I A 4 a				4	6	2		12		VI A-							2		2
I A 4 b						1	2	3		X	1			8	9	8	2		26
I A-			2					2		石製品									4

土器実測図

番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位
1	IV c	(8.5)×20.5	イ	3	IV c	12.3×5.0	ハ	5	IV c	39.6×56.6	イ
2	IV c	10.9×9.0	イ	4	IV c	34.1×(18.4)	イ				

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
6	II a-2	ハ	12	IV c	イ	18	IV c	ホ	24	IV c	ハ
7	III b-1	ハ	13	IV c	イ	19	IV c	ハ	25	IV c	ハ
8	III b-2	ホ	14	IV c	ハ	20	IV c	ホ	26	IV c	ハ
9	III b-2	ホ	15	IV c	ハ	21	IV c	ハ	27	IV c	ハ
10	IV a	ニ	16	IV c	ハ	22	IV c	ハ	28	IV c	イ
11	IV c	イ	17	IV c	イ	23	IV c	ハ	29	IV c	ハ

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
30	I A 3 a	0.8	ホ	Ch e	41	I A 3 b	0.4	ハ	O b s	51	II A 2	9.2	ハ	O b s
31	I A 3 a	1.3	イ	O b s	42	I A 4 a	1.3	ハ	#	52	II A 2	(2.8)	ニ	#
32	I A 3 a	0.5	ホ	#	43	I A 4 a	1.5	ハ	#	53	III A 1 c	12	ニ	Ch e
33	I A 3 a	10	ニ	#	44	I A 4 a	(1)	ニ	#	54	III A 1 c	(20.9)	ハ	W e a d
34	I A 3 a	1.6	ハ	#	45	I A 4 a	1	ハ	#	55	III B 2 a	30	ホ	Ch e
35	I A 3 a	1.1	ホ	#	46	I A 4 a	1.3	ハ	#	56	III B 4	3	ニ	O b s
36	I A 3 a	1.5	ハ	#	47	I A 4 a	(1.2)	ハ	#	57	III B 7	20	ホ	#
37	I A 3 a	1.2	ニ	#	48	I A 4 a	(0.7)	ニ	#	58	III B 7	(40)	ニ	Ch e
38	I A 3 b	(0.9)	ニ	#	49	I A 4 a	(0.8)	ニ	#	59	VI A	(128.0)	ホ	Ph y
39	I A 3 b	0.9	ニ	#	50	I A 4 b	2.5	ニ	#	60	V A 2	540	ハ	U r - M e a
40	I A 3 b	(0.9)	ニ	#										

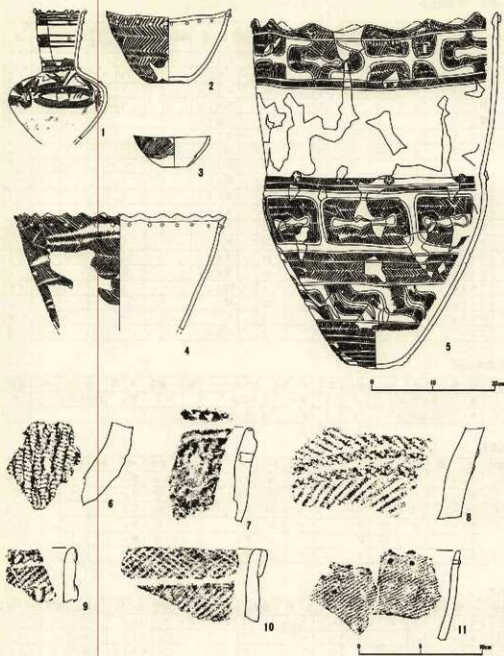


図 71 BS-3 出土遺物

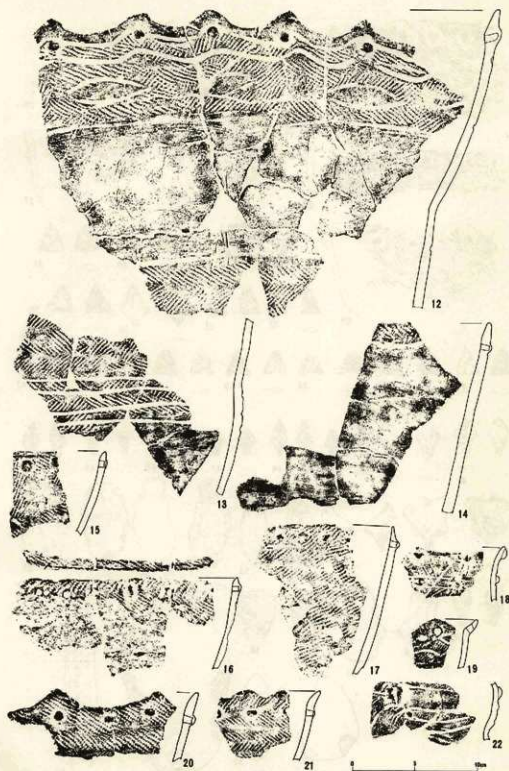


図 72 BS-3 出土遺物

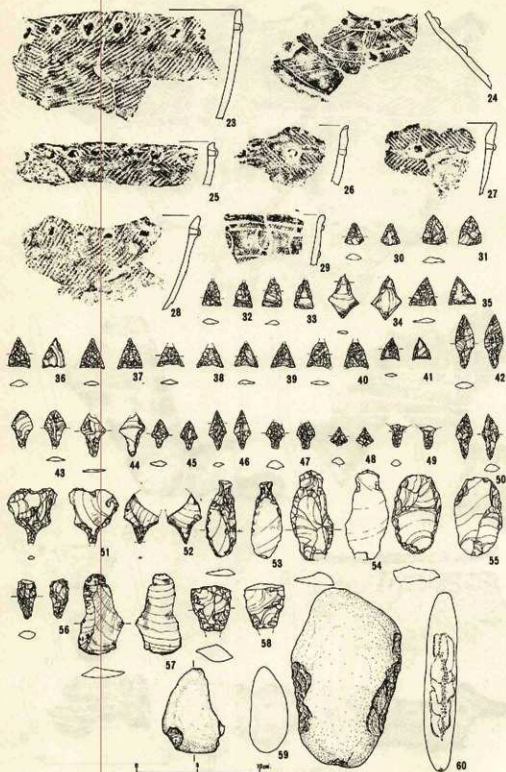


図 73 BS-3 出土遺物



遺物計1点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
		覆土	床	計		覆土	床	計		覆土	床
		1		1							

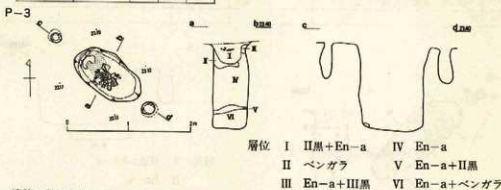


遺物計2点

名称	分類	数	量
		覆土	床
		1	1
		1	1

土製品・石製品等

番号	分類	大きさ(mm)	重量(g)	層位	材質
1	勾玉		23	覆土	Ne



遺物 計339点

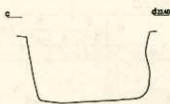
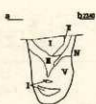
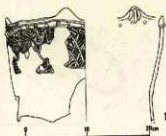
名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
		覆土	床	計		覆土	床	計		覆土	床
土器	IV e	339		339							

図74 BS-3・P-1、2、3

III 美々4遺跡

土器実測図

番号	分類	大きさ (cm)	層位
1	IV c	(25.4) × (18.0)	覆土



遺物計 4 点

層位 I II 黒 + Ta-d₂ + Ta-d₁

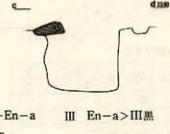
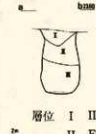
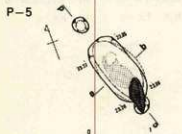
IV En-a > Ta-d₁

名称	分類	数	量
		覆土	床 計
土器	IV c	3	3
"	V a	1	1

II Ta-d₂ > II 黒 + Ta-d₁

V En-a

III En-a + Ta-d₂ + II 黒



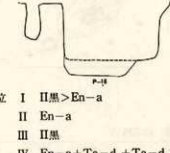
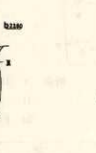
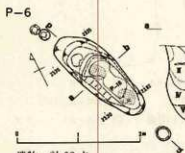
遺物 計 1 点

層位 I II 黒 + En-a

III En-a > III 黒

II En-a

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
		覆土	床 計			覆土	床 計
罐		1	1				



遺物 計 92 点

層位 I II 黒 > En-a

II En-a

III II 黒

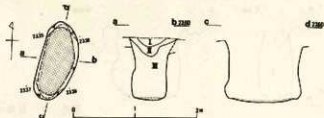
IV En-a + Ta-d₁ + Ta-d₂ > II 黒

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
		覆土	床 計			覆土	床 計
土器	IV c	31	31	土器	V a	58	58

名称	分類	数	量
		覆土	床 計
フレイク		3	3

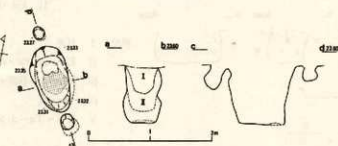
図 75 BS-3・P-4、5、6

P-7



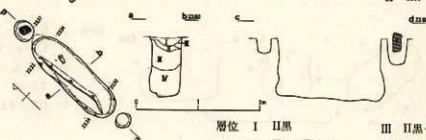
層位 I II黒
II II黒>En-a
III En-a

P-8



層位 I II黒>En-a
II En-a

P-9



層位 I II黒
II II黒>En-a
III II黒+En-a
IV En-a

遺物 計2点

名称	分類	数	量
石器	I A 4 a	1	1
石	V A 2	1	1

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	I A 4 a	(1)	床	Obs
2	V A 2	250	床	Si & a

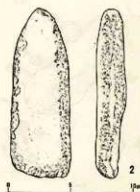


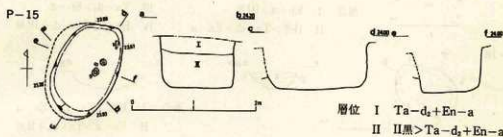
図76 BS-3・P-7、8、9

遺物計1点

名称	分類	数量		
		覆土	床	計
石器	I A 4 a	1	1	1

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	I A 4 a	0.4	床	O b s



遺物計73点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	IV c	72		72	石器	IV A 5		1	1					

土器実測図

番号	分類	大きさ (cm)	層位
1	IV c	6.8×14.3	覆土
2	IV c	15.0×5.6	覆土
3	IV c	10.8×6.6	覆土

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
4	IV A 5	260	床	S r u d

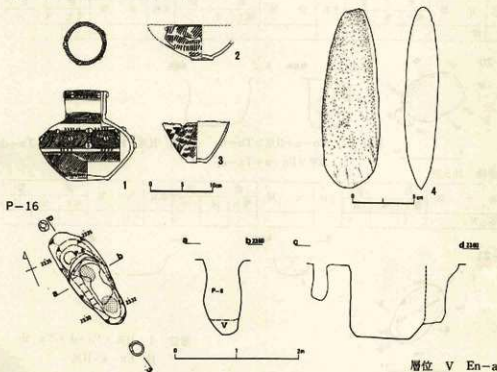
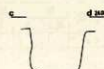
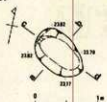


図78 BS-3・P-15、16

III 美々4遺跡

P-17



層位 I $En-a > III黑$

II $II黑 > Ta-d_2 + En-a$

III $Ta-d_2 > En-a$

IV $En-a > Ta-d_2 + III黑$

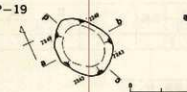
P-18



層位 I $II黑 > Ta-d_2 + En-a$

II $En-a > Ta-d_2 + II黑$

P-19



層位 I $En-a > Ta-d_2 + III黑$

II $II黑 > Ta-d_2 + Ta-d_2 + En-a$

III $En-a > II黑$

IV $En-a > Ta-d_2 + (Ta-d_2)$

遺物 計1点

名称	分類	数			名称	分類	数			名称	分類	数		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	IV c	1		1										

P-20



層位 I $En-a + II黑 > Ta-d_2$

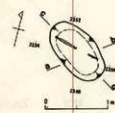
II $II黑 > En-a + Ta-d_2$

III $II黑 + En-a > Ta-d_2 + Ta-d_2$

遺物 計5点

名称	分類	数			名称	分類	数			名称	分類	数		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	IV c	5		5										

P-21



層位 I $II黑 > Ta-d_2 + Ta-d_2$

II $En-a > II黑$

圖 79 BS-3・P-17、18、19、20、21

遺物 計2点

名称	分類	数	
		覆土	計
石棒		1	1
漆器		1	1

土製品・石製品等

番号	分類	大きさmm	重量g	層位	材質
1	石棒		525	床	Basalt

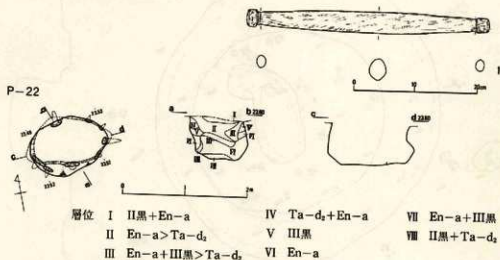
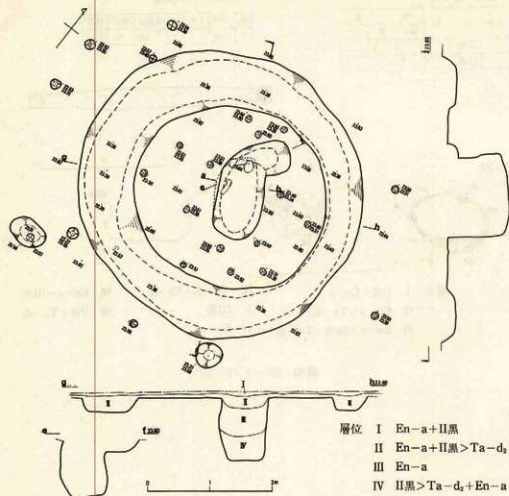


図80 BS-3・P-22



遺物計 1304 点 (P-1, 32 点)

名称	分類	数 量			名称	分類	数 量			名称	分類	数 量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-1	6		6	土器	IV-	8		8	石器	IV A 2	1		1
"	II a-2	4		4	石器	I A 3 a	1		1	"	V B 2	1		1
"	III b-1	35		35	"	I A 4 a	2		2	"	V B A 2	1		1
"	III b-2	17		17	"	I A 6	1		1	"	V B A-	1		1
"	III b-3	13		13	"	II B 1	1		1	曜		101		101
"	III b-	1		1	"	III A 1 c	2		2	フレイク		36		36
"	IV a	4		4	"	III B 2 a	1		1	土製品		2		2
"	IV c	1,064		1,064	"	III B-	1		1					

土器実測図

番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位
1	IV c	33.8×44.2	覆土	2	IV c	18.3×(7.5)	覆土	3	IV c	10.8×(10.0)	覆土

図 81 BS-4

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
4	Ⅲb-1	覆土	9	Ⅳc	覆土	14	Ⅳc	覆土	19	Ⅳc	周堀内
5	Ⅲb-1	"	10	Ⅳc	"	15	Ⅳc	"	20	Ⅳc	"
6	Ⅲb-1	"	11	Ⅳc	"	16	Ⅳc	"	21	Ⅳc	"
7	Ⅳc	"	12	Ⅳc	"	17	Ⅳc	周堀内	22	Ⅴa	覆土
8	Ⅳc	"	13	Ⅳc	"	18	Ⅳc	"	23	Ⅴa	"

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
24	ⅠA3a	(0.8)	覆土	Obs	28	ⅡB1	(1.2)	覆土	Obs	32	ⅢB-	(4.7)	覆土	Obs
25	ⅠA4a	(0.6)	"	"	29	ⅢA1c	5.3	"	"	33	ⅣA2	(170.0)	"	Phy.
26	ⅠA4a	(0.9)	"	"	30	ⅢA1c	(0.2)	"	"	34	硯	650.0	P-1硯	Gr-Mud
27	ⅠA6	(0.4)	"	"	31	ⅢB2a	(0.25)	"	"					

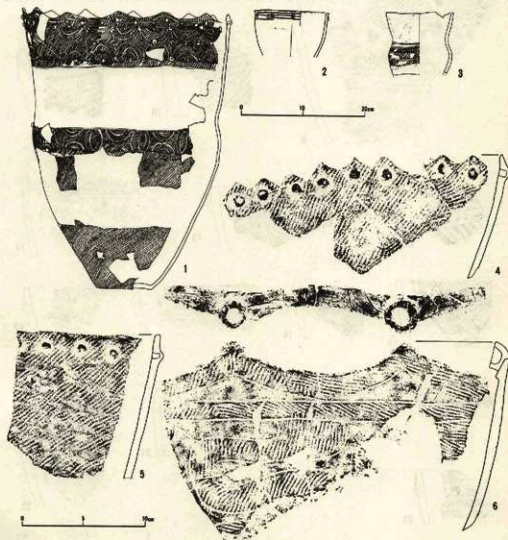


図82 BS-4 出土遺物

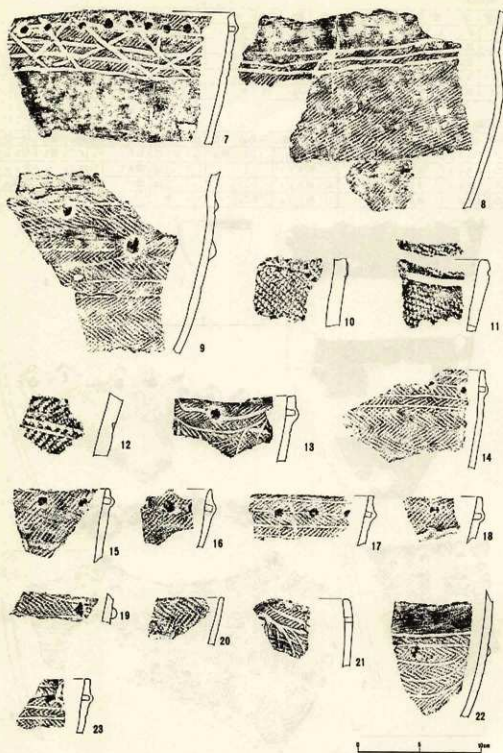


図 83 BS-4 出土遺物

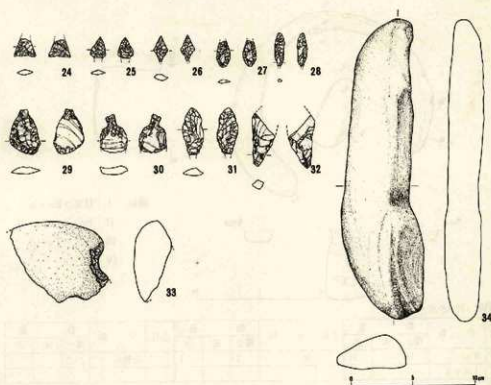
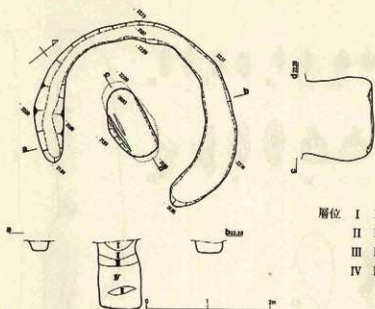


図 84 BS-4 出土遺物

BS-5



層位 I II黒>En-a
II En-a>Ta-d₂
III II黒+Ta-d₁
IV En-a

遺物 計18点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	IV c	14		14			1		1	石製品		2		2
石器	IA 4 a	1		1										

土器実測図

番号	分類	大きさ(cm)	層位
1	IV c	9.0×(13.0)	覆土

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
2	IA 4 a	0.75		Obs.

土製品・石製品等

番号	分類	大きさ(mm)	重量(g)	層位	材質	番号	分類	大きさ(mm)	重量(g)	層位	材質
3	石棒		550	床	石	4	石棒		1,520	床	石

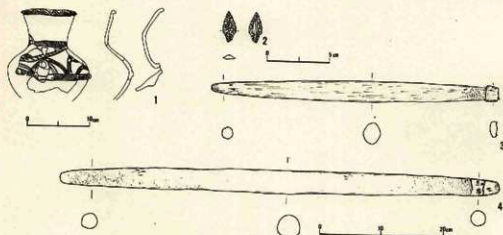
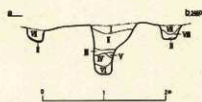
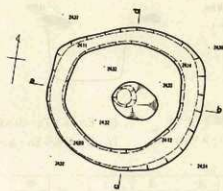


図 85 BS-5

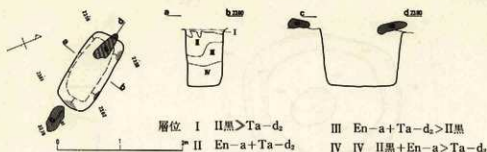
BS-6



- 層位 I En-a > II 黒 + Ta-d₁ + Ta-d₂
 II En-a + II 黒 > Ta-d₁ + Ta-d₂
 III II 黒 + Ta-d₂ > En-a
 IV II 黒 + En-a > Ta-d₁ + Ta-d₂
 V II 黒
 VI En-a
 VII Ta-d₁ > II 黒
 VIII Ta-d₂ > II 黒

図 86 BS-6

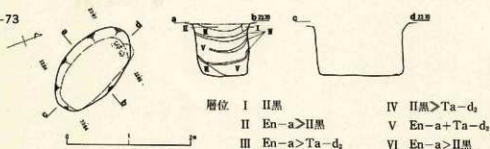
BP-75



遺物 計7点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	皿b-1	3		3	礎		2		2	墓石		2		2

BP-73



遺物 計22点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	Ⅱc	16		16	礎		6		6					

土製品・石製品等

番号	分類	大きさmm	重量g	層位	材質	番号	分類	大きさmm	重量g	層位	材質	番号	分類	大きさmm	重量g	層位	材質
1	小玉		0.5	床	Ne.	9	小玉		0.6	床	Ne.	17	小玉		0.3	床	Ne.
2	"		0.7	"	"	10	"		0.5	"	"	18	"		0.3	"	"
3	"		0.5	"	"	11	"		0.5	"	"	19	"		0.3	"	"
4	"		0.5	"	"	12	"		0.4	"	"	20	"		0.4	"	"
5	"		0.6	"	"	13	"		0.3	"	"	21	"		0.2	"	"
6	"		0.5	"	"	14	"		0.3	"	"	22	"		0.2	"	"
7	"		0.4	"	"	15	"		0.4	"	"	23	"		0.2	"	"
8	"		0.6	"	"	16	"		0.3	"	"						

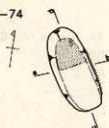
図87 BP-73、75

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23

BP-74



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23

層位 I II黒
II En-a+II黒
III En-a>Ta-d₂
IV En-a+Ta-d₂

V En-a>Ta-d₂
VI En-a>III黒
VII II黒+Ta-d₂
VIII En-a

遺物 計3点

名称	分類	数量		名称	分類	数量		名称	分類	数量	
		覆土	床			覆土	床			覆土	床
礎		3	3								

BP-70

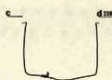
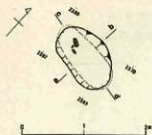


0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23

層位 I En-a>Ta-d₂
II II黒+Ta-d₂>En-a
III Ta-d₂+En-a>II黒

図88 BP-70、74

BP-69



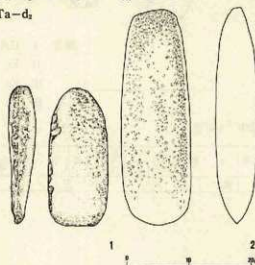
- 層位 I II黒>Ta-d₁ V Ta-d₂+Ta-d₁>II黒
 II II黒+Ta-d₁ VI II黒
 III II黒+Ta-d₂>Ta-d₁ VII En-a
 IV II黒+Ta-d₂

遺物 計2点

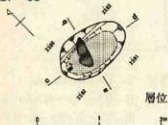
名称	分類	数量		
		覆土	床	計
石器	WA 2		1	1
#	VA 2		1	1

石器 E₁-63-38-1

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	VA 2	180	床面	G.S.
2	WA 2	520	床面	G.S.



BP-68

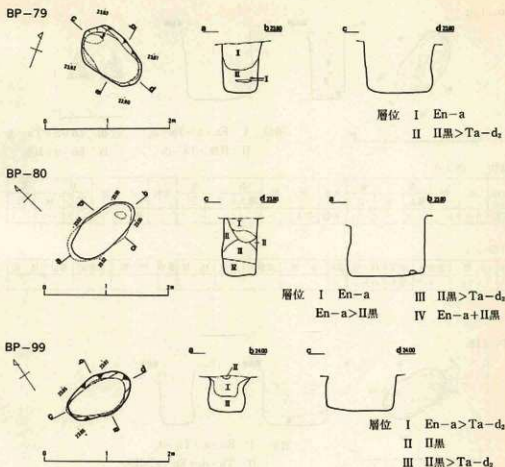


- 層位 I II黒+Ta-d₂>En-a IV En-a>Ta-d₂+Ta-d₁+II黒
 II II黒 V En-a+Ta-d₂
 III ベンガラ VI Ta-d₂+II黒>En-a

遺物 計4点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	VA	2		2	礎		1		1	基石		1		1

図 89 BP-68、69



遺物 計8点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-2	1	1	土器	IV c	2	2	礎		5	5

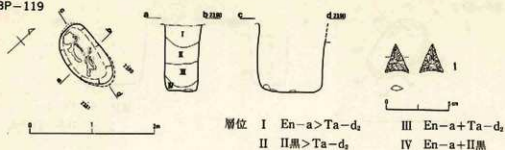
BP-120

遺物 計1点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
礎		1	1								

図90 BP-79、80、99、120

BP-119



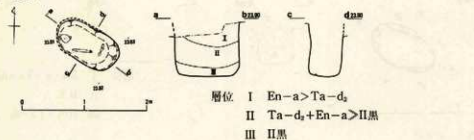
遺物 計5点

名称	分類	数量	名称	分類	数量	名称	分類	数量
石器	IA3b	1	石器	IIA2	1	曜		3

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	IA3b	0.7	覆土	Obs.					

BP-118



遺物 計1点

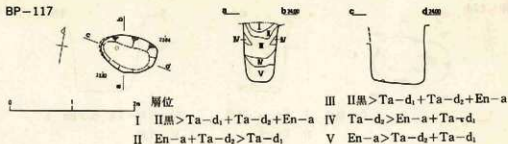
名称	分類	数量
石製品		1

土製品・石製品等

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	石棒	550	床面	粘土

図91 BP-118、119

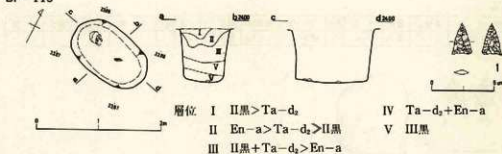
BP-117



遺物 計4点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
石器	竪B 2	1	1	礎		2	2		フレイク	1	1

BP-115



遺物 計1点

名称	分類	数	量
石器	I A 3 a	1	1

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	I A 3 a	3.5	覆土	O b s.

BP-116

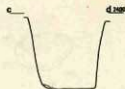
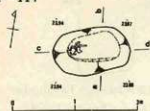


遺物 計7点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
石器	X	1	1		フレイク	2	2		燧石	2	2
	礎	2	2								

図92 BP-115、116、117

BP-114



層位 I En-a > II 黑

IV II 黑 + Ta-d₂ > En-a

II En-a

V II 黑

III II 黑 > Ta-d₂

VI En-a + II 黑

遺物 計3点

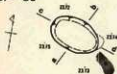
名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
石器	IA 3 b	1		1	石器	IIA 2	1		1	礎		1		1

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	IA 3 b	(1.0)	覆土	Obs.	2	IIA 2	1.00	覆土	And.					



BP-86



層位 I II 黑 + En-a + Ta-d₂

III II 黑 > Ta-d₂

II En-a > Ta-d₂ + II 黑

遺物 計3点

名称	分類	数量		
		覆土	床	計
石器	IIA 5	1		1
礎		2		2

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	IIA 5	570	床面	Si ₂ O ₂

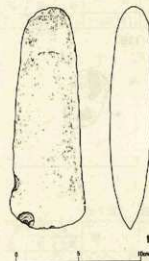
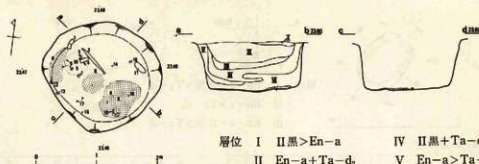


図93 BP-86, 114

BP-67



層位 I II 黒>En-a IV II 黒+Ta-d₂
 II En-a+Ta-d₂ V En-a>Ta-d₂
 III En-a>Ta-d₂ VI En-a

遺物 計33点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	Ⅱb-2	4		4	フレイク		1	1		石製品		1	1	
#	Ⅱc	12		12	縄		3		3	漆器		1	1	
石器	ⅡA2	1		1	玉		2	2		サメの歯		7	7	
#	ⅡA4a		1	1										

- ①漆器、柄 ⑦歯 ⑬漆器のかけら ⑯骨
 ②石棒 ⑧ベンガラ ⑭フレイク
 ③骨 ⑨歯 ⑮石やヒリ
 ④石斧 ⑩サメ歯 ⑯サメ歯
 ⑤玉 ⑪砂岩 ⑰炭化物
 ⑥歯 ⑫サメ歯 ⑱ウルシ分布範囲

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
9	ⅡA-2	430	床面	G.F. M.S.

土製品・石製品等

番号	分類	大きさ(mm)	重量(g)	層位	材質
1	サメの歯		(0.1)		覆土
2	#		(0.1)	#	
3	#		(0.08)	#	
4	#		(0.08)	#	
5	#		(0.09)	#	
6	#		(0.1)	#	
7	#		(0.09)	#	
8	石製歯鉤		9.3	#	Ta.
10	石棒		1.055	底	Mud.

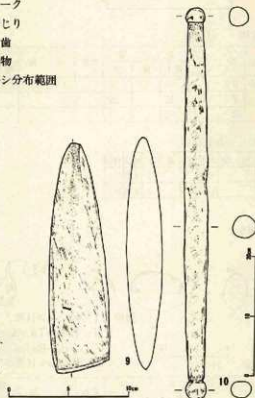


図 94 BP-67

P-71



遺物 計4点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II b	4	4								

P-66



遺物 計46点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-2	5	5	フレイク		2	2	漆器		1	1
#	IV c	22	22	玉		2	2	サメの歯		12	12
螺		2	2								

土製品・石製品等

番号	分類	大きさ(寸)	重量(g)	層位	材質
1		8×7	0.7	床面	Ne.
2		6.5×6.3	0.3	床面	Ne.



P-65

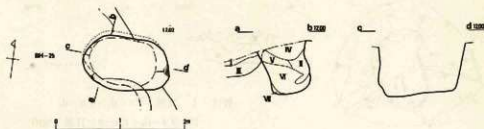


遺物 計 点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	IV c	8	8	螺		8	8				

図95 BP-65、66、71

BP-50

層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂II II黒>Ta-d₁+Ta-d₂+En-aIII En-a+Ta-d₂>Ta-d₁+II黒IV En-a>II黒+Ta-d₂V En-a+II黒+Ta-d₂>Ta-d₁VI En-a+II黒+Ta-d₁+Ta-d₂

VII En-a

遺物 計5点

名称	分類	数		
		甕土	床	計
土器	ⅡB-2	1		1
石器	ⅡB 1	1		1
"	ⅡB 2	2		2
"	X	1		1



石器

番号	分類	重量 (g)	層位	材質
1	ⅡB 2	(3.2)	床	Obs.
2	ⅡB 1	3.4	甕土	Obs.

BP-52

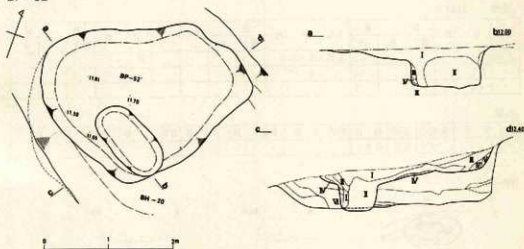
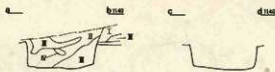
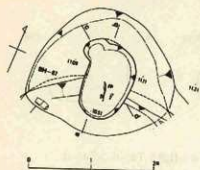
層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂II Ta-d₂+II黒>Ta-d₁III II黒+Ta-d₁>Ta-d₂IV En-a>II黒+Ta-d₁+Ta-d₂V Ta-d₂>II黒+Ta-d₁VI Ta-d₁>II黒+En-a+Ta-d₂

図96 BP-50, 52

BP-16



- 層位 I II黒+Ta-d₂>Ta-d₁
 II Ta-d₂+En-a>II黒+Spfl
 III En-a>Ta-d₂+Spfl
 IV Ta-d₂+II黒>Ta-d₁

遺物 計1点

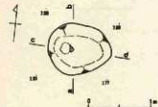
名称	分類	数		量
		覆土	床	
	石製品	1		1

土製品・石製品等

番号	分類	大きさ(cm)	重量(g)	層位	材質
1	玉		15	床面	Agp



BP-34



- 層位 I En-a>Ta-d₂
 II II黒>Ta-d₂+Ta-d₁
 III II黒>Ta-d₂+Ta-d₁+En-a

遺物 計31点

名称	分類	数		量	名称	分類	数		量
		覆土	床				覆土	床	
土器	II b	1		1	石器	I A 3 b	1		1
"	IV b	15		15	"	X	1		1
"	V a	7		7					

石器

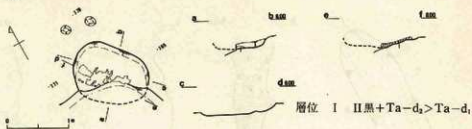
番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	I A 3 b	0.4	床面	O b a					

BP-40



図 97 BP-16、34、40

BP-39



遺物 計9点

名称	分類	数量		名称	分類	数量		名称	分類	数量	
		覆土	床			覆土	床			覆土	床
土器	Ⅱa	2	2	土器	Ⅱc	3	3	石器	X	1	1
Ⅱ	Ⅱb	1	1	石器	ⅡB1	1	1		フレイク	1	1

拓影図

番号	分類	大きさ	層位
1	Ⅱc		覆土

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
2	ⅡB1	4	覆土	Sh.



BP-61

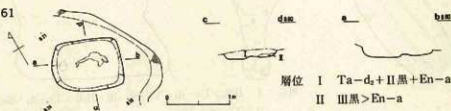
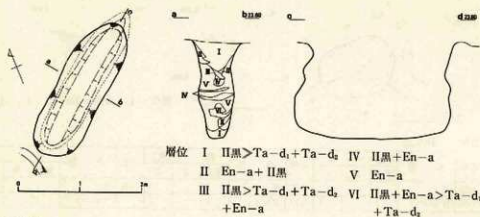


図98 BP-39, 61

III 美々4遺跡

Tピット

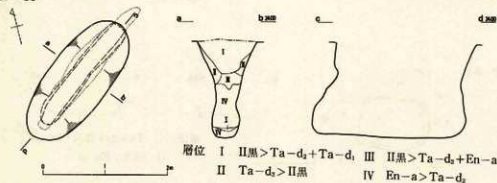
BP-3



遺物 計10点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II b	4		4	土器	III b-3	3		3	礎		1		1
"	III a	2		2										

BP-89



遺物 計50点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
石器	II a-1	1		1	石器	IA 3 a	1		1	礎		13		13
"	II a-2	15		15	"	IA 3 b	1		1	フレイク		14		14
"	II b	4		4	"	IV A-	1		1					

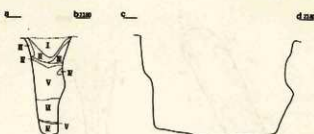
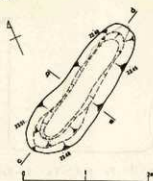
石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	IA-3 a	2.1	覆土	Obs.
2	IA-3 b	1.5	覆土	Obs.



図99 BP-3、89

BP-102



- 層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂ IV En-a>Ta-d₁+II黒
 II II黒>Ta-d₂+Ta-d₁ V En-a
 III Ta-d₂>II黒 VI En-a>II黒+Ta-d₂

遺物 計10点

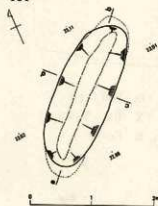
名称	分類	数		量
		覆土	床	
石器	II B-	1		1
	X	7		7
	礎	2		2

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	II B	(3.1)	覆土	O b s.



BP-101



- 層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂ VI III黒>En-a+Ta-d₂
 II II黒>Ta-d₁+Ta-d₂ VII En-a>III黒+Ta-d₂
 III II黒+Ta-d₂>Ta-d₁ VIII En-a>Ta-d₂+II黒
 IV Ta-d₂ IX En-a>III黒
 V Ta-d₂+En-a X En-a

遺物 計2点

名称	分類	数		量
		覆土	床	
石器	III B 7	1		1
	フレイク	1		1

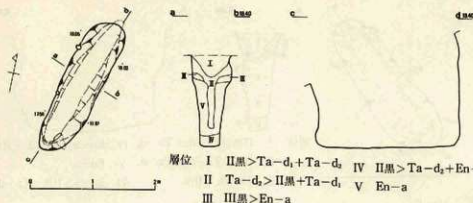
石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	III B 7	(10.8)	覆土	O b s.



図 100 BP-101、102

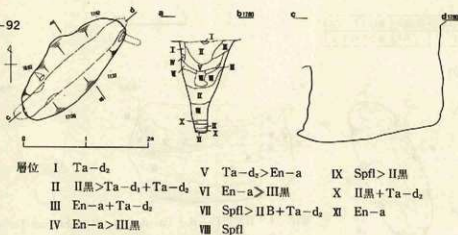
BP-93



遺物 計6点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
石器	X	2		2	環		3		3	フレイク		1		1

BP-92



P-78

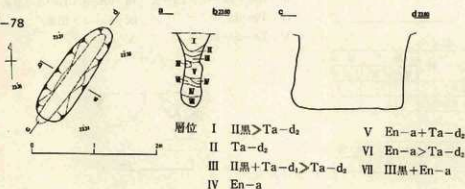
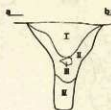
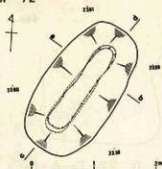


図 101 BP-78、92、93

BP-72

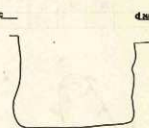
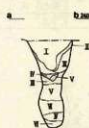
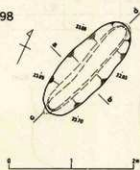


層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂ III III黒>Ta-d₂
II En-a>Ta-d₂+II黒 IV En-a>Ta-d₂

遺物 計2点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-2	2	2								

BP-98

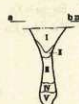
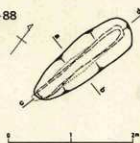


層位 I II黒>Ta-d₂+Ta-d₁ IV II黒>Ta-d₂
II II黒>Ta-d₂+Ta-d₁+En-a V En-a>II黒
III Ta-d₂+Ta-d₁>II黒 VI En-a

遺物 計1点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
	フレイク	1	1								

BP-88



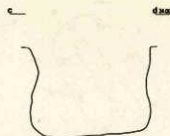
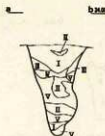
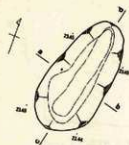
層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂ IV En-a+II黒
II Ta-d₂>II黒 V II黒
III Ta-d₂+II黒

遺物 計6点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-2	3	3	石器	IV A 2	1	1				

図 102 BP-72、88、98

BP-103

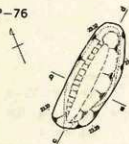


層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂ IV II黒>Ta-d₁+En-a
II II黒+Ta-d₂>En-a V En-a
III Ta-d₂>II黒

遺物 計8点

名称	分野	数量			名称	分野	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
石器	X	3		3	礎		5		5					

BP-76



層位 I II黒>Ta-d₂ V II黒+Ta-d₂>En-a
II Ta-d₂ V' II黒>Ta-d₂+En-a
II' Ta-d₂>II黒 VI Ta-d₂+En-a>II黒
III En-a VII En-a (ノミス)
III' En-a+Ta-d₂ VIII II黒
IV Ta-d₂>En-a

遺物 計1点

名称	分類	数量		
		覆土	床	計
石器	IA4a	1		1

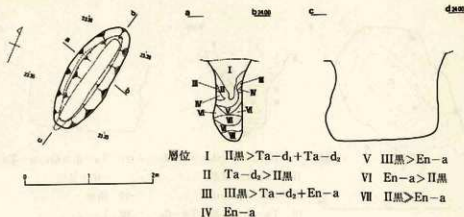
石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	IA4a	0.6	覆土	Obs.



図103 BP-76、103

BP-94



BP-104



遺物 計11点

名称	分類	数			名称	分類	数			名称	分類	数		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II b	3		3	陶		3		3	フレイク		1		1
a	III b-2	4		4										

BP-111

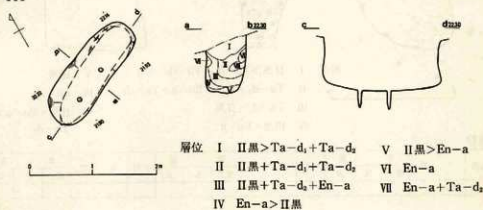
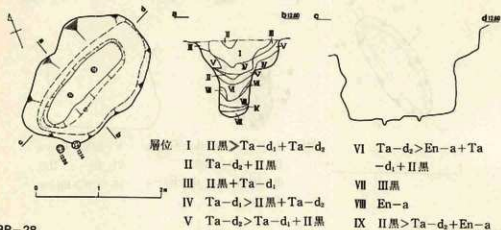
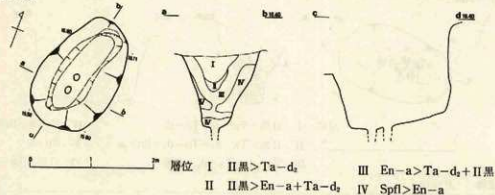


図 104 BP-94、104、111

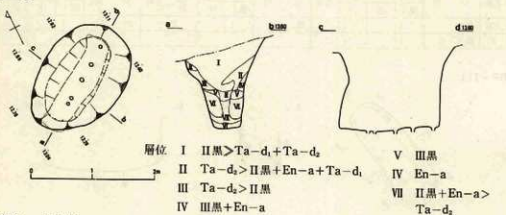
BP-27



BP-28



BP-11

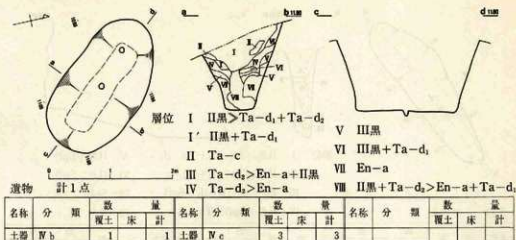


遺物 計1点

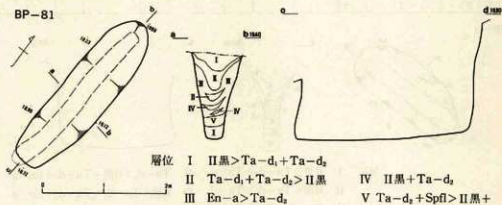
名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	III b-1	1		1										

図 105 BP-11、27、28

BP-53



BP-81



BP-85

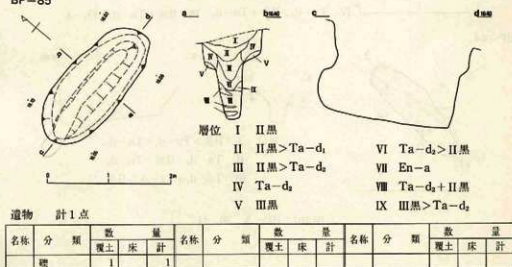
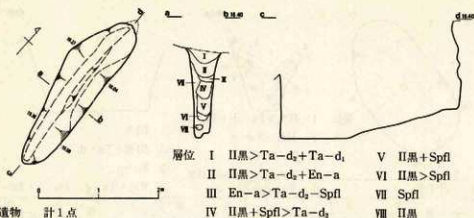


圖 106 BP-53、81、85

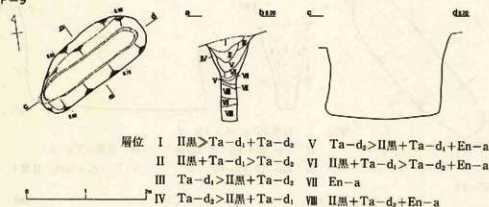
BP-30



遺物 計1点

名称	分類	数量	名称	分類	数量	名称	分類	数量
土器	IIIb-3	1						

BP-9



BP-44

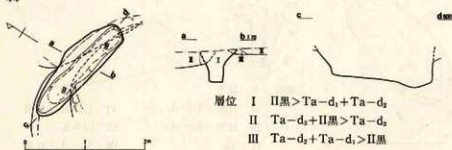
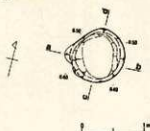


図 107 BP-9、30、44

その他のピット (I 黒層)

P-1

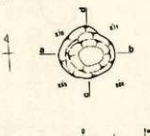


層位 I I黒
II Ta-c
III I黒+Ta-c
IV Ta-c>I黒

遺物 計17点

名称	分類	数			名称	分類	数			名称	分類	数		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	Wb	1		1	土器	Va	2		2	フレイク		3		3
"	Wc	7		7	"	Vc	4		4					

P-2

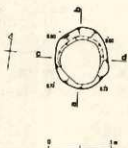


層位 I I黒
II Ta-c
III I黒>Ta-c
IV Ta-c+I黒
V Ta-c
VI Ta-c>I黒

遺物 計14点

名称	分類	数		
		覆土	床	計
土器	Wb	2		2
"	Wc	11		11
	フレイク	1		1

P-3



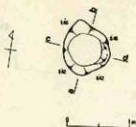
層位 I I黒
II I黒>Ta-b
III Ta-c+I黒
IV Ta-c>I黒
V Ta-c

遺物 計11点

名称	分類	数			名称	分類	数			名称	分類	数		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	Wc	7		7	土器	Va	4		4					

図108 BP-1、2、3 (I 黒層)

P-4

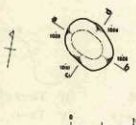


層位 I I黒+Ta-c
II Ta-c
III I黒>Ta-c
IV Ta-c>I黒

遺物 計4点

名称	分類	数量		
		覆土	床	計
土器	IV c	3		3
	V a	1		1

P-5

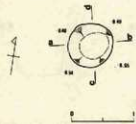


層位 I Ta-c
II I黒
III I黒>Ta-c
IV Ta-c>I黒

遺物 計2点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	IV b	1		1	土器	V a	1		1					

P-6



層位 I Ta-c>I黒
II Ta-c>I黒
III Ta-c

IV I黒
V Ta-c+I黒

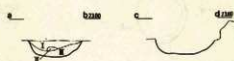
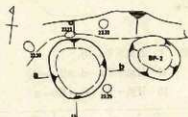
遺物 計92点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	IV c	31		31	土器	V a	58		58	フレイク		3		3

図 109 BP-4、5、6 (I黒層)

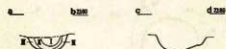
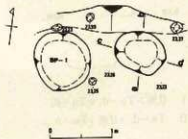
その他のビット (II黒層)

BP-1



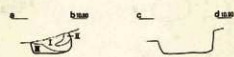
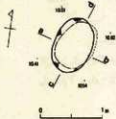
- 層位 I II黒+Ta-d₁>Ta-d₂
II II黒+Ta-d₂
III Ta-d₂>Ta-d₁

BP-2



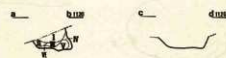
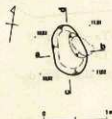
- 層位 I Ta-d₁+Ta-d₂+II黒
II Ta-d₁+Ta-d₂
III Ta-d₂>II黒+Ta-d₁

BP-4



- 層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂
II II黒+Ta-d₁>Ta-d₂
III Ta-d₂>II黒+Ta-d₁

BP-5

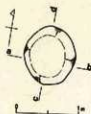


- 層位 I Ta-d₂+II黒>En-a
II II黒>En-a+Ta-d₂
III II黒+Ta-d₁+Ta-d₂
IV Ta-d₂
V II黒+En-a>Ta-d₁+Ta-d₂
VI En-a>II黒

図110 BP-1、2、4、5

III 美々4遺跡

BP-6



層位 I II黒>Ta-d₁

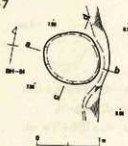
II II黒+Ta-d₁>Ta-d₂

III II黒+Ta-d₂>En-a

遺物 計9点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	IV b	覆土	床	計	覆土	床	計	覆土	床	計	
		9		9							

BP-7



層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂

II Ta-d₂>II黒+En-a

BP-8

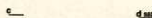
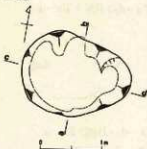


層位 I II黒>Ta-d₂

II Ta-d₁+Ta-d₂>II黒

III II黒>Ta-d₁+Ta-d₂

BP-10



層位 I II黒>Ta-d₂+Ta-d₁

II II黒>Ta-d₁

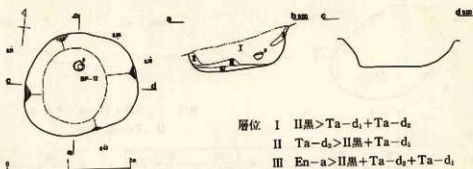
III Ta-d₂>II黒+Ta-d₁

遺物 計12点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	IV b	覆土	床	計	覆土	床	計	覆土	床	計	
		11		11	フレイク	1	1				

図111 BP-6、7、8、10

BP-12

層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂II Ta-d₂>II黒+Ta-d₁III En-a>II黒+Ta-d₂+Ta-d₁

IV En-a>III黒

遺物 計34点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-2	1	1	石器	VB 3	1	1	フレイク	1	1	1
■	IV b	26	26	礎		5	5				

土器実測図

番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位	番号	分類	大きさ (cm)	層位
1	IV b	(7.6)×(8.0)	覆土								

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位
2	IV b	覆土	3	IV b	覆土

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
4	VB 3	1,090	覆土	S a.

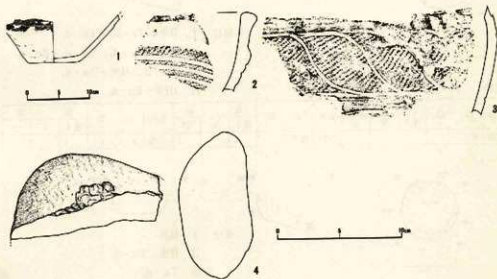
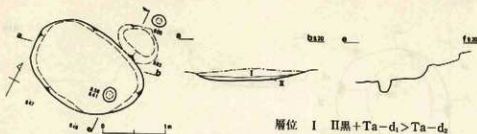


図 112 BP-12

BP-13



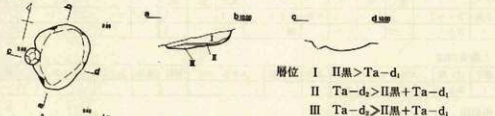
層位 I II 黑 + Ta-d₁ > Ta-d₂

II Ta-d₂>II_黑

遺物 計3点

名称	分 類	數 量			名称	分 類	數 量			名称	分 類	數 量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	2		2	土器	V a	1		1					

BP-14



層位 I II黑>Ta-d₁

$$\text{II} \quad \text{Ta}-d_2 > \text{II}_{\text{黑}} + \text{Ta}-d_1$$
$$\text{III } \text{Ta}-d_z > \text{II}_{\text{黑}} + \text{Ta}-d_x$$

BP-15



層位 I II 黑 > Ta-d₁ + Ta-d₂

$$\text{II} \quad \text{II}_{\text{黑}} + \text{Ta}-d_2 > \text{Ta}-d_1 + \text{En}-a$$
$$\text{III } \text{Ta}-d_2 > \text{II黑} + \text{Ta}-d_1$$
IV III_黑+En-a

遺物 計7点

名称	分 类	数 量			名称	分 类	数 量			名称	分 类	数 量		
		覆土	床	计			覆土	床	计			覆土	床	计
土器	Ⅱb	5		5	石器	ⅡB	1	1		石器	X	1		

BP-17



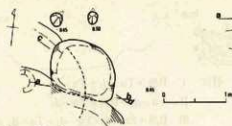
部位	I	II黑
1. 背脊	背脊	背脊
2. 背脊	背脊	背脊
3. 背脊	背脊	背脊
4. 背脊	背脊	背脊
5. 背脊	背脊	背脊
6. 背脊	背脊	背脊
7. 背脊	背脊	背脊
8. 背脊	背脊	背脊
9. 背脊	背脊	背脊
10. 背脊	背脊	背脊
11. 背脊	背脊	背脊
12. 背脊	背脊	背脊
13. 背脊	背脊	背脊
14. 背脊	背脊	背脊
15. 背脊	背脊	背脊
16. 背脊	背脊	背脊
17. 背脊	背脊	背脊
18. 背脊	背脊	背脊
19. 背脊	背脊	背脊
20. 背脊	背脊	背脊
21. 背脊	背脊	背脊
22. 背脊	背脊	背脊
23. 背脊	背脊	背脊
24. 背脊	背脊	背脊
25. 背脊	背脊	背脊
26. 背脊	背脊	背脊
27. 背脊	背脊	背脊
28. 背脊	背脊	背脊
29. 背脊	背脊	背脊
30. 背脊	背脊	背脊
31. 背脊	背脊	背脊
32. 背脊	背脊	背脊
33. 背脊	背脊	背脊
34. 背脊	背脊	背脊
35. 背脊	背脊	背脊
36. 背脊	背脊	背脊
37. 背脊	背脊	背脊
38. 背脊	背脊	背脊
39. 背脊	背脊	背脊
40. 背脊	背脊	背脊
41. 背脊	背脊	背脊
42. 背脊	背脊	背脊
43. 背脊	背脊	背脊
44. 背脊	背脊	背脊
45. 背脊	背脊	背脊
46. 背脊	背脊	背脊
47. 背脊	背脊	背脊
48. 背脊	背脊	背脊
49. 背脊	背脊	背脊
50. 背脊	背脊	背脊
51. 背脊	背脊	背脊
52. 背脊	背脊	背脊
53. 背脊	背脊	背脊
54. 背脊	背脊	背脊
55. 背脊	背脊	背脊
56. 背脊	背脊	背脊
57. 背脊	背脊	背脊
58. 背脊	背脊	背脊
59. 背脊	背脊	背脊
60. 背脊	背脊	背脊
61. 背脊	背脊	背脊
62. 背脊	背脊	背脊
63. 背脊	背脊	背脊
64. 背脊	背脊	背脊
65. 背脊	背脊	背脊
66. 背脊	背脊	背脊
67. 背脊	背脊	背脊
68. 背脊	背脊	背脊
69. 背脊	背脊	背脊
70. 背脊	背脊	背脊
71. 背脊	背脊	背脊
72. 背脊	背脊	背脊
73. 背脊	背脊	背脊
74. 背脊	背脊	背脊
75. 背脊	背脊	背脊
76. 背脊	背脊	背脊
77. 背脊	背脊	背脊
78. 背脊	背脊	背脊
79. 背脊	背脊	背脊
80. 背脊	背脊	背脊
81. 背脊	背脊	背脊
82. 背脊	背脊	背脊
83. 背脊	背脊	背脊
84. 背脊	背脊	背脊
85. 背脊	背脊	背脊
86. 背脊	背脊	背脊
87. 背脊	背脊	背脊
88. 背脊	背脊	背脊
89. 背脊	背脊	背脊
90. 背脊	背脊	背脊
91. 背脊	背脊	背脊
92. 背脊	背脊	背脊
93. 背脊	背脊	背脊
94. 背脊	背脊	背脊
95. 背脊	背脊	背脊
96. 背脊	背脊	背脊
97. 背脊	背脊	背脊
98. 背脊	背脊	背脊
99. 背脊	背脊	背脊
100. 背脊	背脊	背脊

II II黑>Ta-d,

III Ta-d,

圖 113 BP-13、14、15、17

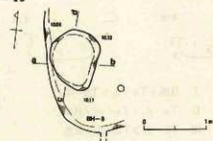
BP-18

層位 I II黑+Ta-d₁>Ta-d₂II II黑>Ta-d₁+Ta-d₂

遺物 計3点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
石器	X	1		1	礎		2		2					

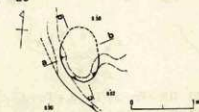
BP-19

層位 I II黑>Ta-d₁+Ta-d₂II Ta-d₂+En-aIII En-a>Ta-d₂

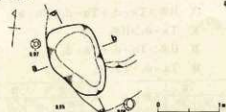
遺物 計2点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	2		2										

BP-20

層位 I Ta-d₂>II黑

BP-21

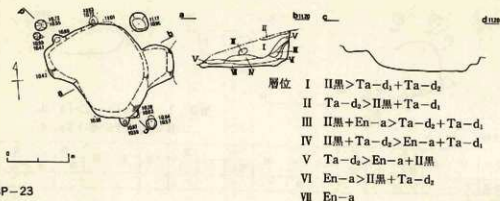
層位 I Ta-d₂>II黑

遺物 計5点

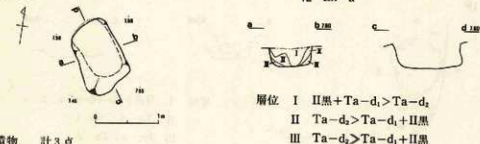
名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	IV b	5		5										

図114 BP-18、19、20、21

BP-22



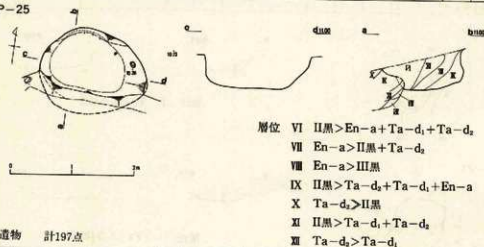
BP-23



遺物 計3点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-2	2	2	土器	IV b	1	1				

BP-25



遺物 計197点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-2	139	139	土器	III A 1 c	1	1	土器	III B 4	1	1
土器	II A 2 c	1	1	土器	III A 2	1	1	土器	III B 7	1	1
土器	II A 3 a	1	1	土器	III B 1 a	1	1	土器	X	11	11
土器	II A 3 b	1	1	土器	III B 1 b	1	1	土器	礎	4	4
土器	II A 1	2	2	土器	III B 2	3	3	土器	フレイク	29	29

図 115 BP-22、23、25

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	IA3a	0.7	覆土	Ob s.	6	IIA2	5.0	覆土	Ob s.	10	IIIB2	4.0	覆土	Ch e
2	IA3b	0.8	"	"	7	IIA1c	(5.8)	"	"	11	IIIB2	5.4	"	"
3	IA2c	(0.5)	"	"	8	IIIB1a	3	"	Ch e.	12	IIIB2	5.7	"	"
4	IIA1	6.6	"	"	9	IIIB1b	4.2	"	Ob s.	13	IIIB4	18	"	"
5	IIA1	7.2	"	"										

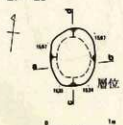


BP-26



層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂
 II II黒+Ta-d₂>Ta-d₁
 III II黒>Ta-d₁

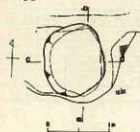
BP-29



層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂
 II En-a+II黒>Ta-d₁+Ta-d₂
 III Ta-d₂>II黒
 IV En-a+II黒+Ta-d₁>Ta-d₂
 V En-a>Ta-d₂+III黒

図116 26、29

BP-31



a

b

c

d



層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂

V En-a

II II黒+Ta-d₁>Ta-d₂+En-a

VI Ta-d₂>II黒+En-a

III III黒+En-a>Ta-d₂+Ta-d₁

VII En-a>Ta-d₂+II黒

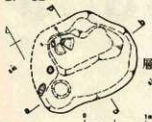
IV Ta-d₂>II黒+En-a

VIII Ta-d₂+Ta-d₁+II黒>En-a

遺物 計4点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	IV b	3	3	土器		1	1				

BP-32

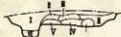


a

b

c

d



層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂

V II黒>Ta-d₁+III黒+Ta-d₂

II II黒>Ta-d₂+Ta-d₁

VI En-a>Ta-d₁

III En-a>Ta-d₁

VII III黒>Ta-d₁

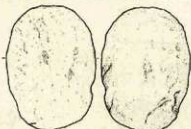
IV En-a+Ta-d₂>Ta-d₁

遺物 計31点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II-	2	2	土器	VB 1	1	1	土器		3	3
	IV b	11	12		VB 3	2	2				

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	VB 1	420	床面	Sa.	2	VB 3	3,500	床面	And.					

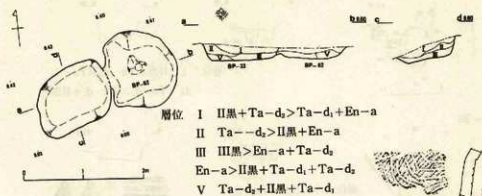


2



図117 BP-31, 32

BP-33



遺物 計58点

名称	分類	数 量			名称	分類	数 量			名称	分類	数 量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	1		1	石器	VI B-1	1		1	フレイク		13		13
"	IV b	14		14	曜		29		29					

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	IV b	覆土									

BP-35



BP-36

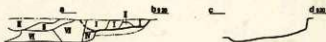
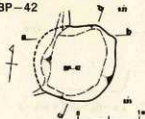


遺物 計1点

名称	分類	数 量			名称	分類	数 量			名称	分類	数 量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	1		1										

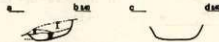
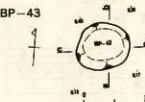
図 118 BP-33、35、36

BP-42



層位 I II黒+Ta-d₁+Ta-d₂ III Ta-d₂>II黒
 I' II黒>Ta-d₁+Ta-d₂ IV Ta-d₂>II黒+Ta-d₁
 II II黒>Ta-d₁+Ta-d₂ V III黒

BP-43

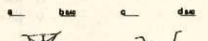
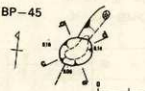


層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂
 II Ta-d₂>II黒+Ta-d₁
 III III黒>En-a

遺物 計20点

名称	分 類	数 量			名称	分 類	数 量			名称	分 類	数 量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	17		17	礫		1		1	フレイク		2		2

BP-45



層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂
 II Ta-d₂>II黒



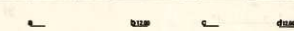
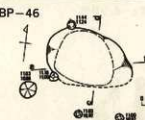
遺物 計1点

名稱分 類				數 量				名稱分 類				數 量			
名稱		分 類		覆土		床 計		名稱		分 類		覆土		床 計	
石器	III A 1 d			1			1								

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
III A 1 d		17.4	覆土	Oba										

BP-46

層位 I II黒>Ta-d₂

遺物 計19点

名 称 分 類		数 量			名 称 分 類		数 量						
		覆土	床	計			覆土	床	計				
土器	II a-2	1		1	土器	IV b	3		3	礫	3		3
a	III b-2	1		1	a	IV c	11		11				

図 120 BP-42、43、45、46

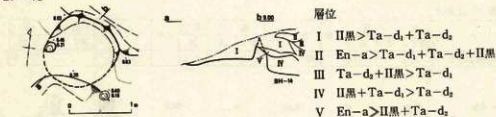
BP-47



遺物 計18点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-1	3	3	土器	IV b	14	14	礎		1	1
		覆土	床			覆土	床			覆土	床

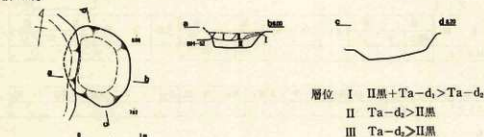
BP-48



遺物 計1点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	IV b	1	1								
		覆土	床			覆土	床			覆土	床

BP-49



遺物 計7点

名称	分類	数	量
土器	IV c	2	2
石器	III A1 c	1	1
	フリク	4	4

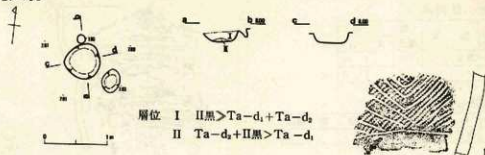
石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	III A1 c	8	覆土	Obs.



図 121 BP-47、48、49

BP-51



層位 I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂

II Ta-d₂+II黒>Ta-d₁

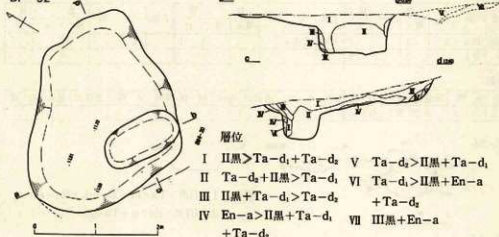
遺物 計8点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	IV b	4		4	硯		1		1	フレイク		3		3

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	IV b	覆土									

BP-52



層位

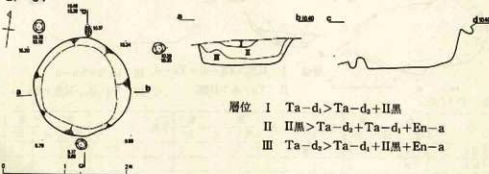
I II黒>Ta-d₁+Ta-d₂ V Ta-d₂>II黒+Ta-d₁

II Ta-d₂+II黒>Ta-d₁ VI Ta-d₁>II黒+En-a

III II黒+Ta-d₁>Ta-d₂ +Ta-d₂

IV En-a>II黒+Ta-d₁ VII III黒+En-a +Ta-d₂

BP-54



層位 I Ta-d₁>Ta-d₂+II黒

II II黒>Ta-d₂+Ta-d₁+En-a

III Ta-d₂>Ta-d₁+II黒+En-a

図122 BP-51、52、54

遺物 計29点

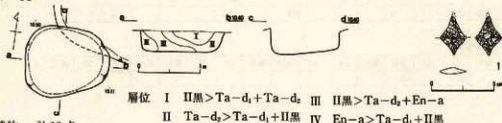
名称	分類	数量	
		覆土	床計
土器	IV b	25	25
	フレイク	3	3

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	IV b	覆土			



BP-55



遺物 計12点

名称	分類	数量		名称	分類	数量		名称	分類	数量	
		覆土	床計			覆土	床計			覆土	床計
土器	III b-2	1	1	石器	IA 4 a	1	1	礫		5	5
"	IV b	5	5								

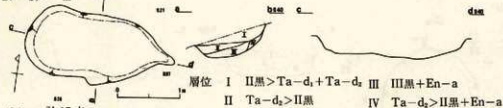
石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	IA 4 a	(8.0)	覆土	Ob a										

BP-56



BP-57

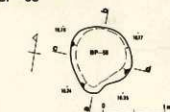


遺物 計17点

名称	分類	数量		名称	分類	数量		名称	分類	数量	
		覆土	床計			覆土	床計			覆土	床計
土器	II a-2	4	4	礫		2	2	フレイク		3	3
"	IV b	8	8								

図 123 BP-55、56、57

BP-58



- 層位 I II黑+Ta-d₂
 II En-a>Ta-d₂
 III En-a+Ta-d₂

遺物 計2点

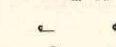
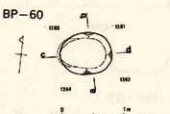
名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	V a	1		1	石器	X	1		1					

BP-59



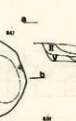
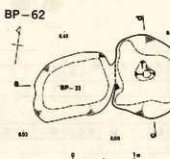
- 層位 I II黑>Ta-d₂+Ta-d₁
 II Ta-d₂+II黑>Ta-d₁
 III Ta-d₂>II黑

BP-60



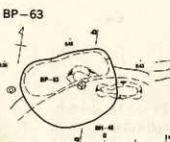
- 層位 I II黑>Ta-d₁+Ta-d₂
 II Ta-d₂>Ta-d₁+II黑
 III Ta-d₂

BP-62



- 層位 I II黑+Ta-d₂>Ta-d₁+En-a
 II Ta-d₂>II黑+En-a
 III III黑>En-a+Ta-d₂
 IV En-a>II黑+Ta-d₁+Ta-d₂
 V Ta-d₂+II黑+Ta-d₁

BP-63

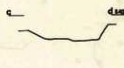


- 層位 I II黑>Ta-d₂+Ta-d₁
 II II黑>Ta-d₂+En-a+Ta-d₁
 IV Ta-d₂>En-a+II黑+Ta-d₁
 VII II黑>Ta-d₂+En-a+Ta-d₁

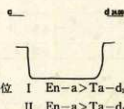
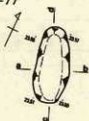
圖 124 BP-58、59、60、62、63

III 美々4遺跡

BP-64



BP-77

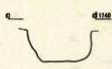
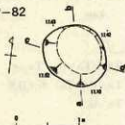


層位 I En-a>Ta-d₂+Ta-d₁+III黑
II En-a>Ta-d₁+Ta-d₂+II黑

遺物 計5点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-2	1	計	土器	IV c	4	計				

BP-82



層位 I II黑>En-a
II En-a>Ta-d₂+Spfl
III Spfl>En-a
IV Spfl+II黑
V Spfl+En-a



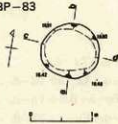
遺物 計2点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
石器	I A 4 a	1	計	土器		1	計				

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	I A 4 a	(1.1)	覆土	O b s.										

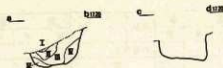
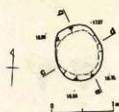
BP-83



層位 I II黑>En-a
II II黑+En-a>Spfl
III En-a>Ta-d₂+Spfl
IV Spfl+III黑

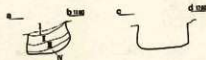
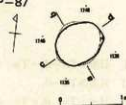
図 125 BP-64、77、82、83

BP-84



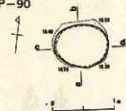
層位 I II黒>Ta-d₁ III II黒+En-a
II II黒>Ta-d₂ IV Spfl

BP-87



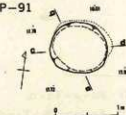
層位 I II黒>Ta-d₁ III III黒>En-a+Ta-d₂
II Ta-d₂>Ta-d₁ IV En-a

BP-90



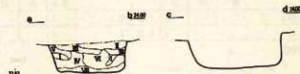
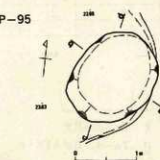
層位 I II黒>Ta-d₂ IV II黒
II Ta-d₂+En-a V En-a
III Ta-d₂

BP-91



層位 I II黒>Ta-d₂ IV En-a+Ta-d₂
II Ta-d₂>En-a V III黒>Ta-d₂
III II黒>Ta-d₂

BP-95



層位 I II黒 V Ta-d₂
II II黒>Ta-d₂ VI Ta-d₂>En-a
III En-a>Ta-d₂ VII Ta-d₂>II黒
IV En-a+II黒>Ta-d₂

圖 126 BP-84, 87, 90, 91, 95

III 美々4遺跡

遺物 計20点

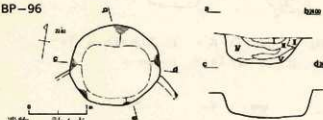
名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-1	1		1	石器	X	5		5
"	II a-2	2		2		礎	6		6
石器	II A 1	1		1		フレイク	4		4
"	VA 1	1		1					

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	II A 1	5	覆土	O b s.



BP-96



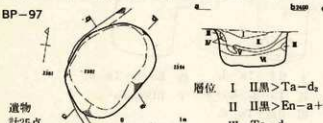
遺物 計4点

名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	1		1	石器	IA 3 a	1		1
"	VA	1		1	"	X	1		1

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	IA 3 a	0.8	覆土	O b s.					

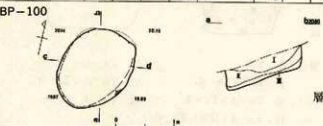
BP-97



遺物 計25点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	2		2	土器	III b-2	6		6	礎		2		2
"	II b	9		9	石器	X	6		6					

BP-100



層位 I Ta-d₂>II黒
II Ta-d₂>II黒+En-a
III II黒+En-a

図 127 BP-96, 97, 100

BP-105

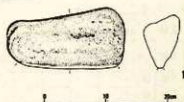


遺物 計10点

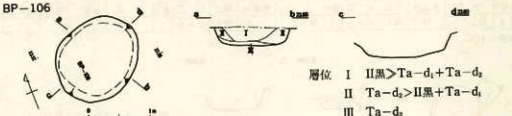
名称	分類	数			量
		覆土	床	計	
土器	II a-2	3		3	
"	III b-2	2		2	
"	IV c	1		1	
石器	IA 3 a	1		1	
"	VI A 3	1		1	
	磯	1		1	
	フレイク	1		1	

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	VI A 3	1,360	覆土	S a.



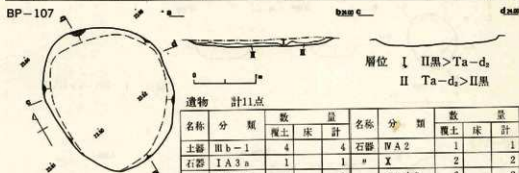
BP-106



遺物 計1点

名称	分類	数			量	名称	分類	数			量
		覆土	床	計				覆土	床	計	
磯		1		1							

BP-107



遺物 計11点

名称	分類	数			量	名称	分類	数			量
		覆土	床	計				覆土	床	計	
土器	III b-1	4		4		石器	IV A 2	1		1	
石器	IA 3 a	1		1		"	X	2		2	
"	IA 4 a	1		1		フレイク		2		2	

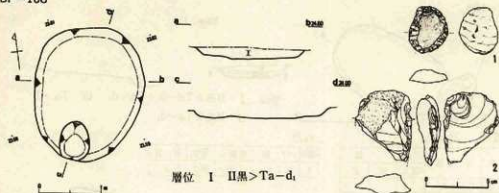
石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	IA 4 a	0.6	覆土	O b s	2	IV A 2	(8.5)	覆土	S a.



図 128 BP-105、106、107

BP-108



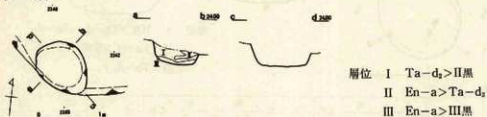
遺物 計18点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	III b-1	7	7	石器	III B 7	1	1	曜		2	2
石器	III B 5	1	1	曜	X	3	3	フレイク		4	4

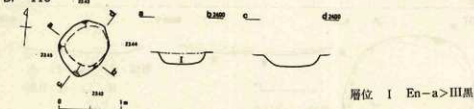
石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	III B 5	14.2	覆土	O b s.	2	III B 7	40	覆土	C h e.					

BP-109



BP-110



BP-113

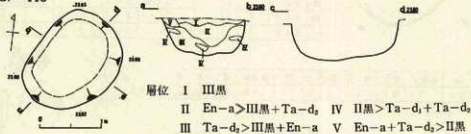
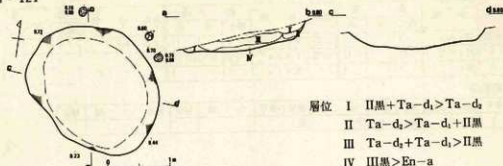


図129 BP-108、109、110、113

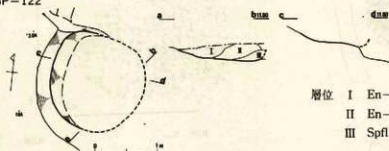
BP-121



遺物 計4点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-1	4	床計		覆土	床計			覆土	床計	

BP-122



遺物 計17点

名称	分類	数	量	名称	分類	数	量
土器	II a-2	1	床計	石器	II A1 c	1	床計
#	III b-2	4	4	縄		8	8
#	III b-	1	1	フレイク		1	1
石器	I A3 a	1	1				

石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	I A3 a	0.5	覆土	Che	2	II A1 c	9	覆土	Che



BP-123

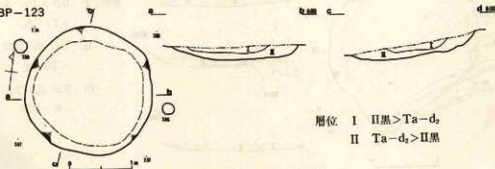


図130 BP-121, 122, 123

遺物 計38点

名称	分類	数量			名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-1	3		3	土器	V a	1		1	土器	V A-	1		1
"	II a-2	13		13	石器	I A 3 a	1		1			4		4
"	II b	9		9	"	III A 1 a	1		1		フレイク	5		5

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	II a-2	覆土	2	II b	覆土						

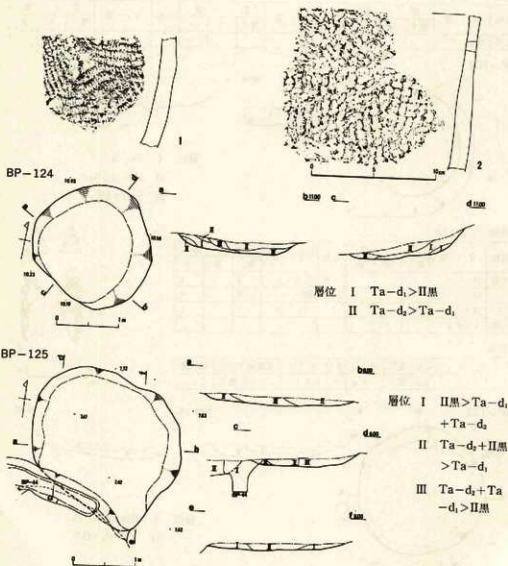


図 131 BP-124, 125

遺物 計29点

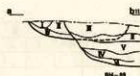
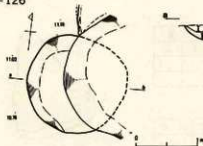
名称	分類	数量			名称	分類	数量		
		覆土	床	計			覆土	床	計
土器	II a-2	1		1	石器	V A 1	1		1
"	II b	1		1	"	埴B 2	2		2
"	IV b	2		2		縄	3		3
"	IV c	14		14		フレイク	3		3
石器	II A 2	1		1		土製品	1		1

拓影図

番号	分類	層位	番号	分類	層位
1	IV c	覆土			

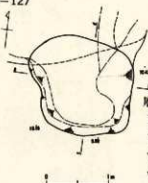


BP-126



- 層位 I II黒+Ta-d₁>Ta-d₂
 II Ta-d₂+En-a>II黒+Spfl
 III En-a>Ta-d₂+Spfl
 IV En-a+II黒>Ta-d₂
 V Ta-d₂+II黒>Ta-d₁
 VI II黒+En-a>Ta-d₂+Ta-d₁

BP-127



- 層位 II Ta-d₂+En-a>II黒+Spfl VIII Ta-d₂
 V Ta-d₂+II黒>Ta-d₁ XV En-a+Spfl>Ta-d₂
 VI II黒+En-a>Ta-d₂+Ta-d₁ XVI Ta-d₂+II黒>Spfl
 VII III黒>En-a+Ta-d₂+Spfl XVII Ta-d₂+Ta-d₁>II黒

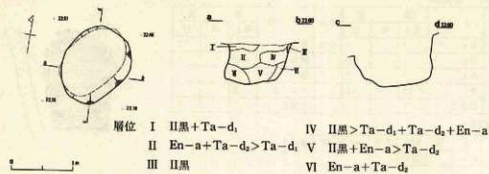
BP-128



- 層位 I II黒+Ta-d₁>Ta-d₂
 II Ta-d₂>II黒+Ta-d₁
 III Ta-d₂+II黒+Ta-d₁

図 132 BP-126、127、128

BP-112



遺物 計3点

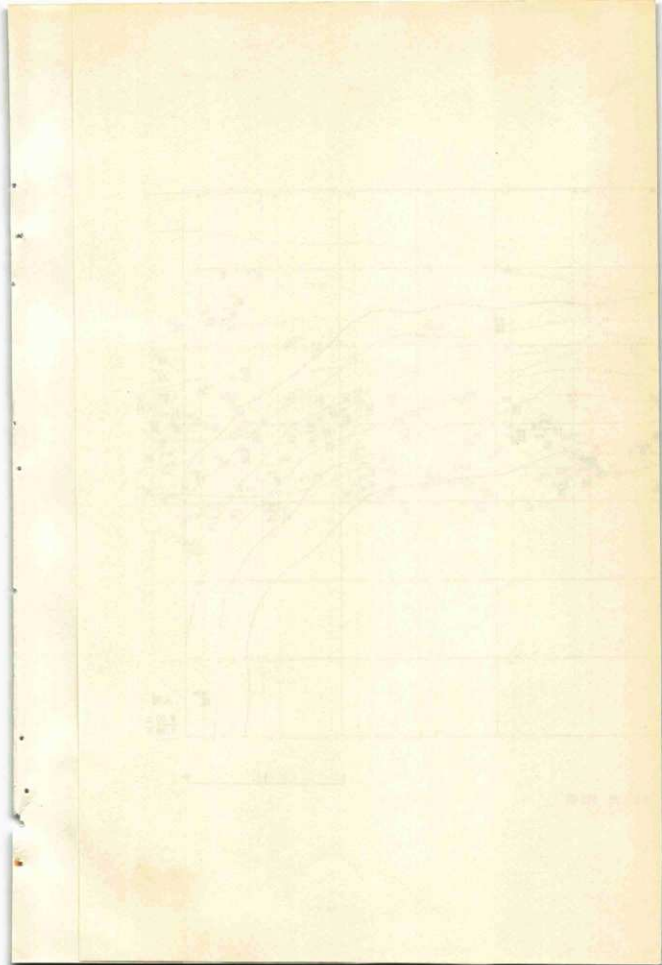
名称	分類	数			名称	分類	数		
		覆土	床	計			覆土	床	計
石器	ⅧB-2	1		1	壺		1		1
■	Ⅷ	1		1					

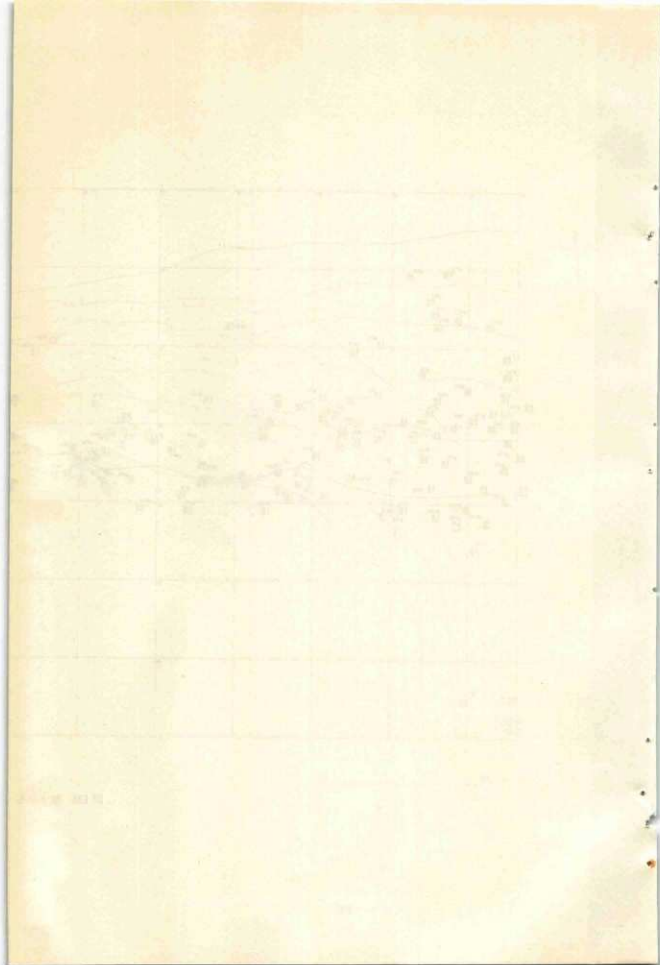
石器

番号	分類	重量(g)	層位	材質	番号	分類	重量(g)	層位	材質
1	ⅧB-2	(186.9)	Ⅷ土	Sa					



図 133 BP-112





美々4遺跡出土一覧表

F No	土 器		石 器		合計	その他の 遺物	備考	F No	土 器		石 器		合計	その他の 遺物	備考
	分 類	点 数	分 類	点 数					分 類	点 数	分 類	点 数			
BF-1	II a-2	1	II A 1	1	88	骨		BF-17	II b	1			2		
	IV b	2	III B 7	1		炭化物			IV	1					
	IV c	57	曜	1				BF-18			曜	1	1		
	V b	1	フレイク	24				BF-19					0		
BF-2	IV b	5	I B-	1	168	骨		BF-20	II a-2	6	フレイク	1	14		
	IV c	16	III B 7	1					IV c	6					
			曜	5					V a	1					
			フレイク	11				BF-21					0		
BF-3	IV c	74	II B 1	1	112	炭化物		BF-22					0		
	V a	12	III B 7	1				BF-23	II a-2	1	III A 1d	1	5		
			曜	6					IV b	2	フレイク	1			
			フレイク	18				BF-24					0		
BF-4	IV c	52	III A 1c	1	66	骨、炭化物		BF-25	IV c	2			2		
	V a	5	曜	2				BF-26	II a-2	2	曜	2	5	骨	
			フレイク	6							フレイク	1			
			フレイク	6											
BF-5	IV c	11	I A 3a	1	99	骨、炭化物		BF-27	IV c	1			1		
	V a	71	フレイク	15		ベンガラ		BF-28					0		
	V b	1						BF-29					0		
BF-6	III b-3	2	I A 4a	2	377	骨、炭化物		BF-30	IV b	1			2	炭化物	
	IV b	5	II B 2	1					IV c	1					
	IV c	27	V A 2	1				BF-31	II b	1			1		
	V a	36	曜	6				BF-32	IV c	1	曜	1	3	炭化物	
BF-7			フレイク	47							フレイク	1			
	IV b	1	II B 1	1	167	炭化物		BF-33	II a-1	1	I A 3a	1	305	炭化物、骨	
	IV c	15	曜	6					II a-2	2	I A-	2			
	V a	4	フレイク	20					II b	1	IV A 2	1			
BF-8	II a-2	4	I A-	1	193	骨、炭化物			IV c	4	IV A 5	1			
	IV b	5	曜	2					V a	22	V A 3	1			
	IV c	137	フレイク	46							曜	14			
	V a	7	土製品	1							フレイク	25			
BF-9	IV c	1	I A 4a	2	219	骨、炭化物		BF-34	IV c	4	曜	2	7		
	V a	12	I A-	1		ベンガラ					フレイク	1			
			曜	6				BF-35	II a-2	2	曜	2	38	炭化物	
			フレイク	37					IV c	33	フレイク	1			
BF-10	IV b	5	III A 1c	1	9	骨		BF-36	IV c	9	曜	1	11	骨	
	IV c	2	石製品	1			鳥、骨				フレイク	1			
BF-11	V a	10			10			BF-37	III b-	1	曜	1	2		
BF-12					0			BF-38	II b	1	I A 3a	1	44	骨、炭化物	
BF-13					0						III b-2	3	曜	1	
BF-14	II a-2	1	III B 7	1	12				IV b	1	フレイク	5			
	IV b	1	III B 2	1					IV c	32					
	IV c	3	曜	3				BF-39			フレイク	2	2	骨	
			フレイク	2				BF-40	II a-2	1	フレイク	1	4	炭化物	
BF-15	II a-2	2	フレイク	2	15	骨			IV c	2					
	IV b							BF-41	IV b	1	I A 4a	1	24		
	IV c								IV c	13	曜	2			
	不明										フレイク	7			
BF-16	II a-2	1	曜	1	11			BF-42	II a-2	2	I A 4a	1	296	骨、炭化物	
	IV c	3	フレイク	3					IV b	13	I A 4b	1			

III 美々4遺跡

F No.	土器	石器	合計	その他の遺物	備考	F No.	土器	石器	合計	その他の遺物	備考
	分 類	点 数	分 類	点 数			分 類	点 数	分 類	点 数	
	Ⅱc	10	Ⅱc	6			Ⅱb-Ⅱc	47	ⅡA1c	1	
	Ⅱa	90	フレイク	51					ⅡA2	1	
BF-43	Ⅱb-2	2	ⅡA3a	1	骨				Ⅱc	7	
	Ⅱb	4	ⅡA4a	1	炭化物				フレイク	30	
	Ⅱc	26	ⅡB6	1		BF-54	Ⅱb-	1		1	
	不明	1	Ⅱc	6		BF-55	Ⅱc	14	ⅡA1	1	129 骨
			フレイク	11			Ⅱa	10	Ⅱc	2	
BF-44	Ⅱa-2	2	ⅡA4a	1	259 骨				フレイク	10	
	Ⅱb-3	1	ⅡA-	1	炭化物	BF-56	Ⅱb-2	5	ⅡA4a	3	474 ベンガラ骨
	Ⅱb	96	Ⅱc	6			Ⅱc	20	ⅡA4b	1	炭化物
	Ⅱc	10	フレイク	33			Ⅱb-Ⅱc	78	ⅡA-	1	
	Ⅱa	10	土製品	1					ⅡA1c	1	
BF-45	Ⅱa-2	3	ⅡA3b	1	92 炭化物				ⅡB7	1	
	Ⅱb-3	1	ⅡA4a	1	骨				ⅡA2	1	
	Ⅱb	8	Ⅱc	8					Ⅱc	20	
	Ⅱc	39	フレイク	27					フレイク	10	
	Ⅱa	4				BF-57	Ⅱc	1		1	
BF-46				0		BF-58			Ⅱc	1	1 骨
BF-47	Ⅱa-2	1	ⅡA-	1	110	BF-59	Ⅱa-2	1	Ⅱc	1	5
	Ⅱb-3	6	ⅡA1c	1			Ⅱb	2			
	Ⅱb	21	ⅡB7	1			Ⅱc	1			
	Ⅱc	63	ⅡA2	1		BF-60	Ⅱa-2	5	ⅡA3a	1	154 炭化物、骨
	Ⅱa	15					Ⅱb-	2	ⅡA3b	1	
BF-48	Ⅱa	1	ⅡA4a	1	286 炭化物		Ⅱb	5	ⅡA4b	1	
	Ⅱb-2	10	ⅡA1c	1	骨		Ⅱc	55	ⅡA-	1	
	Ⅱb	3	ⅡA2	1			Ⅱa	2	ⅡA2	1	
	Ⅱc	10	ⅡB2	1			Ⅱa-2	2	ⅡA2	1	
	Ⅱa	2	Ⅱc	8					Ⅱc	19	
			フレイク	41					フレイク	58	
BF-49	Ⅱa-2	5	ⅡA4a	5	750 骨	BF-61			ⅡB4	1	3 骨
	Ⅱb-2	6	ⅡA4b	1					Ⅱc	1	
	Ⅱb-	2	ⅡB7	1	炭化物				フレイク	1	
	Ⅱb	2	ⅡA2	1		BF-62	Ⅱa-2	2	Ⅱc	1	11 炭化物
	Ⅱc	92	Ⅱc	23			Ⅱc	8			骨
	Ⅱb-Ⅱa	10	フレイク	70		BF-63	Ⅱa-2	1	ⅡB1	1	42 炭化物
	Ⅱa	19	土製品	1			Ⅱb-2	5	Ⅱc	8	
BF-50	Ⅱb	5	Ⅱc	5	398 炭化物		Ⅱb	17	フレイク	7	
	Ⅱc	25	フレイク	58	骨		Ⅱc	3			
	Ⅱa	5				BF-64	Ⅱa-2	1	Ⅱc	16	169 炭化物
BF-51	Ⅱb	1	ⅡB7	1	359 骨		Ⅱb-2	2	フレイク	13	骨
	Ⅱc	10	ⅡA2	1	炭化物		Ⅱa	2			
	Ⅱa	4	Ⅱc	5			Ⅱc	11			
			フレイク	45			Ⅱa	19			
BF-52	Ⅱa-2	7	Ⅱc	5	228 骨	BF-65	Ⅱa-2	2	Ⅱc	3	46 炭化物
	Ⅱb	2	フレイク	10			Ⅱb-1	2	フレイク	5	骨
	Ⅱb-2	2					Ⅱb	5			
	Ⅱb	11					Ⅱc	29			
	Ⅱc	91				BF-66	Ⅱb-2	1	Ⅱc	3	4
BF-53	Ⅱb	6	ⅡA3a	2	214 炭化物	BF-67	Ⅱa-2	2	Ⅱc	1	3
	Ⅱc	10	ⅡA4a	2	骨	BF-68	Ⅱb-2	1	ⅡB5	1	398 炭化物

F No	土器	石器	合計	その他の遺物	備考	F No	土器	石器	合計	その他の遺物	備考
	分 類	点 数	分 類	点 数			分 類	点 数	分 類	点 数	
	Ⅱ a	1	Ⅱ B 7	1	ベンガラ	BF-84				0	
	Ⅱ b	20	礎	13	骨	BF-86				0	
	Ⅱ c	38	フレイク	31		BF-87				0	
	Ⅱ a-Ⅱ a	25				BF-88	Ⅱ b	2		2	
	Ⅱ a	16				BF-89	Ⅱ a-2	2	Ⅱ A 2	1	炭化物
BF-69	Ⅱ b	49	Ⅱ A 5	1	炭化物				Ⅱ A 3	1	
	Ⅱ c	55	Ⅱ B 2	4	骨	BF-90	Ⅱ b	2	Ⅱ A 4a	1	骨
	Ⅱ a	15	Ⅱ A-	1			不明	3	フレイク	4	
			礎	7		BF-91	Ⅱ a-2	2		2	
			フレイク	24		BF-92	Ⅱ b	4	フレイク	2	炭化物、骨
BF-70	Ⅱ b	75	Ⅱ B 7	1	炭化物	BF-93				0	
			礎	3	骨	BF-94				0	
			フレイク	15		BF-95	Ⅱ b	8	フレイク	2	10
			土製品	1		BF-96				0	
BF-71	Ⅱ b	13		13		BF-97	Ⅱ b	6		6	
BF-72	Ⅱ a-1	2	Ⅱ B 2	1	炭化物	BF-98				0	
	Ⅱ c	31	礎	4		BF-99				0	
			フレイク	5		BF-100	Ⅱ c	31	Ⅱ A 4a	2	37 骨
BF-73	Ⅱ a-2	1	Ⅱ A 4a	2	321 骨片				フレイク	4	
	Ⅱ b-2	2	Ⅱ A 2	1	ベンガラ	BF-101	Ⅱ b-2	3	Ⅱ B 2 b	1	炭化物、骨
	Ⅱ b	7	礎	15	炭化物		Ⅱ b	11	礎	1	
	Ⅱ c	29	フレイク	29		BF-102	Ⅱ b-2	3	礎	2	45
	Ⅱ a	34	土製品	1			Ⅱ b	26	フレイク	10	
BF-74	Ⅱ c	12	Ⅱ A 2	1	27 骨		Ⅱ c	4			
	Ⅱ a	6	Ⅱ A-	1		BF-103				0	
			フレイク	7		BF-104	Ⅱ c	6	礎	1	15
BF-75	Ⅱ b-2	1	Ⅱ A 2	1	21 炭化物		Ⅱ a	7			
	Ⅱ c	18					Ⅱ c	1			
	Ⅱ a	1				BF-105				0	
BF-76	Ⅱ b-2	1	礎	1	11	BF-107	Ⅱ a-2	1	Ⅱ A 4a	2	158 骨
	Ⅱ b	1	フレイク	1			Ⅱ b-2	2	礎	9	炭化物
	Ⅱ c	7					Ⅱ b	7	フレイク	12	
BF-77	Ⅱ a-2	1			12 骨		Ⅱ c	15			
	Ⅱ a	11					Ⅱ a	10			
BF-78	Ⅱ c	11	礎	1	14 骨	BF-108	Ⅱ c	18	Ⅱ A-	1	146 骨
			フレイク	2			Ⅱ a	12	礎	4	
BF-79	Ⅱ a	5	礎	1	10 炭化物				フレイク	22	
			フレイク	4		BF-109	Ⅱ b	1			18 骨
BF-80	Ⅱ b-2	1	Ⅱ A-	1	21 炭化物		Ⅱ c	17			
	Ⅱ b	2	礎	1		BF-110	Ⅱ c	18	礎	4	98 骨、炭化物
	Ⅱ c	13	フレイク	3			Ⅱ a	42	フレイク	29	
BF-81	Ⅱ a-2	1	Ⅱ A 4a	1	1,135 ベンガラ	BF-112					0
	Ⅱ b-2	2	Ⅱ A 3	1	炭化物	BF-113	Ⅱ a-2	1	礎	3	38
	Ⅱ b	18	礎	21	骨		Ⅱ b-2	1	フレイク	4	
	Ⅱ c	18	フレイク	16			Ⅱ b	4			
	Ⅱ b-Ⅱ c	15					Ⅱ c	7			
	Ⅱ a	27					Ⅱ a	18			
	Ⅱ c	8				BF-114	Ⅱ a-2	2	Ⅱ B 4	1	5
BF-83	Ⅱ c	1	礎	2	5 炭化物		Ⅱ b-3	1	Ⅱ B 2	1	
			フレイク	2							

III 美々4遺跡

焼土出土の遺物

土器

番号	分類	焼土番号	番号	分類	焼土番号	番号	分類	焼土番号	番号	分類	焼土番号
1	III b-1	BF-48	7	V a	BF-49	13	IV b	BF-56	19	IV c	BF-52
2	IV b	BF-70	8	II a 2	BF-49	14	IV c	BF-82	20	V a	BF-48
3	"	BF-52	9	IV b	BF-71	15	"	BF-68	21	"	BF-108
4	IV c	BF-56	10	"	BF-76	16	"	BF-50	22	"	BF-49
5	"	BF-33	11	"	BF-73	17	"	BF-50			
6	"	BF-49	12	"	BF-70	18	"	BF-49			

石器等

番号	分類	焼土番号	重量(g)	材質	番号	分類	焼土番号	重量(g)	材質	番号	分類	焼土番号	重量(g)	材質
23	I A 4a	BF-90	(0.6)	Obs.	26	III B 7	BF-68	6.0	"	29	IV c	BF-70	200.0	Tu.
24	"	BF-58	(1.2)	"	27	III A 1 c	BF-56	8.3	"	30	"	BF-10	270.0	"
25	I A 4b	BF-49	(2.0)	"	28	土製耳輪	BF-49	20.4						

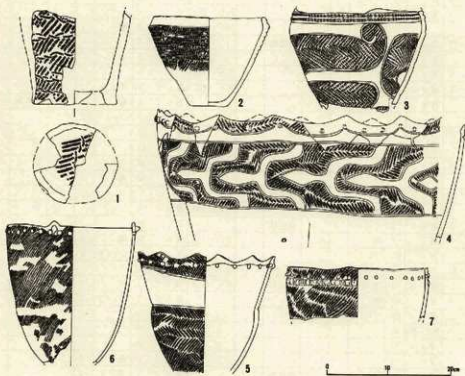


図 135 焼土出土の遺物(I)

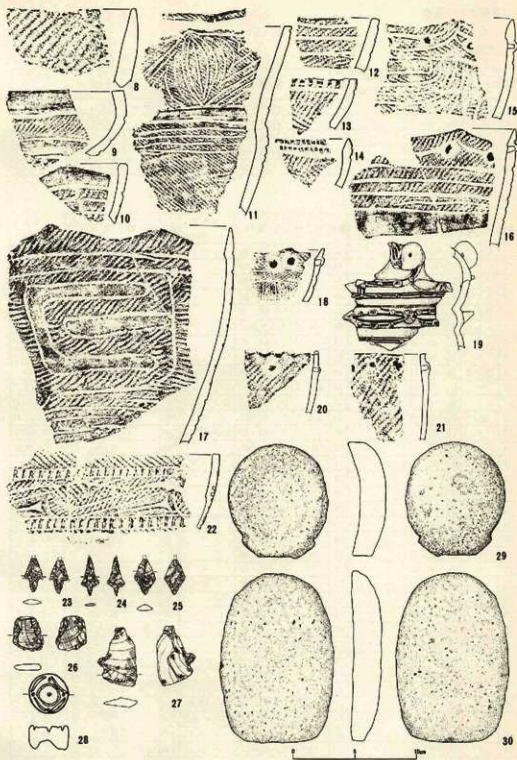


図 136 焼土出土の遺物(2)

III 美々4遺跡

包含層出土の遺物

(1) 土器

I 黒層出土の土器

番号	分類	発掘区	大きさ (cm)	番号	分類	発掘区	大きさ (cm)	番号	分類	発掘区	大きさ (cm)
1	V b	D ₂ -65-21	—	6	V c	D ₂ -65-64	—	11	V c	D ₂ -64-60	—
2	V c	D ₂ -65-63	—	7	—	D ₂ -64-72	—	12	—	D ₂ -65-54	—
3	—	E ₁ -65-23	—	8	—	D ₂ -65-60	—	13	—	D ₂ -65-63	—
4	—	E ₁ -65-22	—	9	—	D ₂ -65-64	—	14	—	D ₂ -65-64	—
5	—	D ₂ -65-54	—	10	—	E ₁ -65-22	—	15	—	D ₂ -65-64	—

II 黒層出土の土器

番号	分類	発掘区	大きさ (cm)	番号	分類	発掘区	大きさ (cm)	番号	分類	発掘区	大きさ (cm)
1	II a-2	D ₂ -65-53	26.1×(33.1)	37	II b	D ₂ -64-99	—	73	IV b	D ₂ -65-73	(6.9)×(14.3)
2	—	D ₂ -65-63	—×(12.6)	38	—	D ₂ -65-82	—	74	—	D ₂ -65-50	9.6×11.0
3	—	D ₂ -65-53	—×(15.0)	39	—	D ₂ -64-70	—	75	—	E ₁ -65-43	12.5×(10.3)
4	I b-1	E ₁ -65-—	—	40	—	D ₂ -65-22	—	76	—	D ₂ -65-72	—×(7.2)
5	II a-1	D ₂ -63-87	—	41	—	D ₂ -65-41	—	77	—	D ₂ -64-69	24.0×2 13.8
6	—	D ₂ -63-88	—	42	—	水つき3区	—	78	—	D ₂ -65-51	17.1×11.0
7	—	E ₁ -65-33	—	43	—	D ₂ -64-47	—	79	—	E ₁ -65-32	17.4×(7.9)
8	—	D ₂ -64-62	—	44	—	E ₁ -65-42	—	80	—	D ₂ -64-49	22.7×13.2
9	II a-2	D ₂ -63-89	—	45	—	E ₁ -64-05	(29.3)×42.7	81	—	E ₁ -65-32	21.2×14.5
10	—	E ₁ -65-33	—	46	III b-2	D ₂ -65-60	27.1×(23.3)	82	—	E ₁ -64-29	43.0×(22.0)
11	—	E ₁ -65-03	—	47	—	D ₂ -65-93	22.5×(17.7)	83	—	E ₁ -65-02	27.0×(20.6)
12	II a	D ₂ -63-89	—	48	III b-3	E ₁ -65-22	—	84	—	E ₁ -65-41	29.7×(21.1)
13	—	D ₂ -65-15	—	49	—	E ₁ -65-32	(19.9)×(25.0)	85	—	D ₂ -65-53	(12.6)×(23.2)
14	—	D ₂ -65-33	—	50	III a	D ₂ -65-93	—	86	—	D ₂ -65-54	28.2×(28.5)
15	II a-2	E ₁ -65-00	—	51	—	水つき3区	—	87	—	E ₁ -65-02	29.8×31.0
16	—	D ₂ -65-81	—	52	—	E ₁ -65-44	—	88	—	E ₁ -65-12	29.8×(23.4)
17	—	E ₁ -65-01	—	53	—	E ₁ -65-33	—	89	—	E ₁ -65-42	26.0×(23.9)
18	—	E ₁ -65-01	—	54	—	E ₁ -65-32	—	90	—	E ₁ -65-21	27.8×(25.3)
19	—	E ₁ -65-40	—	55	III b-1	D ₂ -64-60	—	91	—	D ₂ -65-15	32.4×(31.4)
20	II b	D ₂ -65-15	—	56	—	水つき3	—	92	—	D ₂ -65-63	27.4×(23.9)
21	—	E ₁ -65-22	—	57	—	E ₁ -63-26	—	93	—	D ₂ -65-04	(12.4)×(11.8)
22	—	D ₂ -66-63	—	58	—	E ₁ -65-44	—	94	—	D ₂ -65-62	18.7×(19.4)
23	—	E ₁ -64-07	—	59	—	D ₂ -65-80	—	95	—	E ₁ -65-21	—×(25.2)
24	—	D ₂ -65-23	—	60	III b-2	水つき3区	—	96	—	D ₂ -64-99	26.0×(25.4)
25	—	D ₂ -63-89	—	61	—	水つき3区	—	97	—	D ₂ -65-72	—×(7.0)
26	—	D ₂ -65-52	—	62	—	水つき1区	—	98	IV c	E ₁ -65-33	8.7×4.0
27	—	D ₂ -65-04	—	63	III b-3	E ₁ -65-21	—	99	—	水つき3区	6.6×3.6
28	—	E ₁ -65-23	—	64	—	E ₁ -65	—	100	—	水つき4区	(3.1)×3.5
29	—	E ₁ -64-01	—	65	—	E ₁ -65-44	—	101	—	E ₁ -65-33	(10.4)×9.0
30	—	D ₂ -63-78	—	66	—	E ₁ -65-42	—	102	—	E ₁ -65-29	—×(11.8)
31	—	D ₂ -65-93	—	67	IV b	E ₁ -65-03	10.0×5.6	103	—	E ₁ -65-33	(10.8)×(11.3)
32	—	D ₂ -65-65	—	68	—	E ₁ -65-12	7.5×9.0	104	—	E ₁ -65-24	10.8×11.5
33	—	E ₁ -65-43	—	69	—	水つき3区	—×(9.5)	105	—	III b ¹² ₆₅₋₂₃	8.4×19.2
34	—	D ₂ -65-13	—	70	—	E ₁ -65-31	—×(10.1)	106	—	E ₁ -63-21	—×(16.9)
35	—	D ₂ -63-88	—	71	—	D ₂ -65-14	—×(8.5)	107	—	E ₁ -65-43	—×(11.8)
36	—	D ₂ -63-98	—	72	—	D ₂ -65-83	—×(8.6)	108	—	E ₁ -65-23	—×(11.6)

番号	分類	発掘区	大きさ (cm)	番号	分類	発掘区	大きさ (cm)	番号	分類	発掘区	大きさ (cm)
109	Nc	E ₁ -65-13	11.0×(15.0)	159	Vb	E ₁ -65-22	—	209	Nc	E ₁ -65-23	—
110	#	E ₁ -65-32	14.0×5.3	160	#	E ₁ -65-10	—	210	#	E ₁ -63-33	—
111	#	E ₁ -65-33	22.0×(9.6)	161	#	水つき1区	—	211	#	E ₁ -65-42	—
112	#	E ₁ -65-44	(19.6)×(8.0)	162	#	水つき1区	—	212	#	E ₁ -65-33	—
113	#	E ₁ -65-23	31.0×22.8	163	#	E ₁ -65-03	—	213	#	E ₁ -65-23	—
114	#	E ₁ -65-22	35.6×27.3	164	#	E ₁ -65-22	—	214	#	E ₁ -65-43	—
115	#	E ₁ -65-33	44.0×(33.0)	165	#	E ₁ -65-02	—	215	#	水つき3区	—
116	#	E ₁ -65-33	34.1×(17.8)	166	#	E ₁ -65-40	—	216	#	E ₁ -65-10	—
117	#	E ₁ -65-23	32.0×30.5	167	#	水つき1区	—	217	#	水つき4区	—
118	#	E ₁ -65-23	—×(19.6)	168	#	E ₁ -65-44	—	218	#	E ₁ -65-21	—
119	#	E ₁ -65-32	17.4×12.5	169	#	E ₁ -65-11	—	219	#	E ₁ -65-10	—
120	#	E ₁ -65-47	20.8×(10.6)	170	#	水つき2区	—	220	#	E ₁ -65-41	—
121	#	E ₁ -65-23	28.9×(18.5)	171	#	E ₁ -65-33	—	221	Va	D ₂ -65-30	—×(11.9)
122	#	E ₁ -65-33	26.1×(14.7)	172	#	水つき3区	—	222	#	E ₁ -65-31	6.7×(7.6)
123	#	E ₁ -65-32	21.2×(14.5)	173	#	E ₁ -65-33	—	223	#	E ₁ -65-11	(88)×(12.5)
124	#	E ₁ -65-33	29.5×(18.5)	174	#	E ₁ -65-11	—	224	#	E ₁ -65-03	13.4×(11.7)
125	#	E ₁ -65-42	34.4×(15.0)	175	#	水つき3区	—	225	#	E ₁ -65-23	6.5×4.6
126	#	E ₁ -65-33	32.6×(18.5)	176	Nc	E ₁ -65-13	—	226	#	E ₁ -65-10	18.6×7.3
127	#	E ₁ -65-32	30.1×(18.4)	177	#	E ₁ -65-24	—	227	Vc	E ₁ -65-—	12.8×9.6
128	#	E ₁ -65-43	31.0×(22.8)	178	#	E ₁ -65-23	—	228	#	E ₁ -65-44	43.1×9.5
129	#	E ₁ -65-33	34.0×(24.4)	179	#	E ₁ -65-23	—	229	Va	E ₁ -65-34	—
130	#	E ₁ -65-22	29.8×(18.7)	180	#	E ₁ -65-22	—	230	#	E ₁ -65-11	—
131	#	E ₁ -65-32	31.2×(24.8)	181	#	E ₁ -65-44	—	231	#	E ₁ -64-09	—
132	#	E ₁ -65-32	24.9×(11.7)	182	#	E ₁ -65-22	—	232	#	E ₁ -65-13	—
133	#	E ₁ -65-33	23.4×(14.5)	183	#	E ₁ -65-43	—	233	#	E ₁ -65-13	—
134	#	E ₁ -65-13	27.4×24.6	184	#	E ₁ -65-33	—	234	#	E ₁ -65-31	—
135	#	E ₁ -65-24	26.4×22.7	185	#	E ₁ -65-32	—	235	#	水つき3区	—
136	#	E ₁ -65-23	27.8×(13.7)	186	#	E ₁ -65-33	—	236	#	水つき4区	—
137	#	E ₁ -65-43	29.6×(16.5)	187	#	E ₁ -65-33	—	237	#	E ₁ -65-13	—
138	Na	E ₁ -65-31	—	188	#	E ₁ -65-10	—	238	#	E ₁ -65-31	—
139	#	水つき3区	—	189	#	E ₁ -65-13	—	239	#	E ₁ -65-21	—
140	#	E ₁ -65-33	—	190	#	E ₁ -65-22	—	240	#	E ₁ -65-23	—
141	#	E ₁ -65-13	—	191	#	E ₁ -65-23	—	241	#	E ₁ -65-03	—
142	Nb	E ₁ -65-43	—	192	#	E ₁ -65-23	—	242	#	E ₁ -65-33	—
143	#	E ₁ -65-42	—	193	#	E ₁ -65-32	—	243	#	E ₁ -65-42	—
144	#	E ₁ -65-31	—	194	#	E ₁ -65-32	—	244	#	水つき1区	—
145	#	E ₁ -65-43	—	195	#	E ₁ -65-23	—	245	#	E ₁ -65-12	—
146	#	E ₁ -65-42	—	196	#	E ₁ -65-33	—	246	#	E ₁ -65-13	—
147	#	E ₁ -65-11	—	197	#	D ₂ -64-82	—	247	#	E ₁ -65-30	—
148	#	E ₁ -65-20	—	198	#	E ₁ -65-42	—	248	#	E ₁ -65-23	—
149	#	D ₂ -65-63	—	199	#	E ₁ -65-41	—	249	#	D ₂ -64-61	—
150	#	水つき3区	—	200	#	E ₁ -65-24	—	250	#	E ₁ -65-23	—
151	#	E ₁ -65-44	—	201	#	E ₁ -65-23	—	251	#	E ₁ -65-31	—
152	#	D ₂ -65-82	—	202	#	E ₁ -65-33	—	252	#	E ₁ -65-20	—
153	#	E ₁ -65-23	—	203	#	E ₁ -65-31	—	253	#	E ₁ -65-31	—
154	#	E ₁ -65-31	—	204	#	E ₁ -65-32	—	254	Vb	E ₁ -65-32	—
155	#	E ₁ -65-33	—	205	#	E ₁ -65-22	—	255	#	E ₁ -65-43	—
156	#	D ₂ -65-42	—	206	#	E ₁ -65-23	—	256	#	E ₁ -65-43	—
157	#	D ₂ -65-92	—	207	#	E ₁ -65-23	—	257	#	E ₁ -65-23	—
158	#	E ₁ -65-11	—	208	#	E ₁ -65-11	—	258	#	E ₁ -65-44	—

番号	分類	発掘区	大きさ (cm)	番号	分類	発掘区	大きさ (cm)	番号	分類	発掘区	大きさ (cm)
259	V b	E ₁ -65-44	—	265	V b	E ₁ -65-44	—	271	V c	E ₁ -65-44	—
260	"	E ₁ -65-23	—	266	"	E ₁ -65-44	—	272	"	E ₁ -65-44	—
261	"	E ₁ -65-43	—	267	"	E ₁ -65-03	—	273	"	E ₁ -65-44	—
262	"	E ₁ -65-22	—	268	V c	E ₁ -65-43	—	274	"	E ₁ -65-44	—
263	"	水つき4区	—	269	"	E ₁ -65-44	—	275	"	E ₁ -65-03	—
264	"	水つき4区	—	270	"	E ₁ -65-44	—	276	"	E ₁ -65-22	—

(2) 石器等

I 黒層出土の石器等

番号	分類	発掘区	重量g	材質	番号	分類	発掘区	重量g	材質	番号	分類	発掘区	重量g	材質
1	I A 3a	D ₂ -65-83	0.8	Obs.	7	III A 1c	E ₁ -65-22	19.0	Obs.	13	III B 2a	E ₁ -65-23		Obs.
2	"	D ₂ -65-74	1.6	"	8	III B 7	D ₂ -64-50		"	14	V A 2	D ₂ -65-84	220.0	Sa.
3	I A 3b	D ₂ -65-53	0.9	"	9	III B 3	E ₁ -65-22		"	15	IV A 5	D ₂ -65-62	500.0	Grhdal
4	I A 4a	D ₂ -65-54	(0.3)	"	10	III B 7	—		"	16	V A 3	D ₂ -65-53	1082.0	Sa.
5	"	D ₂ -65-53	0.6	"	11	"	E ₁ -65-23		"					
6	"	D ₂ -65-54	(0.7)	"	12	III B 2a	D ₂ -65-54		"					

II 黒層出土の石器等

番号	分類	発掘区	重量g	材質	番号	分類	発掘区	重量g	材質	番号	分類	発掘区	重量g	材質
1	I A 3a	D ₂ -65-82	0.5	Obs.	30	I A 4a	D ₂ -65-14	1.0	Obs.	59	II A 1	水つき3区	4.7	Obs.
2	"	D ₂ -65-32	0.8	"	31	"	E ₁ -65-03	1.2	"	60	II A 2	D ₂ -65-10	5.9	"
3	"	D ₂ -65-24	1.7	"	32	"	D ₂ -65-63	1.0	"	61	II A 1	D ₂ -65-83	(4.6)	"
4	"	E ₁ -65-03	0.8	"	33	I A 4b	水つき3区	1.5	"	62	II B 2	E ₁ -65-43	1.6	Sh.
5	"	D ₂ -65-63	1.2	"	34	I A 4a	D ₂ -65-43	0.9	"	63	"	D ₂ -65-34	3.1	Obs.
6	"	D ₂ -65-11	0.6	"	35	"	D ₂ -65-53	0.7	"	64	"	D ₂ -65-73	0.6	"
7	"	D ₂ -65-13	0.8	"	36	"	D ₂ -65-82	1.3	"	65	II B 1	E ₁ -65-42	0.8	Che.
8	"	E ₁ -65-33	0.8	"	37	"	D ₂ -65-83	0.7	"	66	III A 1d	E ₁ -65-41	4.0	Obs.
9	"	D ₂ -65-34	1.0	"	38	"	E ₁ -65-43	1.7	"	67	"	D ₂ -65-82	10.0	"
10	"	E ₁ -65-03	1.2	"	39	"	D ₂ -65-72	(1.0)	"	68	"	E ₁ -65-11	10.1	"
11	"	D ₂ -65-82	0.7	"	40	I A 4b	D ₂ -65-83	0.5	"	69	III A 1b	E ₁ -65-03	9.5	Sh.
12	"	D ₂ -65-44	1.3	"	41	"	D ₂ -65-05	0.7	"	70	"	D ₂ -65-13	6.0	Obs.
13	"	D ₂ -65-16	(1.3)	"	42	I A 4a	D ₂ -65-27	1.1	"	71	"	D ₂ -65-70	10.0	"
14	I A 3b	D ₂ -65-33	0.7	"	43	"	D ₂ -65-83	2.9	"	72	III A 1c	E ₁ -65-40	6.0	"
15	"	E ₁ -65-31	0.6	"	44	I A 6	D ₂ -65-05	0.8	"	73	"	D ₂ -65-83	9.4	"
16	"	D ₂ -65-43	1.0	"	45	I A 4b	E ₁ -65-13	2.7	"	74	III A 1a	E ₁ -65-32	8.8	"
17	"	D ₂ -65-33	0.6	"	46	I A 4a	D ₂ -65-34	2.7	"	75	"	E ₁ -65-02	9.5	Sh.
18	"	D ₂ -65-72	0.7	"	47	I B 1b	E ₁ -65-43	5.4	"	76	III A 1c	E ₁ -65-03	9.2	Obs.
19	"	E ₁ -65-22	0.7	"	48	I B 2a	D ₂ -65-92	4.8	Sh.	77	"	D ₂ -65-82	14.0	"
20	"	D ₂ -65-24	0.9	"	49	I B 1b	D ₂ -63-87	7.4	"	78	"	"	8.0	Sh.
21	"	D ₂ -65-61	1.2	"	50	"	E ₁ -65-42	5.3	"	79	III A 1b	E ₁ -65-13	8.0	"
22	"	E ₁ -65-03	1.0	"	51	I B 2a	D ₂ -65-80	(6.5)	"	80	III A 1d	D ₂ -65-25	8.4	"
23	"	D ₂ -65-83	1.4	"	52	I B 1a	E ₁ -65-13	6.9	"	81	III A 1a	E ₁ -65-12	7.0	Sh.
24	"	D ₂ -65-60	2.2	"	53	"	D ₂ -65-93	6.4	"	82	"	D ₂ -65-25	10.0	"
25	I A 4a	D ₂ -65-43	0.7	"	54	I A 4a	E ₁ -65-23	2.9	Obs.	83	III A 1c	D ₂ -65-66	22.0	"
26	"	D ₂ -65-62	1.8	"	55	I B 2a	D ₂ -65-74	40.0	"	84	III A 1b	D ₂ -65-33	34.0	"
27	"	D ₂ -65-72	0.7	"	56	I B 1a	E ₁ -65-11	36.6	"	85	III A 1c	D ₂ -65-24	7.3	Obs.
28	"	D ₂ -65-83	0.9	"	57	I B 2b	E ₁ -65-32	59.4	"	86	III A 1a	E ₁ -65-13	17.0	Sh.
29	"	E ₁ -65-23	1.4	"	58	II A 2	D ₂ -65-44	5.6	"	87	III A 1b	"	20.4	"

番号	分類	発掘区	重量(g)	材質	番号	分類	発掘区	重量(g)	材質	番号	分類	発掘区	重量(g)	材質	
88	ⅢA1b	D ₂ -65-53	27.0	Obs.	138	ⅢA2	E ₁ -63-07	200.0	Gni.	188	垂 飾	E ₁ -65-13	5.5	Ta.	
89	ⅢA2	D ₂ -65-44	2.1	"	139	"	D ₂ -65-62	120.0	"	189	"	水つき1区	7.1	"	
90	"	D ₂ -65-53	4.5	Sh.	140	"	E ₁ -65-00	180.0	"	190	"	水つき2区	11.0	"	
91	"	E ₁ -65-12	6.5	Obs.	141	"	水つき2区	260.0	"	191	"	E ₁ -65-31	16.8	Sa.	
92	"	E ₁ -65-02	15.4	Cha.	142	"	E ₁ -63-26	310.0	"	192	"	E ₁ -65-43	25.8	Ta.	
93	ⅢB2a	D ₂ -65-33	"	Obs.	143	玉	E ₁ -65-21	0.5	Ta.	193	珠状耳飾	水つき4区	9.7	"	
94	"	E ₁ -65-43	"	Sh.	144	"	E ₁ -65-12	0.2	Ne.	194	垂 飾	E ₁ -65-12	21.0	Mud.	
95	"	D ₂ -65-54	"	"	145	"	E ₁ -65-21	0.3	Ta.	195	"	水つき1区	1.3	Cha.	
96	ⅢB7	D ₁ -65-83	"	Obs.	146	"	E ₁ -65-33	"	Ne.	196	"	水つき4区	22.2	Pum.	
97	ⅢB2b	D ₂ -65-82	"	Sh.	147	"	"	"	0.4	"	197	"	E ₁ -65-13	3.8	"
98	ⅢB7	E ₁ -65-32	"	"	148	"	"	"	0.6	Per.	198	石棒片	E ₁ -65-22	9.0	Bl-Md.
99	ⅢB4	D ₂ -65-44	"	Obs.	149	"	"	"	0.2	"	199	"	水つき4区	44.8	"
100	ⅢB7	E ₁ -65-32	"	"	150	"	E ₁ -65-41	0.3	Ta.	200	"	E ₁ -65-33	28.2	"	
101	"	E ₁ -65-31	"	"	151	"	E ₁ -65-33	"	Ne.	201	"	水つき4区	86.3	"	
102	"	E ₁ -65-32	"	Sh.	152	"	"	"	0.5	"	202	石棒片	E ₁ -65-21	350.0	"
103	ⅢB3	E ₁ -65-33	"	Obs.	153	"	E ₁ -65-22	0.5	Ta.	203	サノの歯	E ₁ -65-13	0.2	"	
104	ⅢB7	E ₁ -65-13	"	Cha.	154	"	"	"	0.3	"	204	"	水つき3区	0.2	"
105	ⅢB3	E ₁ -65-02	"	Obs.	155	"	E ₁ -65-33	0.7	Ne.	205	"	E ₁ -65-12	0.1	"	
106	ⅢB7	E ₁ -65-21	"	"	156	"	E ₁ -65-31	0.7	"	206	混合製品	水つき3区	140.0	Ta.	
107	"	E ₁ -65-32	"	"	157	"	E ₁ -65-23	0.6	Ta.	207	"	D ₂ -65-64	480.0	"	
108	"	E ₁ -65-13	"	"	158	"	E ₁ -65-22	0.3	"	208	"	D ₂ -64-69	420.0	"	
109	"	D ₂ -65-74	"	"	159	"	水つき4区	1.0	"	209	"	D ₂ -66-73	460.0	"	
110	ⅢB5	D ₂ -65-74	"	"	160	"	E ₁ -65-22	1.0	"	210	"	D ₂ -65-72	205.0	"	
111	"	E ₁ -65-01	"	"	161	"	E ₁ -65-32	0.6	"	211	"	D ₂ -65-83	(95.0)	"	
112	X	E ₁ -65-43	1.3	"	162	"	E ₁ -65-22	1.0	"	212	"	D ₂ -65-52	(95.0)	"	
113	ⅢA3	E ₁ -65-42	50.0	Gr-Md.	163	"	水つき4区	0.8	"	213	"	水つき3区	335.0	"	
114	ⅢA2	D ₂ -65-94	140.0	"	164	"	E ₁ -65-33	1.0	Ne.	214	"	E ₁ -65-23	365.0	"	
115	"	D ₂ -65-82	112.0	"	165	"	D ₂ -65-24	1.0	Ta.	215	"	E ₁ -65-43	205.0	"	
116	"	E ₁ -65-03	720.0	"	166	"	水つき3区	0.8	"	216	"	水つき4区	405.0	"	
117	"	D ₂ -65-93	110.0	"	167	"	1区	1.0	"	217	"	E ₁ -65-23	360.0	"	
118	ⅢA5	E ₁ -65-03	320.0	Bl-Md.	168	"	E ₁ -65-33	1.8	Ne.	218	"	E ₁ -65-43	(20.0)	"	
119	"	"	520.0	Md.	169	"	水つき1区	1.3	Ta.	219	"	E ₁ -65-21	(96.0)	"	
120	"	E ₁ -65-23	220.0	Bl-Md.	170	"	"	3区	0.8	"	220	"	D ₂ -65-34	(26.0)	"
121	ⅢB	水つき4区	20.0	Md.	171	"	"	"	0.9	"	221	土板耳飾	水つき1区	1.6	"
122	ⅢA1	D ₂ -65-62	320.0	And.	172	"	E ₁ -65-32	1.5	"	222	"	E ₁ -65-41	6.1	"	
123	"	D ₂ -65-74	540.0	Per.	173	"	E ₁ -65-23	"	"	223	"	E ₁ -65-12	7.3	"	
124	ⅢA2	D ₂ -65-63	210.0	"	174	"	E ₁ -65-33	1.3	"	224	"	E ₁ -65-44	6.3	"	
125	"	E ₁ -65-01	240.0	Per.	175	"	水つき1区	1.8	"	225	"	E ₁ -65-32	11.8	"	
126	"	E ₁ -65-42	320.0	"	176	"	E ₁ -65-11	1.0	"	226	"	E ₁ -65-02	18.8	"	
127	ⅢB1	E ₁ -65-03	250.0	Sa.	177	"	E ₁ -65-32	1.6	"	227	"	E ₁ -65-42	18.1	"	
128	ⅢA1	表採	820.0	"	178	"	E ₁ -65-23	2.6	"	228	"	E ₁ -65-30	15.9	"	
129	ⅢA2	D ₂ -65-23	(90.0)	And.	179	"	E ₁ -65-44	1.8	"	229	"	水つき3区	4.3	"	
130	ⅢA3	D ₂ -65-63	(96.0)	"	180	"	D ₂ -65-33	6.9	Ne.	230	"	E ₁ -65-13	9.8	"	
131	ⅢB2	E ₁ -65-32	"	Sa.	181	"	E ₁ -65-43	0.9	"	231	"	E ₁ -65-23	10.7	"	
132	ⅢB1	水つき2区	"	"	182	"	E ₁ -65-13	2.5	"	232	"	E ₁ -65-03	9.2	"	
133	"	D ₂ -65-44	"	"	183	"	"	"	2.8	Ta.	233	"	水つき3区	8.4	"
134	"	D ₂ -65-62	"	"	184	垂 飾	D ₂ -65-73	0.5	Obs.	234	"	水つき1区	(14.6)	"	
135	ⅢB3	D ₂ -65-25	(90.0)	Gm.	185	"	E ₁ -64-29	3.7	Aga.	235	"	E ₁ -65-33	16.7	"	
136	"	D ₂ -65-82	(90.0)	And.	186	"	E ₁ -65-42	3.2	Ta.	236	"	E ₁ -65-40	25.6	"	
137	ⅢA2	E ₁ -65-12	140.0	"	187	"	水つき4区	1.7	"	237	"	E ₁ -65-02	(19.0)	"	

III 美々4道跡

番号	分類	発掘区	重量g	材質	番号	分類	発掘区	重量g	材質	番号	分類	発掘区	重量g	材質
238	土製耳飾	E ₁ -65-02	(24.5)		257	磨 蝕	E ₁ -64-07	5.9		276	一葉出土磨	E ₁ -65-31	100.0	And.
239	"	E ₁ -64-29	26.7		258	土製品	水つき4区	(70.0)		277	"	"	100.0	Mod.
240	"	E ₁ -65-41 E ₁ -65-42	(24.4)		259	土 版	D ₂ -65-82	(97.6)		278	"	"	100.0	And.
241	"	E ₁ -65-12	51.7		260	土製品	E ₁ -65-23	(13.7)		279	"	"	94.0	"
242	"	E ₁ -63-23	(66.3)		261	土製管玉	E ₁ -65-33	0.6		280	"	"	120.0	"
243	"	E ₁ -65-03	(14.2)		262	土製品	E ₁ -65-32	9.0		281	"	"	120.0	"
244	"	水つき1区	(20.2)		263	土製勾玉	E ₁ -65-30	5.0		282	"	"	150.0	"
245	"	E ₁ -65-33	39.5		264	土製品	E ₁ -63-48	(3.8)		283	"	"	200.0	Per.
246	"	"	(39.6)		265	一葉出土磨	E ₁ -65-31	80.0	And.	284	"	"	170.0	And.
247	"	E ₁ -65-21	(25.3)		266	"	"	60.0	"	285	"	"	215.0	"
248	"	"	(53.8)		267	"	"	68.0	Sa.	286	"	"	190.0	"
249	"	E ₁ -65-31	(55.9)		268	"	"	60.0	And.	287	"	"	175.0	"
250	"	E ₁ -65-02	(8.8)		269	"	"	100.0	"	288	"	"	180.0	"
251	"	D ₂ -64-26	(10.4)		270	"	"	85.0	"	289	"	"	168.1	"
252	"	E ₁ -65-12	(13.3)		271	"	"	100.0	"	290	"	"	135.0	"
253	"	E ₁ -65-41	(31.3)		272	"	"	95.0	"	291	"	"	50.0	"
254	"	E ₁ -65-03	(13.5)		273	"	"	120.0	"	292	"	"	25.0	"
255	磨 蝕	水つき4区	5.0		274	"	"	100.0	"					
256	"	E ₁ -65-40	4.7		275	"	"	92.0	"					

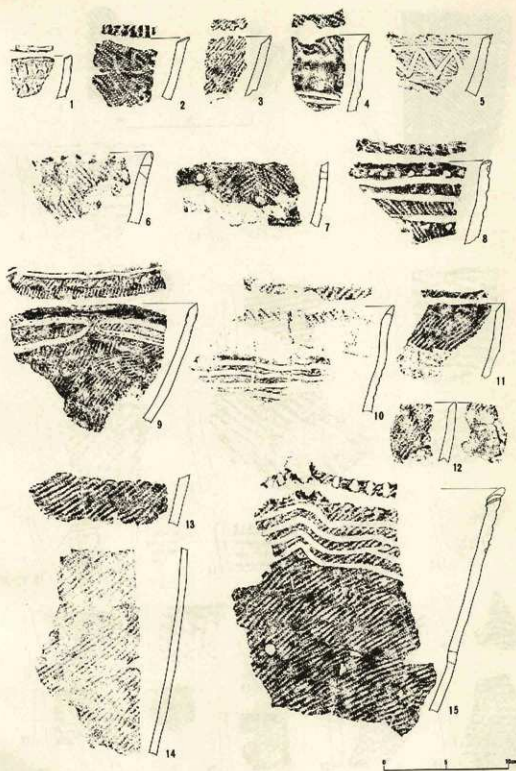


図 137 I 黒層出土の土器

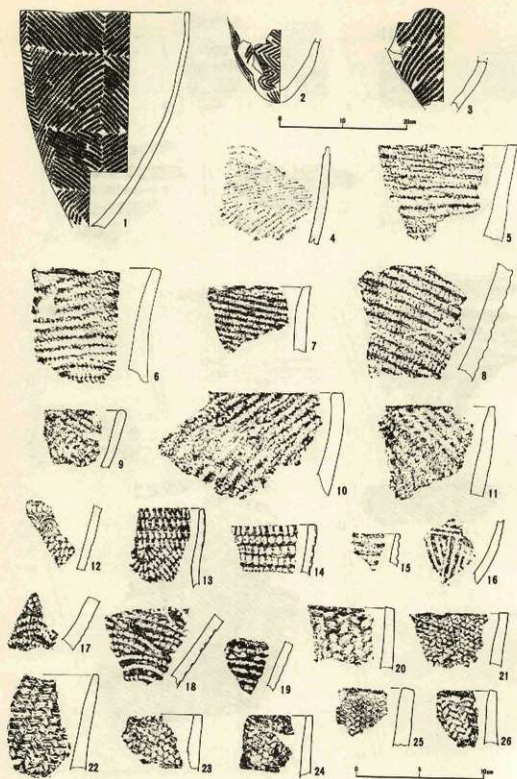


図 138 II 黒層出土の土器(I)

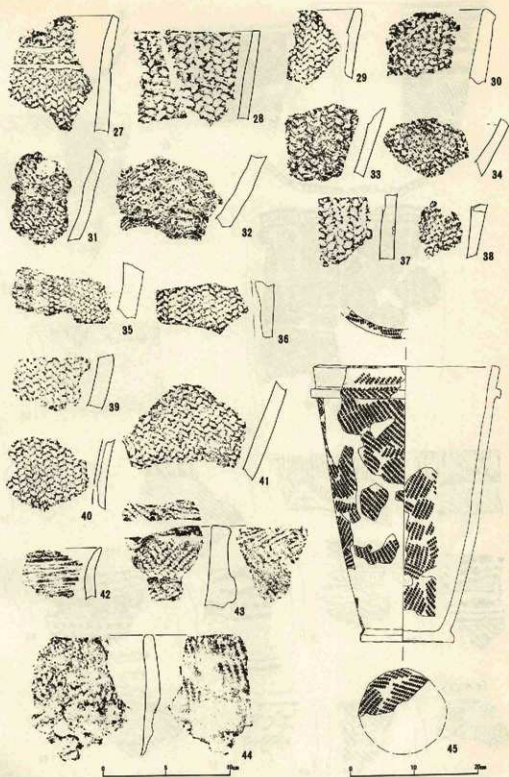


図 139 II 黒層出土の土器(2)

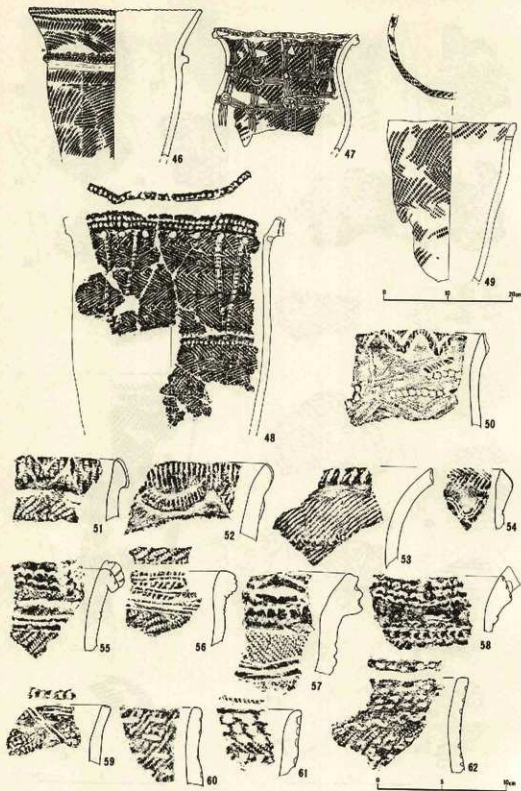


図 140 II 層出土の土器(3)



図 141 II 黒層出土の土器(4)

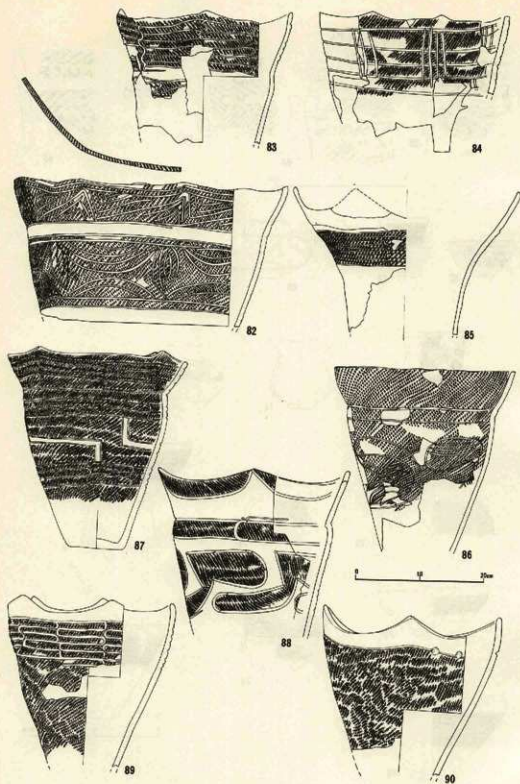


図 142 II 黒層出土の土器(5)

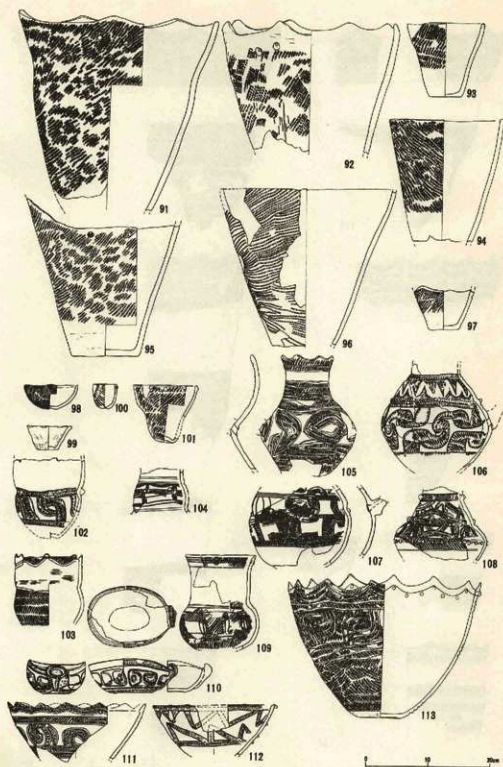


図 143 II 層出土の土器(6)

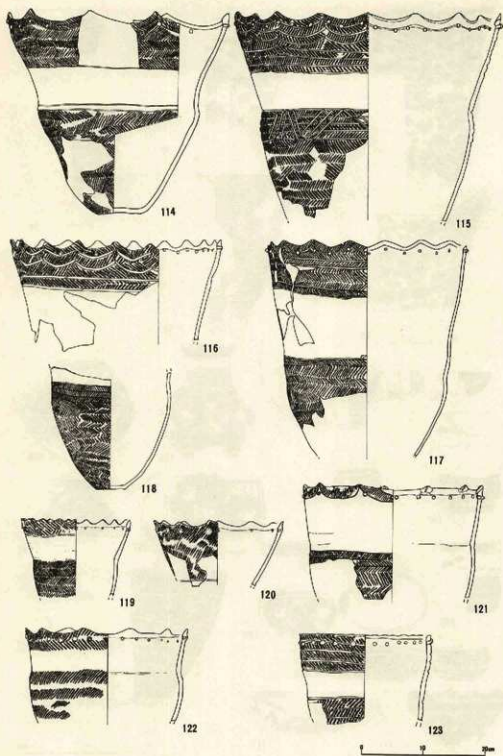


図 144 II 黒層出土の土器(7)

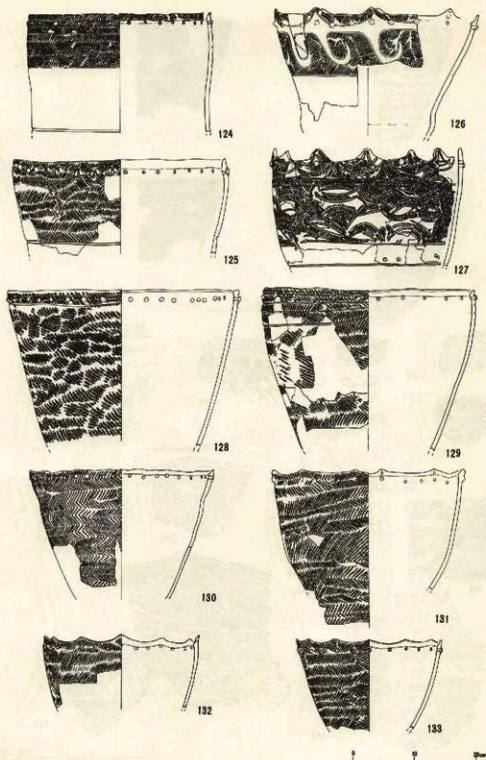


図 145 II 黒層出土の土器(8)

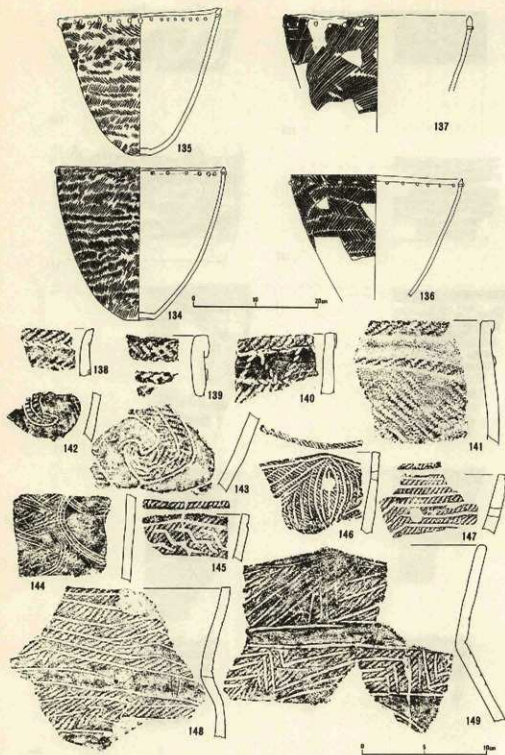


図 146 II 黒層出土の土器(9)

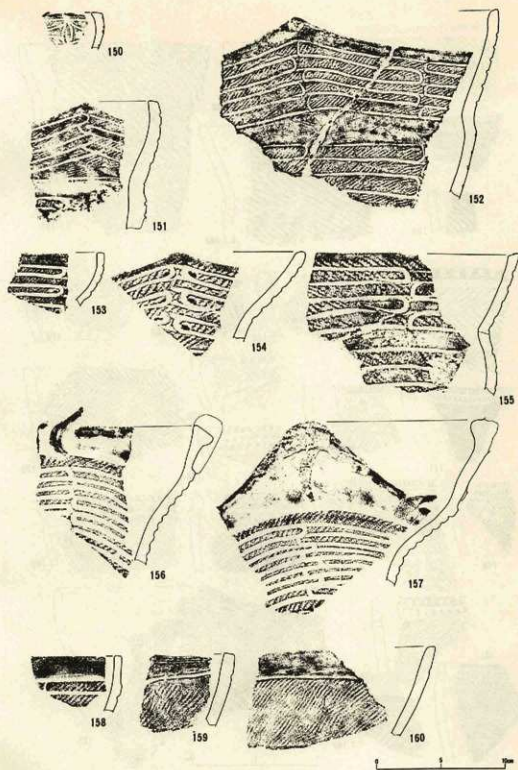


図 147 II 黒層出土の土器00

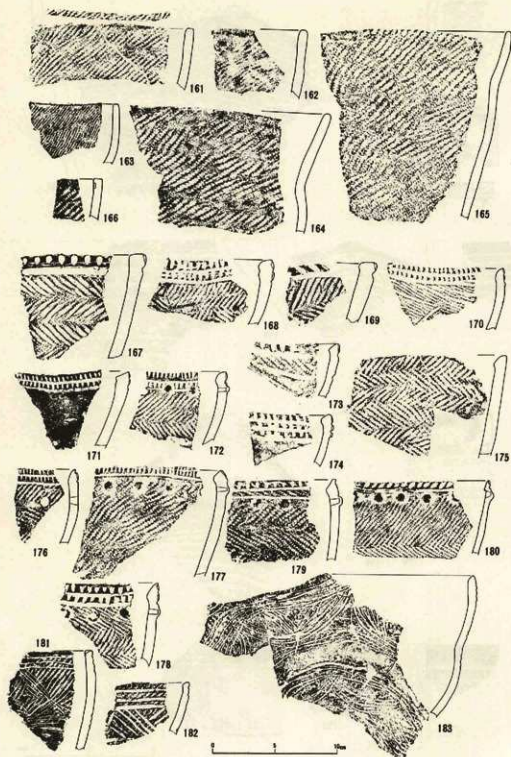


図 148 II黒幡出土の土器00

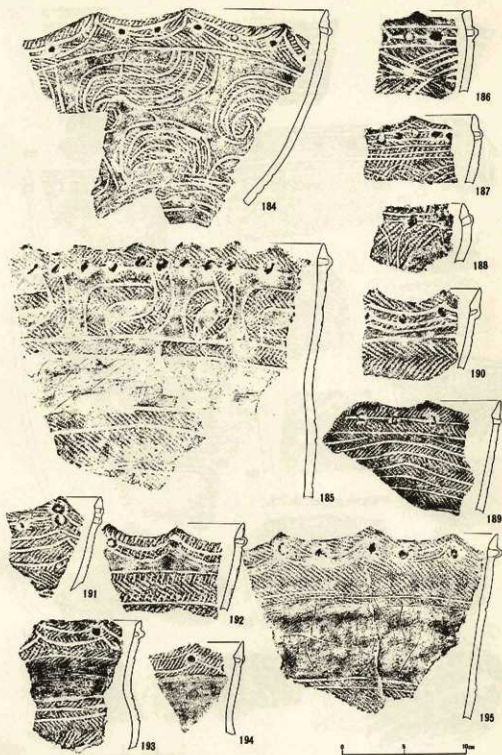


図 149 II 黒層出土の土器02

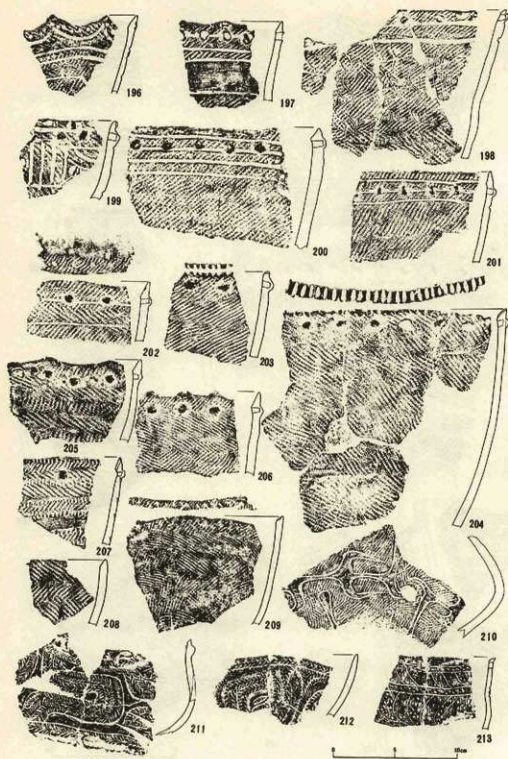


図 150 II 黒層出土の土器⑬

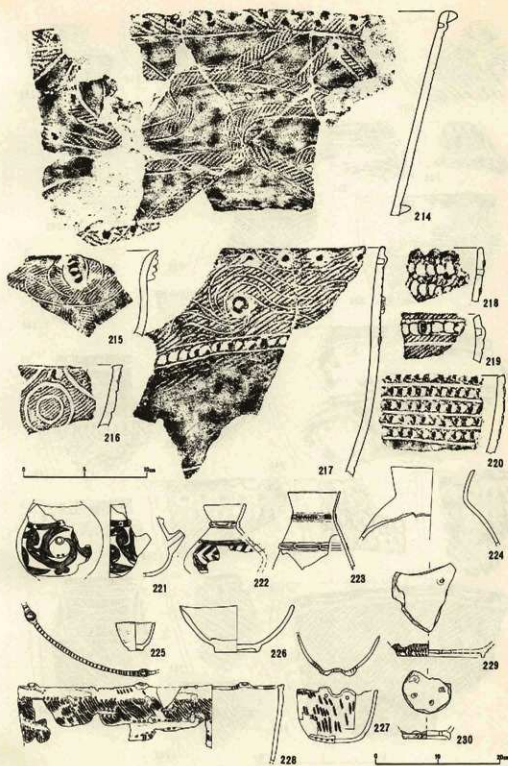


図 151 II 黒層出土の土器40

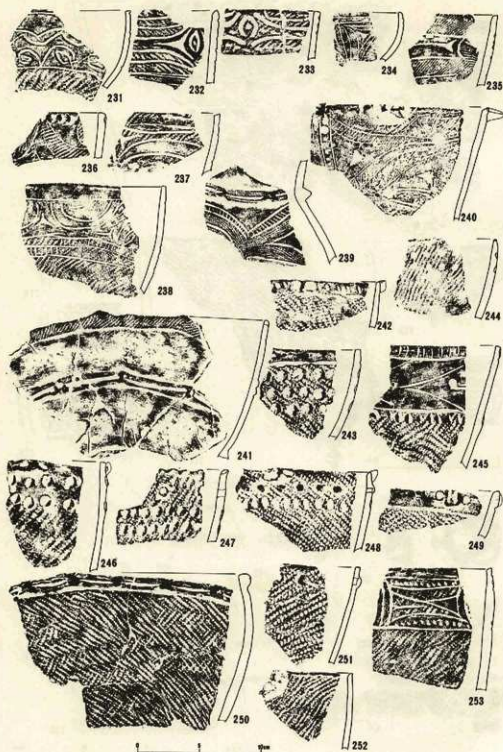


図 152 II 黒層出土の土器断片

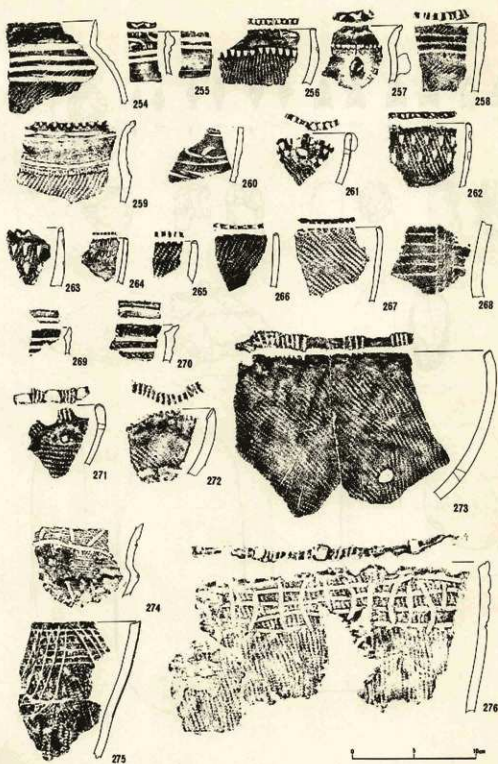


図 153 II 黒層出土の土器09

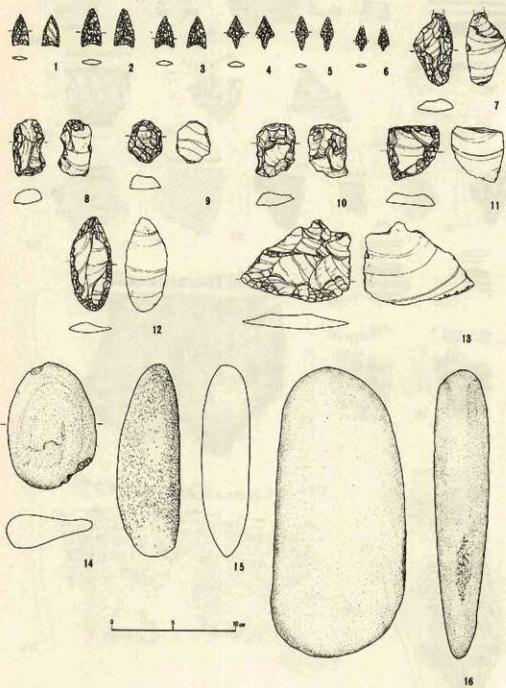


図 154 I 黒層出土の石器等

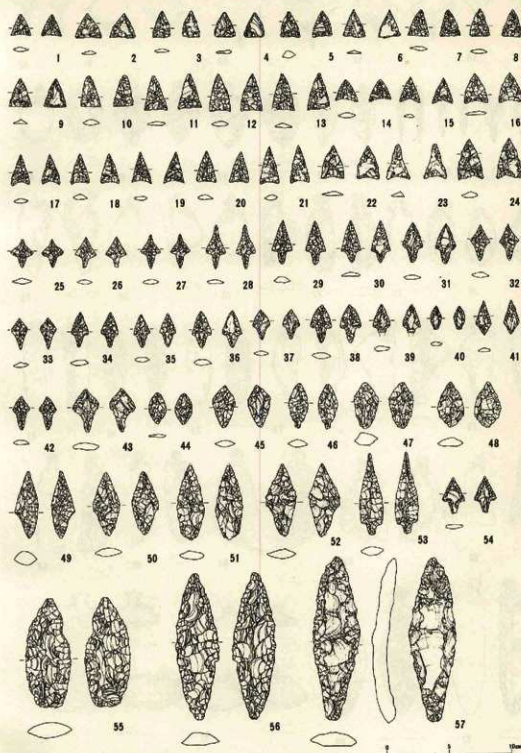


図 155 II 黒層出土の石器等(1)

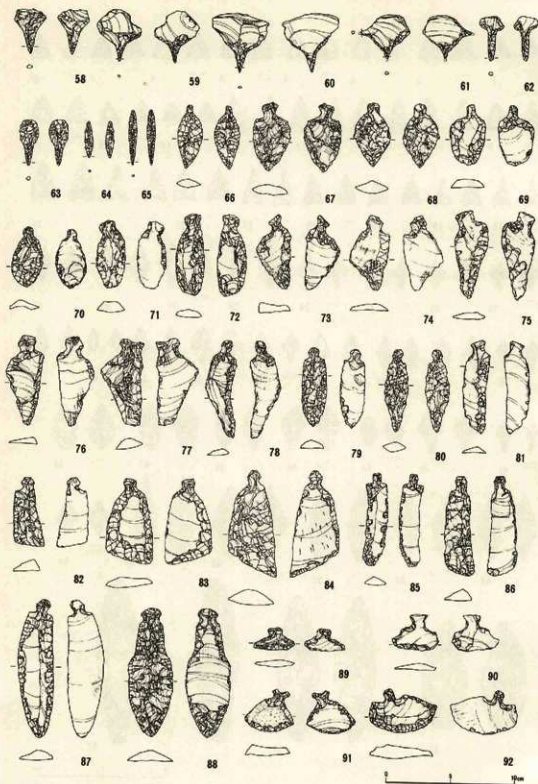


図 156 II 黒層出土の石器等(2)

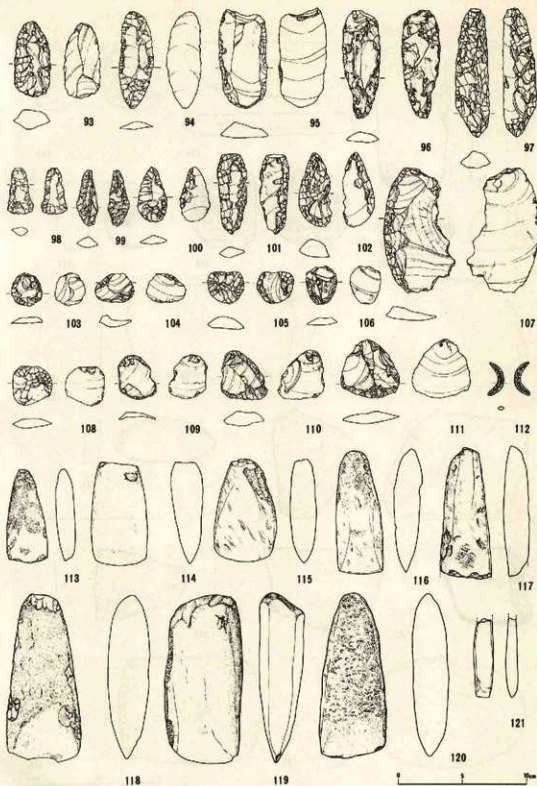


図 157 II 黒層出土の石器等(3)

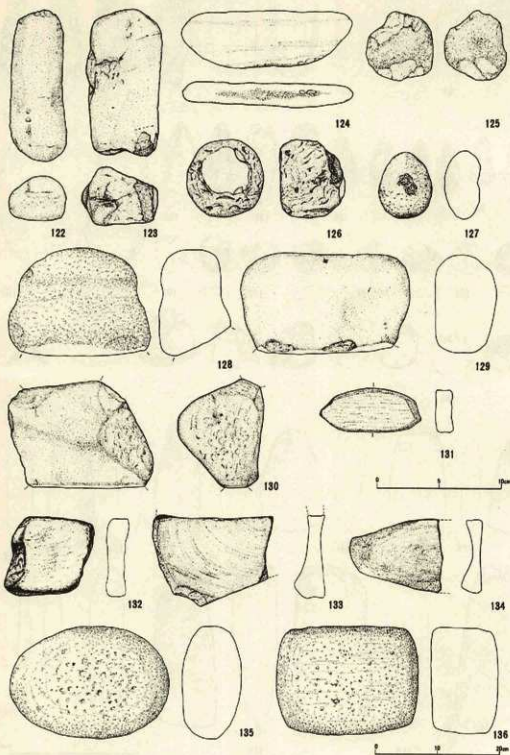


図 158 II黒層出土の石器等(4)

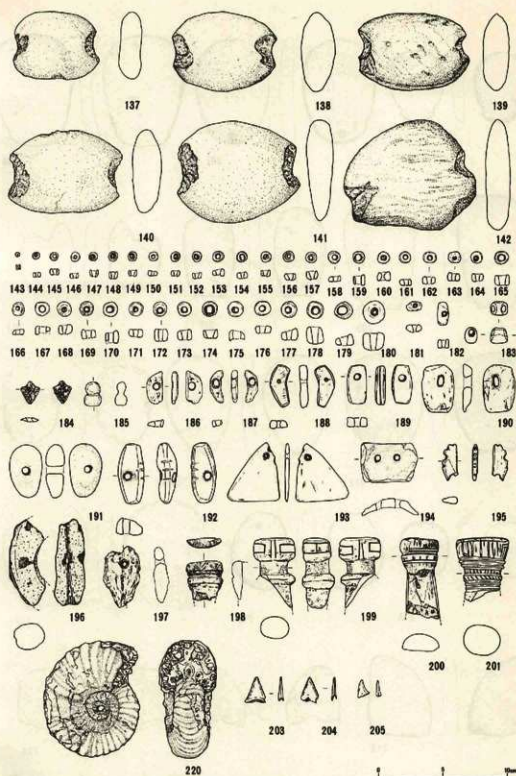


図 159 II 黒層出土の石器等(5)

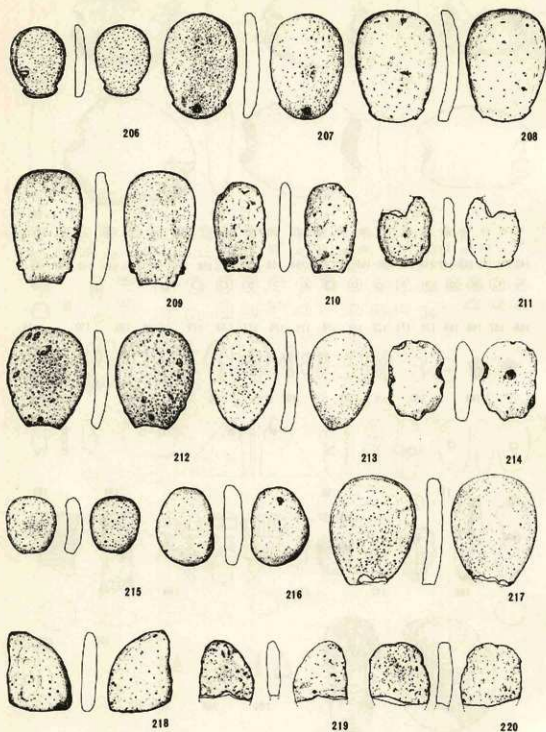


図 160 II 黒層出土の石器等(6)

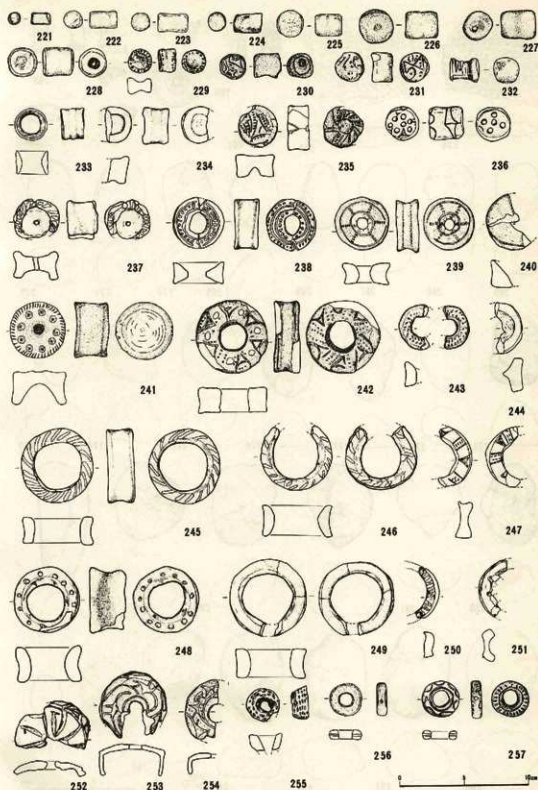


図 161 II黒層出土の石器等(7)土製品

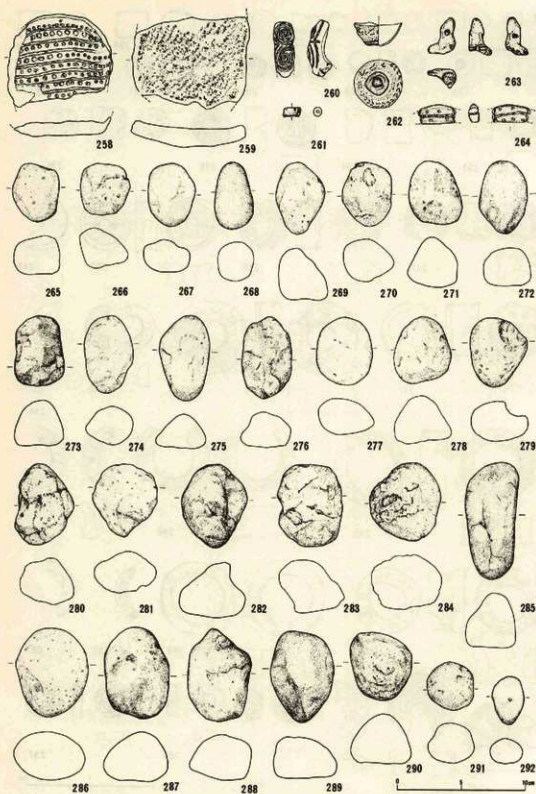


図 162 II黒層出土の石器等(8)